京城日報 夕刊 八月十五日(金)
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

失業救濟

農漁山村救濟 九月初旬正式決定

井上藏相も贊意を表し 農林省立案を急ぐ

【東京電報】町田農相より十四日首相、藏相、內相に提示した農漁山村失業救濟事業計畫は總額八千二百萬圓に上る尨大なものであるが、これに贊意を表明した井上藏相は十四日町田農相との會見後、直ちに富田預金部長を藏相官邸に招致し、農林省案を示し技術的問題に關する研究を命じた。右計畫の具體的方法は農林省にて作成、大藏省に提示する段取となつてゐるが、藏相は預金部資金の融通を求る九月はじめの預金部運用委員會に附議して正式決定する旨言明した

失業救濟を兼ねて 重要道路の大改修

內務省で計畫す

【東京電報】內務省は十四日豫算省議にて失業救濟事業を兼ね全國重要府縣道路改修計畫を立て明年度より實施するに決した。右は重要府縣道路四千里を選定し自動車通行に適する道路を作るもので、政友會內閣の產業道路計畫に代るものである

救護法實施 失業救濟の補助

內務省の新規事業

【東京電報】內務省は明年度新規要求に就き十四日午後省議を開き要求額を決したが、大體千三百萬圓による見込である。なほ救護法(二百三十萬圓)は財政の都合上九月一日より實施するに決した。その主なるものは左の如し(單位萬圓)

失業救濟事業國庫補助	四〇〇
救護法實施費	二三〇
東京、橫濱兩市復興債利子補給	四九三

遞信省新事業 千四百餘萬圓

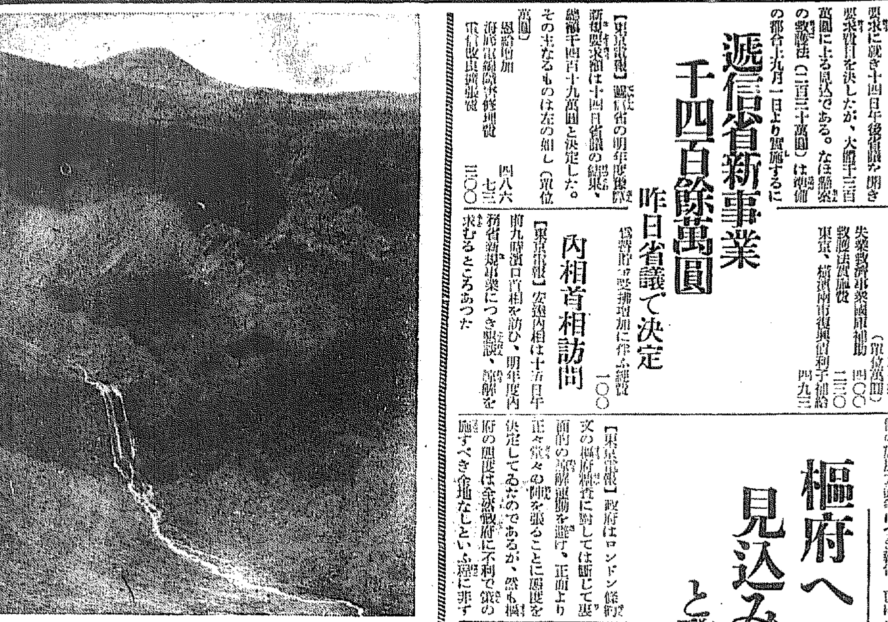
昨日省議で決定

【東京電報】遞信省の明年度豫算新規要求額は十四日省議の結果、總額千四百十九萬圓と決定した。その主なるものは左の如し(單位萬圓)

恩給增加	四八六
海底電線障害修理費	七三
電信設備擴張費	三〇〇
爲替貯金要務增加に伴ふ經費	一〇〇

內相首相訪問

【東京電報】安達內相は十五日午前九時濱口首相を訪ひ、明年度內務省新規事業につき懇談、諒解を求むるところあつた



◇—松花江の根源をなす大瀑布の遠景—◇

陸軍次官の 更迭は來週

濱口首相の宇垣陸相訪問

【東京電報】濱口首相は十六日箱根に靜養中の宇垣陸相を訪ひ樞府方面の情勢および十八日開かるゝ第一回樞府精查委員會に臨む政府側の態度方針等につき報告、更に十四日首相に辭意を表明した濱口陸軍政務次官の問題と、その後任につき陸相の意向を質すこととなつた。しかして濱口伯の後任は多分來週火曜日の閣議で正式決定をみることになるであらう

後任は伊東 二郎丸子

【東京電報】濱口首相が宇垣陸相を訪問して諒解を求むる濱口陸軍次官の後任は研究會の伊東二郎丸子に內定した

軍調幹事長

小磯局長兼任

【東京電報】陸軍々制調查會は從來軍事調查委員長を以て幹事長としてゐたが、過般の異動で林少將が整備局長に轉補されたのを機とし軍務局長をこれに當てる事となり、十六日陸相の決裁を經て左の如く發表した

軍事調查委員長陸軍少將 小磯國昭
軍制調查會幹事長を命ず

樞府への諒解 見込みなしとせず

と政府運動を開始

商相先づ動き—次いで內相も

【東京電報】政府はロンドン條約の樞府精查に對しては斷じて裏面的の諒解運動を避け、正面より正々堂々の陣を張ることに態度を決定してゐたのであるが、然も樞府の態度は余程政府に不利で策の施すべき餘地なしといふ譯に非ず比較的公正の意見を有するものもある模樣であり、樞府內にも自重論あるに鑑み、この機會において諒解運動を試みること必ずしも有害無益ならずとし諒解運動をなすことになつたもの〻如く、俵商相の伊東伯訪問もこのためであるが、この外安達內相も昨夜某精查委員を訪問諒解につとめた形跡あり、政府の樞府に對する諒解運動は十八日の委員會開會を前にしてすでに開始されたもの〻如くである

官吏減俸案は 今更感心せぬ

行政整理で十分だ

◇—閣內一般の意向

【東京電報】與黨少壯代議士が官吏減給、貴衆兩院議員の歲費減額を申合せたに對し、井上藏相を除く閣內一般の意向は『政府としては一旦撤回した減俸案を再び提出することは出來ない、更に判事の俸給等は裁判所構成法に關係するので勢ひ樞府に諮詢されるが樞密顧問官等は全く本案に反對であるから政府としては暗礁に乘り上げるものである、故に今更これを持出すよりも行政整理において期する所を達すればよい』といふにある

有志は運動に着手

併し實現性は乏しい

【東京電報】再燃せる官吏減俸問題に對し民政黨內の少壯有志代議士會は實行運動に着手することとなつたが、黨內にはなほ贊否兩論あり未だ黨內の大勢を制するに至らず、幹部としても主義においては勿論贊成し殊に高級官吏の減俸は必要であるとの意見であるが、曩に政府が輿論の反對を受け一旦引込めた關係上今また減俸案を提出するはどうであらうかと躊躇の色あり、又一方政府においても主義において異論はない模樣であるが一旦撤回した案を與黨からその聲が舉つたからとて又提案することは面目上面白からぬ處で、殊に議員の歲費引下げを伴つてる關係上貴族院方面にも相當難關であり旁々實現は今の處望み薄と見られてゐる

獻上の眞瓜

三氏附添ひ 東京に直送

【東京電報】既報、齋藤總督より兩陛下、皇太后陛下並に各宮家に獻上の天安郡產成歡眞瓜五百個は總督府秘書課林囑託および忠南伊藤產業技師、李天安郡守附添ひの上來る十七日午後十一時十九分成歡驛より東京へ直送されることゝなつた

兵力量に入つてから 奉答文を要求する

審議の誠意を先づ表示

◇—樞府精查委員多數の意向

【東京電報】樞府のロンドン條約案審議第一回精查委員會は樞府側のみで審查方針を決定する筈で、恐らく伊東委員長より右に關する腹案を示し承認を求むることとならう。しかして精查委員

多數の意向は

本條約案の重大軍事協約なるに鑑みて軍部最高の意思たる奉答文は飽くまで不可缺の參考資料として提示を要求するも、政府の拒否の決意強固なるものあり、依つて樞府が當初よりこれを要求するときは本條約案の審議に先だち正面衝突の危機に立ち審議不可能にならぬとも限らぬので樞府は第二回委員會にて首相、外相の說明を聽取した後總論的質疑を了へ、更に統帥權問題に對する政府の所信を追及し、愈よ兵力量問題に移つてから奉答文提示の要求をなして審議の誠意を示し、斯くて政府が拒否の態度を改めざる限り條約の審議進捗も亦已むを得ぬとの深き覺悟を以て臨むといふに大體意見一致した模樣で、なほ補充計畫の財源問題についても政府の財政計畫確立をまたねばならぬので、樞府が奉答文の提示要求をなすは恐らく九月に入つてからと推せられ、政府對樞府の正面衝突の危機は統帥權問題その他につき猛烈な質疑をうけてからのこととならうとされてゐる

伊東伯に諒解を求む

俵商相から

【東京電報】俵商相は十五日午前九時半伊東巳代治伯を訪ひ條約審查に關し諒解を求め同十時辭去した

襲爵

【東京電報】十五日左の通り襲爵を仰付られた

故伯爵奧保鞏家督相續人從四位勳三等 奧保夫
故子爵稅所篤實家督相續人 稅所篤滿
襲爵被仰付(各通)

李鍝公殿下

京城に向はず

【東京電報】李鍝公殿下には十六日午前十時東京御發京城に向はせらるる由

勞農總領事

賜暇歸國

京城駐在ソヴエート聯邦總領事イチチヤエフ氏は五ケ月間の休暇を得て十七日夜出發シベリア經由歸國することとなつた。同氏不在中は副領事ワシリイ・クスネツオフ氏が總領事代理として事務をとる筈で、十五日本社を訪問した

京畿道 警官異動

本日發表さる

新任官署	舊任官署	官	氏名
道巡查教習所長	西大門	新任警部補	金駿權
刑事課長	刑事	警部	野村齋
警務課	昌德宮	警部	森雄藏
衞生課	抱川	同	山根兼藏
永登浦署長	教習所	同	藤井國見
西大門	仁川	同	李氏澤
江華署長	講習所	同	松浦喜之助
龍山	高等	同	溝上忠人
鐘路	永登浦	同	平賀常二郎
東大門	刑務	同	服部伊勢松
昌德宮	警務	新任警部補	遠藤四郎
刑事	鐘路	新任警部補	竹之熊次八
仁川	平澤	同	姜大奎
金浦	龍山	警部補	森本正一
教習所	金浦	警部補	竹隈伊藏
鐘路	西大門	同	渡邊虎次
西大門	仁川	同	吉本不可欺
東大門	本町	同	二見勝藏
刑事課長	龍山	同	田中忠男
長湍	鐘路	同	立石明倫
安城	仁川	同	高瀨巽
龍仁	水原	同	伊藤政介
水原	安城	同	春日嘉久

仁川	楊州	同	平下喜代吉
楊州	仁川	同	稻田啓代重
開城	東大門	同	高村正彥
東大門	高等	同	奈良坂性依
高等	東大門	同	佐々木賀義
龍山	刑事	同	城戶昌雄
鐘路	新任	同	大井幸七
本町	新任	同	渡邊武重
龍山	新任	同	星崎耕平
平澤	同	同	黑川龍馬
抱川署長	江華	同	徐[illegible]郎
仁川		同	岩崎良太

軍縮剩餘金 處分協議

藏相以下關係官

【東京電報】軍縮剩余金の善後處理問題に關し井上藏相以下關係官は十四日午後藏相官邸に參集、賀屋主計課長より調查報告を聽取した後、軍縮剩余金による國民負擔輕減問題に關し種々意見の交換をなした

山縣七八聯隊長 新任挨拶のため十五日午前本社を訪問した步兵第七十八聯隊長陸軍步兵大佐山縣栗花生氏及案內役の紅露少佐(向つて左から)

辭令【東京電報】

總督府囑託 三羽松太郎
任總督府理事官(七等)
總督府囑託 木室判六
同 深山禮一郎
任總督府道理事官(七等)(各通)
慶尙南道蔚山公立普通學校長 高山總郎
全羅北道益山郡 高橋隆彥
奏任官を以て待遇せらる(各通)

本府辭令(八月十四日附)

本府營繕課技師 佐野孝太郎
陞敍高等官六等
(山林部)本府屬 中村川源吉
兼任本府道理事官(七等)
京畿道在勤を命ず
(京畿)本府道技手 金峻樹
任本府道視學(七等)
京畿道在勤を命ず
(平北)同 張剛浩
任本府道技手(八等)
黃海道在勤を命ず
(江原)本府道屬 金昌永
任本府道視學(八等)
江原道在勤を命ず

神宮參拜

(十四日)總數四一八人▲內譯內地人三六二人▲朝鮮人五一人▲支那人四人▲團體京城修養團八七人▲前年度總數四二三人

—人—

◇林榮藏氏(殖銀副頭取) 全州へ出張中十五日夜歸任
◇藤原喜藏氏(平南內務部長) 十五日夕入城、備前屋旅館へ▲永島雄藏氏(新義州地方法院檢事正)十五日夕入城同上▲中村安得氏(東京寶業公論社々長)同上▲齋藤勳氏(全州東山農業會社長)同上▲堀江周作氏(新義州地方法院監督書記)同上
◇堀川濟和氏(新任慶尙總督府醫院外科部長醫學博士) 京城醫專助教授より榮轉、十七日午後九時京城發赴任の挨拶のため十五日來社

あすの天氣(16)

高氣壓は本邦の東方海上から朝鮮に擴り滿洲方面は氣壓が低い半島附近は氣壓の傾斜は緩慢で元山附近に小低氣壓が出來た爲め、中部には雷雨がある、その他も曇つて昨夜は殆んど全鮮に小雨があつた。明日は晴曇不定

豫報 曇一時晴
十五日正午 三〇・四 十四 二〇・五

仁川干滿時(十六日)
滿潮 午前八時四十五分 午後九時二十分
干潮 午前二時四十分 午後三時五分

白頭山征服(第八信)

天池の畔に 溫泉を發見す

學界に聊か貢獻

立石生

天池に何か魚類でもゐそうなものだとは、誰しも思ふ所だが、畔に立つて、目の屆く限りには何もゐない樣子で、たゞ遠く白く浮くものあるに氣づいて、望遠鏡をあてれば、鷗三羽、神秘の池を悠々と泳いでゐるのが嬉しかつた。

◇

池畔の右に沿ふて、われらは一すぢにタルムンを目がけた。白頭山にのみあるといふ豆柳が地を這ふて、石楠が、それに覆ひかぶさるやうに根を張つて、タカネアヅマギリ、チンマセナグシがその間にかすかな彩りをみせて、淡白な池畔の景色を形成してゐる中を、たゞ一すぢにタルムンを目がけた十町歩くと、溶岩は儼として行く手を阻み、峭石は黑曜石と相組んで、少からず進行を妨げた。この邊り文字通り前人未踏の境地である、この難を突破して約一里も歩いた地點に、われらは遂に天池に足を入れねばならなくなつた。よぢるにはあまりに嶮しい玄武岩の突起の連續だ。おぼろな恐怖にあるかなきかの胸のおのゝきを覺えながら、ズボンはすつぽり脫いで太もゝまでも天池に吸はせて水の不思議にも凍るやうな冷たさをかこちながら、一歩づゝ運んで行つた。十餘間も進んだ時だつた。異樣な臭氣につゝまれて、清澄な山氣になれたわれらの鼻は、へんにむくなるのであつた。氣がつけば硫黃の臭ひだ。『をかしい……』と思ふ途端に、裸體の脚を、記者はどつと踏みはずした時に、ふれたものは、冷たい水ならで、微く御無沙汰の湯であつた。氣がつけば邊り一面にブツブツと水泡が湧き立つてゐる。まさしく溫泉だ。幸さか冷えきつてゐる天池の一角にかうしたいでゆが惠まれて居やうとは、測らなかつた。『白頭山頂に硫黃泉の發見』タルムン探險の途において、われらはまづ收穫を得たのであつた。記者の知る限りの文獻に於ては

◇

川崎繁太郎氏(地質調查所技師)が大正十五年十月に『白頭山と白頭火山脈』と題して發表されたもの〻中に、溫泉のことに一言ふれてゐるのが、白頭山の溫泉に關する唯一の文獻であるが、それによると

『白頭火山の活動は有史以前だがその活動力の餘燼を示すものあり、即ち硫黃泉なりとす、デエームス著『長白山』によれば小臙脂峰の西方即ち白頭山の南麓二里に硫黃泉あり、水溫攝氏百四十二度ありといふ。元茂山郡員及び營林廠事官たりし大崎碇吉氏の『鴨綠江』によれば鴨綠江源の興じて西南に流るゝ所、白頭山上より約二里にして硫黃泉あり、水邊に湧く溫度攝氏百五十度を示す、これを引て溜水と混じ溫度を加減して一浴を試るに足る、土人は普通水を廿五間許の處に引き數ケ所湯溜を作つてこれに浴すといふ。元營林廠員吉岡豪雄氏の白頭山森林植物帶調查者手記に依れば、湯水長は松花江の水源にありて白頭山の南西麓に當る川岸に溫泉あり、その溫度極めて高く容易に浴すべからず、一戶の窯家あるのみ、鴨綠江源の獨山里より約十九里、行程約三日半なりと。大韓疆域考に天池の水東北注、東與溫泉水合流、北注爲混同江とあり。これ等の記事は同一溫泉に關するものと認められず、之等により或は松花江及び鴨綠江の水源に恐らく相當近くて少くとも二ケ所の溫泉あるならん、朝鮮唯一の硫黃泉あるその存否不明なるを記錄せざるべからざるを遺憾とす』とある

これによれば、この硫黃泉の發見は、この探險隊としては但面な發見で、地質學者に僅ながらも貢獻し得るものではなからうかと考へた。分析の用意はしてゐなかつたので、殘念だが、溫度は、攝氏三十二度乃至三十八度なることを確め得た。(つゞく)

刺靑傀儡話 (75)

潮山長三 作
挿畫 河原塚龜太郎

秘藥、奇藥(九)

兩手に丸めて持つた祕密の設計圖は、くすぶりがちに青い焰を吐いて燃え上つた。

『おゝ、燃える、燃える!』

と、時觀は押しひしいだ聲でうなつてから、きり〳〵と嚙み合はせた白い齒をあらはし、目は瞳玉が飛出るほどにむきだし、額にも頰にも幾條の皺を作つて、今にも指先が燃えさうになるのもかまはず、きつと焰を眺めた。

時觀が此の年月、丹精を盡してひそかに實測の上自ら作製した琵琶湖大運河の設計圖は、今や全く燒き棄てられる運命の最後に到達した。が、これほど熱誠をこめた設計圖だから、圖その物に柏木時觀その人の魂がすつかり乘り移つてゐるといふのか、まるで靈あるものが死の前にあがいて、もがいて、悲壯なる生の執着を見せるやうに、圖はたとへ少しでも燃え殘らうとする樣子で、焰がぶす〳〵と細く燃え踊つて來た。

すると、氣をいらつた時觀、

『早く燃えろ、早く燃えろ』

と呪ふやうにつぶやきざま、その紙のかたまりを、丁度扇子を擴げるやうにほぐすと、設計圖は斯うなつたらもう自暴自棄だといふやうに、死物狂ひになつて、再びよく、どつと明るく燃え上つた。

その又焰の明りは、古怪なる假面を思はせるやうな時觀の顏をてらく〳〵と浮き上らせ、傍にまつ黑で引つ吊がつて、極度の昂奮に身の內を燒けただらせて苦しさうにうなつてゐるお粂が、苦しさうに『うゝむ——うう』と唸りながら手足を無性によじらせて、全身の皮膚に波をうたせてゐる物すごい有樣を照し、そしてお粂の頭の先にある恐るべき眠り藥のどす黑い壜を照した。

さうして設計圖が大半燃えた時だしぬけに、そこの障子をがたぴし明けたてして、番頭の總助がころがるやうに這入つて來た。

『やッ』

と時觀が不意の闖入者に驚いてゐると、總助はいきなり時觀の手から燃えてゐる紙をとつて、

『あッ、熱い、あつ!』

とあわてながら、それを板の間へこすりつけて消した。

時觀はくわつとした。

『總助、何をする』

『もし、旦那樣、これをお燒き棄てになつてもよろしいのでございますか』

と、總助は一生懸命に時觀を睨めていつた。

『うむ、燒き棄てる。邪魔をするな』

『なぜ又——あんなに人目を忍んで、精根を傾けてお描きになりました物を——まあ、一體これはどうしたことでございます』

といふ儘を見ると、この總助だけは設計圖作製の事情をよく知つてゐるものと見える。

時觀はきつぱりと

『いや、急に思ふ處あつて燒き捨てるのだ。いゝか、聞けよ。こいつを所藏する日には、うつかりするとおれは殺される』

『えッ?』

『これ、大きな聲をしてはいけない。間者が人の領地を內密に測量したのだから、萬一露見すればこの柏木時觀、獄門となる。今日も今日とて尾張樣のおつしやつた一言で、おれはすつかり考へたのだ。それで燒くのだ』

『おッ、さうでございますか、ほう!』

と、ひどく納得のいつた聲。

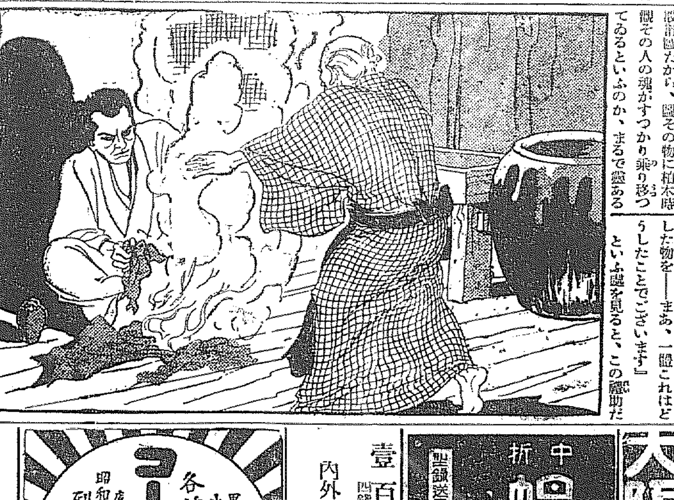
『さ、それをよこせ』

『はい、しかし、紙に書いた圖は今晚限りで跡方もなくなつてしまひますけれど、もう一ッの設計圖の方は——』

と、總助は忽ち物々しくした顏を時觀の顏へ摺りつけんばかりにして、低い聲で、何か云はうとした時。

『うゝむ——』

と、お粂が唸る聲に、はつとして、胸を引いたが、又顎を差し出して、時觀の耳へ口を寄せた。



夜間教授 英語鮮語 生徒募集
九月ヨリ初メル本科一年B組五十名其他各科若干名 四ケ月短期講習約二十名
太平通一丁目 青年會學校 電光二五

祝京城日報廿五周年記念
證票の上に割印のあるのが本場產で成歡歡農會社
成歡特產 成歡甜瓜
が實費で依託取扱ひをしてゐます
成歡甜瓜生產組合

當選御禮
江景面協議會員 金良玄

大阪優良品商店(案內)

中折 帽子
製造工場直接 大特價卸販賣
型錄送呈
大阪市東區糸屋町二丁目 製造卸 岡崎新商店通販部

壹百圓ニテ文具店ヲ開ケマス
四錢切手添附シテ申込次第案內書及型錄送呈
內外文房具問屋 イチヤ商店
大阪市東區南久太郎町一丁目 電話船場四七七 振替大阪三二五七三番

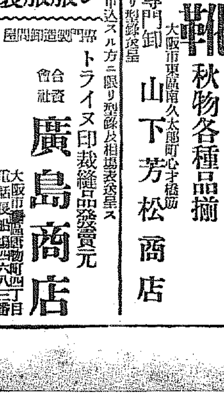
小倉服 男子小供服 小倉學生服 各種ズボン類
コール天服問屋
昭和四年秋冬物 裂見本 商報 送呈
大阪市東區內本町一丁目 若原重本店

アイジ靴 秋物各種品揃
靴專門卸 山下芳松商店
大阪市東區南久太郎町心斎橋筋
拔店ニ限リ型錄送呈

兒童服 婦學生服 運動服裝 エプロン
店印捺印シテ申込スル方ニ限リ型錄及相場表發呈ス
問屋卸專門製造
トライヌ印裁縫品發賣元
合資會社 廣島商店
大阪市東區瓦町四丁目 電話長船場四六八番

帽子
秋冬帽子品揃
內外帽子卸問屋 阿部清商店
大阪東區內平野町二

高級 ゴム脚金具付絕對堅牢
いよ〳〵眞價を認める
寳務算盤
特許算盤ブラシ 本ブラシノ內部ヨリ白キ藥品滲次ニ出デテ球ヲ同滑輕快ナラシム
發賣元 和田算盤店營業所
全鮮到る處文房具店にあり



風水禍の跡を訪ふて…

懐しき長鼓の響 今、果して何處?

村人はいまだに茫然自失

米谷市場跡にて……山岸特派員發

一面の荒野、きのふ迄は殷盛だつた公山郊地の市場に、いまは人影さへも無い廢址、水の脅力、被害の惨酷、一ケ月たつたけふも、まざ〳〵と惨害が目に迫る

『なれや知る都は野邊の夕雲雀上るを見ても落つる涙は』と應仁の亂後、京都の荒廢を訪ふた人がのべて居る、上る雲雀がみる荒頽さは、まだのどかとしてよい、米谷市場のこのごろは、雲雀も見捨て、吻激とした『虚無』の世界、あるものは巨大な岩石と死の靜けさだけである

◇

プラタンの並木を縫ふて慶州街道をゆくことしばし、自動車はリンゴの木しげる東村から右に折れて細い野道一里をひたはしる、智妙洞で自動車を捨て、門岩川の堤に立つ、コンクリートの橋はあの惨害の日に濁流に押し流されてしまつた、岩石にうつ水に、足をぬらして門岩川を越ゆると災害はつぎ〳〵にひろげてくる

◇

奇岩怪石のつながり、智妙洞より二里の山路は災害の水に洗はれて、土を流ひ、道は崩壞し、ごろ〳〵の地肌をあらわにだして居る、次のコンクリート橋も次の、次の、三つの橋は跡かたもない…惨害のあとを物語る風物は訪ふ人の涙を絞る、二里の難路をよじると、このあたり公山郊地とし、八公山脈にかこまれた農村である

◇

ポプラの巨樹が根こそぎ倒れてゐた、土は日割れてあり、礫石らしいのがのこされてあるのが、わづかに、人家の跡だるを物語つてゐる、こゝは公山郊地唯一の盛り場として近隣に聞ゆる公山面米谷市場のあと、きのふの殷盛は七月十三日午後六時を期して荒涼の一帶とかわつて了つたのである

◇

おもへば一ケ月前の七月十三日、この日は恰度市日とて、近村から多數の人々がつめかけ、長鼓の音、酒の香り、一日の歡樂境を現出してゐた、その日も終る午後六時頃沛然たる雨が來た、谿の水を覆へしたやうな豪雨が山村一帶を包むかとみるまに、電光、雷鳴、次ぐに山鳴りとゝもに土煙りをあげた大岩石が濛々をかつて轉落し、海嘯のごとき濁流が落下した、その瞬間、市場は泥海と一變し、市場にむらがる百余名は逃場を失ひポプラの樹にのぼり、家の家根に匍ひあがりしたが、たつた十分間にして市場流失、廿三の人命と多數の流失家屋を出した、慶北道觀音公山郊地被害は死體發見數廿三、負傷一、流失家屋百七、全潰十七、半潰六十二、床上浸水九

◇

米谷市場のほか、公山郊地を形成する中大洞、新武洞、龍水洞、松亭洞、松村洞も八公山から流下する土砂、岩石のために一瞬にして死の荒野と化した……

◇

いまこの惨禍の地をおとなへば公山郊地をめぐり〳〵流れてゐる門岩川の姿は、そのかみと一變して河心は却つて高臺となり、高地は徑六寸から五尺大の花崗石が重疊と折重なり道は水をしたして河と變じてゐる、村人はいまだに茫然自失の體で、惨害のあとも手のつけやうがなく、悲みの色を漂はせてゐるだけである、家は失はれた、田も畑も……今宵いずこに…と哀しい瞳へが村人の眼にやどつてゐる

◇

誰かこの災害を豫見するものぞ『今宵、汝の魂とらるゝ事ある可し』思へば『殷盛』も『歡迎』も淡い全く儚ないものである……と大災害の地で私はしばしの悲嘆にくれた

九戸並んだ家が一瞬に流された、そのまん中のオンドル一間だけが不思議に殘されて、中に蹲へて居た老婆と子供だけが救かつたと言ふ話も聞いた、ポプラの大樹にしがみついてゐて危機を脱した話もある、水災エピソードはいろ〳〵な相を織りなして居る

◇

あげら家の前をとほる、女が土間につつぶして『哀號』と泣いて居た、『哀號』一文字は短いが公山郊地の人の、千萬無量の思ひは二字にこもつて、これ以外の言葉はないのであらう

◇

公山面事務所、普通學校は幸ひに被害をまぬがれた、公山面長李殷慶氏は面民の救濟に身をさゝげた炊出し、食糧費の配分、小屋掛けの督勵に寧日なく、徹夜する日がつゞき、奔走に身を粉にくだいた遂にこの活動は老の身をいため八月七日遂に不歸の客となつた、享年五十歳、面民は面長殉職にわが身のごとく嘆いた、災害の地の殉職面長の葬儀は寂しかつたが、盛んな人の見送りを受けた申達城郡守は上司に李面長徳行の次第を報告した、近く表彰の榮に李面長死後の光榮が輝くことであらう

◇

中大洞の巨刹聖蹟寺は僧堂に多少の被害があつただけである、僧侶十三名が壓死したと傳へられたが傳へられるそれほどこの地の災害が大きかつた

◇

寺のあたり野草に蒿爛な美しさがあつた、災害地唯一つの殘された美しさはこんなにもいさい、夕まぐれ、災害で不しあわせに逝ける人々の靈の訪れがあるのか、梵鐘をもるゝ鐘の音、讀經の聲がかなしい

◇

八公山々海嘯ノ悲害は山に面せる漆谷、永川兩郡にある、漆谷郡は死者三、行方不明一、負傷三、流失家屋十六、床上浸水百、全潰十四、半潰百八、永川郡は負傷十八、流失家屋二、全潰八十、半潰百八、床上浸水百四とある

◇

その麓の山八公山は夕陽に黑ずんで、人の嘆きを知らなげに默してゐるに過ぎない

(寫眞は門岩花洞の惨狀)

雨しきるをも厭はず 傍聽席は壽司詰め

昭和三大疑獄の一に數へられる 肥田事件の公判開廷

昭和聖代の若き春秋に拭ふべからざる汚濁の歴史を刻んで白日の下に人間暗黑の醜惟を暴露した朝鮮疑獄事件は天岡賞勳事件、小川前鐵相私鐵疑獄とともに昭和の三大疑獄事件として世の視聽を集め、その極りなき人間悪の百鬼夜行的裏面史は世の平凡なる良心の前にも唾棄すべき事實として隈なき照覽の下に、その裁きの日を待たれてゐたが朝鮮疑獄中肥田理吉、増原一馬兩名にかゝる江原道米穀倉庫事件より慶州金鑛拂下事件に亘る曲役七つの利權をめぐる詐欺公判が十五日午前十時十分より京城地方法院第四號法廷において金川裁判長主審、小野、小林兩判事陪席田縣事立會、寺田、青村(増原側)岡田、太宰、木尾(肥田側)各辯護士列席の下に開廷された。この日公判を傍聽せんと早朝よりつめかけた一般傍聽者は雨も物ともせず法廷前に參集、折から集つた幹官關係者百余名とゝもに開廷と同時に立錐の余地がなかつた

肥田、足を引きずり入廷

藤田辯護士の希望があつて

次回公判は九月三日

十時十分法廷のドアがパツト明かる紺紋つきの羽織袴に白足袋を穿つた肥田理吉が籐のステツキに全身をもたせて立つてゐる『足が痛いんだ』何處か傍聽席の隅からかすかに囁きがもれて、肥田は歩行が不自由らしくステツキによりながら靜かに被告席に着く。四圍の物音にもとがるやうな神經的な表情である。隨分蒼白な色が顔にさつと流れて精悍をたゝへた眉宇が心なしか翳つてゐた。間もなく増原一馬が同じく黑の羽織袴であらはれた。『やあ』言葉には出ぬが二人は互に久濶を慰むるかの如く笑ふ、そして間もなく沈默。二人は被告なのだ。一瞬死の様な静けさの中に二人は端然と被告席に正座する。十時十分、裁判長一同着席。金川裁判長の重味のある太聲が型の如く被告の住所、姓名、職業をたゞしたのち福田辯護士は歯切れのよい口早で起訴理由を述べ、よく〳〵審理に入らんとするや藤田辯護士は『裁判長』と一段聲を高めて直立

『被告肥田理吉は神經痛リウマチスに悩み長時間に亘る審理は到底被告の堪へざるところであるから……』と公判の延期を希望した。これにつき金川裁判長は『こゝに醫師の診斷書がある』と一讀したのち合議に入り十時十五分再開、裁判長は先づ『公判を延期する』と宣し『被告は次回において審理出來るやう養生してもらひたい』と述べ次回公判を九月三日に決定し、かくて肥田、増原兩名にかゝる朝鮮疑獄の第一回公判は開廷間もなく閉廷するに至つた。

公判へ……左 肥田理吉 右 増原一馬……けふ四號法廷にて

次回には足立氏も來る

緊張した辯論が期待さる

京城が濟めば東京へ

肥田、増原兩名をめぐる朝鮮疑獄事件第一回公判は肥田の神經痛リウマチスのため審理に至らず第二回公判は九月三日延期となり閉廷したが九月一日より東京において公判を見る筈であつた山梨氏を中心とする朝鮮疑獄事件はこれもまた延期をみ十月中旬頃から公判開廷されるとになつた。なほ肥田は此山梨中心の疑獄にも訴嫌、肥田事件としてひつかゝつてゐるので京城地方法院の審理すみ次第東京へ行くものと思はれる、なほ第二回公判には肥田側の辯護士として前顧三辯護士のほか大阪から刑事辯論界の雄として驍名を馳せてゐる大阪辯護士會長足立進三郎、原島から米田明兩氏が出廷し肥田のために辯論することになつてゐるので近頃にない緊張した辯論がなされるものと取沙汰されてゐる

佐々木技師天然痘に罹る

京城では六年目に天然痘發生

府内大和町三丁目遞信局官舍總督府技師佐々木仁氏は去る六日以來發疹チフスの容疑で大學病院に隔離診療中であつたが十四日天然痘と決定した、府内における天然痘は大正十四年一名の患者あつて以來絶えてなかつたことで所轄本町署衛生係では係員を督勵附近一帶の大消毒を行ひ蔓延を防いでゐる。同氏の傳染經路は咸興、興南方面出張先から歸つて以來發病したもので同地方には目下天然痘が猖獗を極めてゐるのでこの方面から傳染したものと見られてゐる

同大對オール京城柔道

府内長谷川町講道館朝鮮支部では同志社大學柔道部を迎へて十九日午後四時から、同支部道場でオール京城軍と對抗試合を行ふことになつた

ガマ(蟇)
右高價買入ル 但シ一疋五十匁以上 元氣ヨキモノニテモ御持參願ヒタシ
京城帝國大學 生理學教室

巡査部長を射殺し 自轉車を強奪逃走す

犯人は四名、所在は不明

昨夕咸南の惨事

十四日午後五時十分咸南豐山警察署管内々中駐在所前を四名の容疑朝鮮人豐山方面から北青方面へ向つて通過せんとするのを認めた同駐在所李巡査がこれを誰何した所これに應ぜず通過せんとするので更に同駐在所主席松山巡査部長が大聲で誰何した然るに四名の者は矢庭に懐中からピストルを取出し同巡査部長を狙撃し、頭部に重傷を負はせ、その隙に附近の朝鮮人雜貨商に押し入り自轉車を徴發して厚峙嶺方面へ逃走した、しかして頭部に重傷を負つた松山巡査部長は間もなく絶命する至つた、なほ同日午後二時頃北青を發し豐山に向つて疾走中の乘合自動車を右四名の者は同夕刻途中にて停車せしめ乘客二名から懐中時計一個、現金七圓を強奪した上その自動車に進行を命じ厚峙嶺の中腹にさしかゝつた際下車し行方をくらました、警察當局は目下極力搜査中遺族は夫人のり子と二女がある

『朝日』強盜

難なく逮捕

【釜山特電】去る十日夜十二時頃東萊郡砂下面世用里雜貨商朝日ツノ(三)方へ覆面の二人組強盜が押し入りツノをおさへつけ毆打脅迫して店頭にあつた煙草朝日を強奪した事件につき釜山署にて犯人捜査につとめた結果釜山谷町二丁目二番地金漢伊(二〇)金商石(二〇)の兄弟の所爲と判明し十四日午後三時過ぎ自宅において難なく逮捕し取調べ中

開校前にお掃除

府内の初等學校で

京城府内初等學校の夏期休暇も余すところ旬日となつたので十四日關水京城府學務課は管内各學校に對し此の際府内における傳染病豫防の見地に鑑みこの際校舍内外の衛生設備、便所、下水、排水口、塵埃捨場等一層念入りに清潔法を施行すべきことをそれ〴〵通知した

煙草一本 出世噺

十八の青年救はれる

十四日午後八時頃京城驛廣場のペーヴメントに哀れな少年がどろ紙の傍になつて低く蹲まつてゐるのを鍾路署巡査が發見した。取調べたところ少年は山口縣生れ孫原文雄(一八)といひナフタリン一個をもとに釜山から徒歩で京城に來たと判明、なほも取調べると少年は中學四年生で去る五月十五日クラス一同と滿鮮修學旅行をなすことになつてゐたが偶々六日學校で身體檢査が行なはれた際右のポケツトにバツト一本を入れてゐたのを學生監に見つけられ一週間の停學處分に附せられたが少年はこれを痛く悲み停學處分に附せられた間に『滿洲に行つて立派な男になつて歸つて來ます』と書置きして兩親の許を出て前記の如くナフタリン一個を買ひ、それを資本に徒歩で京城に來たものである。鍾路署では少年の罪をゆるす様な心に深く同情し保護を加へてゐるが係の伊藤巡査は鍾路署員はいづれも少年の心をさとし何かのたしにせよと若干の金を與へた なほ現在は山口にある父親にも全く頭が上らず、[illegible]こちらで働く事になつて伊藤巡査も親身の様になつて職を探し求めてゐる

書道 入門
龍山漢江通六番地
村木呑洋
電話龍山三九九

不良組やられる

【釜山特電】最近釜山府内の盛り場或ひは海水浴場などにて數人組の不良青年團が横行し無垢の青年婦女子に喧嘩を吹きかけて暴行を働き盛んに風紀をみだす事實があるため釜山署にて内偵中のところ去る十一日夜東萊海水浴場よりの歸途にあつた鐵道雇員朴某(二)とガス電氣會社雇員横山某(二〇)を袋叩きにし治療一週間の傷を負はせた不良青年團があるので十四日夜團長李榮八(二四)金相寸(二〇)ほか五名を逮捕し目下取調べ中であるがその筋においては今後も容赦なくこれら不良組の檢擧を行ふ方針であると

順化院成績

京城府立順化院の六月分診療成績は入院患者延人員數四八四人でこの入院料一ケ二五圓一月よりの累計四、〇六八人で入院料四、二七五圓である

京畿道の傳染病

八月に入つてから道内の傳染病は毎日十四、五名の發生を見てゐるが十四日には府内赤痢腸チフス各三名パラチフス、發疹チフス各一名計八名發生した、これで千六十二名(現在患者二百名)又郡部は赤痢六、腸チフス八計十四名發生し累計千十七名(現在患者二百四名)の多きに達してゐる

自轉車鑑札替へ好成績

京城府で今般地方稅賦課規則が改正せられて車輛鑑札の附替をなすこととなり去る十日龍山署内を皮切りに、これが實施に努力しつゝあるがその成績は非常に良好であつて本町署管内の初日である十三日の如きは附替件數千七百余件の好成績を示してゐる、これについて中村府稅務課長は語る

非常な好成績で實は喜んで居ります、これは全く車輛所有者の自發的向上より來る賜物でありまして、殊に嬉しく感じたのは車輛稅の未納者がこの機會に進んで納稅を濟すことであります、これは曾て見ない美しい現象で府でも皆様の御了解の下にこの際車輛稅の未納を一掃したいと考へております、一般に成績は良好でありますが、是非自己管内の日割を豫めて忘れずその期間に附替をして頂ひたいのであります

淺野別莊を襲ふ

菜葉服の暴漢二十餘名

【大磯電報】淺野總一郎氏が經營中の神奈川縣大磯町字高麗の同氏別莊に十五日午前一時半頃菜葉服を着た勞働者風の暴漢二十餘名が突如闖入、用意して來た鶴嘴を揮つて表玄關にあつた自動車を破壞し續いて玄關四疊の間及應接室の間等を暴れ廻り戸障子、裝飾品等を手當り次第に滅茶々々に破壞して逃走した、同家では暴漢が表玄關を破壞する物音に目を醒し何れも避難したゝめ暴行を免れたが避難の際二三名負傷した、急報により大磯署では大活動を開始したが犯人は爭議團の一味らしい

傷害致死の元巡査逮捕

既報、黃金町で泥醉の末オートバイを操縦重傷の末死に到らしめ傷害致死で取調べ中逃走した元東大門署李巡査の行方については各署で行方嚴探中であつたが十四日奉天領事館警察署の手に逮捕東大門署より李刑事部長が身柄受取りのため奉天へ向つた

全國中等野球

平安2 桐生1

【大阪電報】全國中等野球第三日平安中學對桐生中學戰は午前九時より開始接戰の後左のスコアにて平安辛くも勝つ、閉戰十一時四十九分

		計
平安中	001000001	2
(先攻)桐生中	000000010	1

諏訪6 八戸1

【大阪電報】全國中等學校野球第三日諏訪蠶系對八戸中學戰は午後零時より開戰左のスコアで諏訪蠶勝つ、閉戰一時四十五分

		計
諏訪	23000010A	6
(先攻)八戸	001000000	1

いやな 南京虫は イマヅ芳香油でトレ

衛生試驗所の試驗結果によると『ヒーロー噴霧器』(六十錢)でかけると南京虫は、一たまりもなく卽死し衣類、壁、什器などを汚す事は少しもありません。だからこれに限ります。尚そのあとに南京虫用イマヅ擱取粉を壁の合せ目其の他虫の居た個所へまいて置くと退治後、外から移殖して來るのこと、發生するのを防止しますから、退治の效果が永續します。それ故イマヅ芳香油で退治したあとに、必ず南京虫用イマヅ擱取粉をまく事を忘れぬやう。又疊間、工場、大食堂、ゴミ溜等にはポンプ式撒粉器(六十五錢)でまくのが最も便利です。

右藥品は到る處の商店で販賣してゐるが、品切れの節、其他南京虫退治に就ての御相談は、衛生研究の大家、今津佛國理學博士の今津化學研究所(大阪京町堀二、常盤土佐堀八一番)へ御申込になれば、懇切に御相談に應じます。

第二十一期決算報告(昭和五年六月三十日現在)

貸借對照表

資產	
拂込未濟資本金	[illegible]
割引手形	[illegible]
諸貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
他店貸	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
現金及預ケ金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
借用金	[illegible]
殖産債券	[illegible]
他店借	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

積立金	[illegible]
配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通リニ候也

昭和五年八月

株式會社朝鮮殖産銀行

頭取 有賀光豊
理事 森悟一
理事 矢鍋永三郎
理事 高久敏男
理事 渡邊彌幸
理事 植野勲
理事 朴榮喆
理事 尹徳榮
監事 釘本藤次郎
監事 原邦造

第四十二期決算公告(昭和五年六月三十日現在)

貸借對照表

資產	
拂込未濟資本金	[illegible]
證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
當座貸越	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
コールローン	[illegible]
地金銀	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
銀行券發行高	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

積立金	[illegible]
株主配當金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也

昭和五年八月

朝鮮銀行

總裁 加藤敬三郎

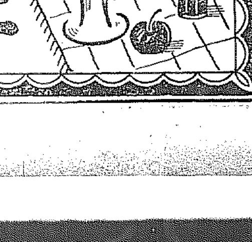
清涼飲料水と果物の會

十六日—二十日 三階にて

炎暑を凌いで涼味を呼ぶ飲料水のかずかずと味覺を唆る香氣爽やかな果物類を豐富に陳列

飲み物 セービス、カルピス、スカッシュ(レモン・オレンヂ)
シロツプ 苺、レモン、オレンヂ、メロン、珈琲、ツルチユツク
果物 西瓜、メロン、ぶどう、眞瓜、水蜜桃、オレンヂ、梨、さくらんぼ、びわ、パイナツプル等

夜間營業 十六日(土)十七日(日)午後十時半迄

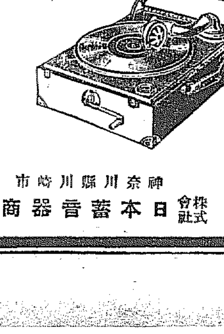


三越 京城

優秀で民衆的な
イーグル蓄音器
NIPPONOPHONE ニッポノホン

『同じ値段なら此の器械と極めた』いやしくも蓄音器の鑑識眼を備へた人ならこふ云ふにきまつて居ます。

携帶用 イーグル 第七號A
正價 金四拾圓也



¥40

蓄音器位種類の多いものはありません。何と云つても名の通つた品でなくては信用は出來ません。最寄特約店で御試聽下さい。

神奈川縣川崎市
株式會社 日本蓄音器商會

仁川納涼競馬大會
(勝馬投票施行)

馬場は涼風袂を拂つて海濱に臨む、眞に之れ涼味百パーセント

一、期日 八月十六日(土)十七日(日)二十二日(金)二十三日(土)二十四日(日) 雨天順延
一、場所 仁川花町埋立地

寫眞機械 活動寫眞機 一般材料
島田誠昌堂
京城府明治町一ノ四八番
電話本局一九四九番
振替京城二〇八番

懐中要藥
セイシンタン
清心丹
主成分 殺菌劑 健胃劑 固腸劑 興奮劑 清涼劑
效能本位
過酒食乘物人込等の不快胸痞嘔吐下痢時候アタリ等の御含
常用すれば口中清涼 氣分爽快
胃腸を強健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を強大ならしむ
本舖 東京日本橋區 西大阪町 高木與兵衛

宿泊料

等級	宿泊料	半泊
特等	金七圓	金五圓
一等	同六圓	同四圓五十錢
二等	同五圓	同三圓五十錢
三等	同四圓	同三圓
並等	同三圓	同二圓

晝食 [illegible]
八時間以上一時間又は一時間以内を増す毎に[illegible]
○申合はせに依りお茶代は一切頂きません

八月一日 朱乙溫泉 旅館組合

九條武子夫人の再現!
「無憂華」に出場の二人の入京

東亞キネマで『九條武子夫人傳』の映畫を作るため各方面から武子夫人になるべき女優を物色したが、多數の中から二人の武子さんが登場した、若き日の武子樣に鈴村京子、中年が三原那智子さんで、さすがに亡き武子さんによく似てゐる、一行は約一週間の豫定で東京市を中心に撮影されることになつた(寫眞は九日朝東京驛着の右三原那智子さん、左鈴村京子さん)

現世の人間は道徳的鈍感
愚痴や名利は罪惡?
醫學博士 文學博士 富士川游氏談

我々は常に愚痴をこぼし、ややもすれば小言を云ふのでありますが、しかし乍らよく考へて見るとこの愚痴をこぼし、又は小言をいふ事は人をこまらせるばかりでなく、自分の心をも苦しめるものであつて何の役にも立たぬものであります、かういふ事は誰にでもわかつてゐる事ではありますが、つい愚痴をこぼし、小言をいふまうしてその場合に反省といふ事はしなくて平氣ですましてゐる事が我々の常の有樣であります、どこまでも道徳的に敏感でない我々の事でありますからさういふやうな淺間しい心を持ちながらそれを罪惡と認め、煩悶し傷むと云ふやうなことはなく、まあたりまへの事であるかのやうに思はれるのであります、我々も時には反省する事がない譯ではありませんが、その反省も道徳的に十分徹底したものではありませぬから反省するといひながらなほ罪惡の自分を辯護する事を考へてゐる事が多いのであります、どこまでも我々は道徳的に敏感でないのであるといはねばなりません。又名利にしても愛欲にしてもそれは人間の普通の心の働きであつてそれを罪惡であると考へられないでせう、却くとも名利と愛欲といふとにはそれ／＼を辯護するだけの道があります、それ故に名利とか愛欲とかを罪惡と考へるにはおよばぬといはれるのでありませう然しそれは道徳的に敏感でない人の考へで、又かういふ人が大多數でありますが、若し道徳的に敏感でありましたならば名利や愛欲も大なる罪惡であると感ずる事でありませう。かく我々一般人間は誠に道徳的に鈍感でありやすいのであります。

生命短縮にもスピード時代
自動車の瓦斯の及ぼす被害

◇……スピード時代の現象として近來自動車の數が激增しつゝあるところがスピードによる利便は當然であるが、一方それがために都會人士の生命を脅かすものである。卽ち自動車の絕えず排出するガス中にはおよそ七、〇％の酸化炭素を含有してゐる、それは空氣中にまじて空氣の質を不良ならしめるのは勿論である

◇……自動車の本場の米國では十分にこの問題が論議されてゐるが世界第二位の自動車增加率を示してゐる日本においても當然考へなければならぬことである、元來酸化炭素は燃料の酸化不完全なる爲に生ずるもので爐の火の燃燒の不完全な場合に生ずるのはそのよい一例である燐寸の火によつても多量發生する

◇……最もひどいのはガス管より漏れるガスにはおよそ一〇パーセントの酸化炭素を含有してゐるから恐ろしい多量となる、但しこの場合はその臭氣で氣がつくからよいが土壤を通過したものは臭氣がないので危險である、尚ほ酸化炭素の害を示すと空氣中〇、〇五パーセントを含有すれば中毒症を起し、南京虫の如き小動物はもつと少量で死ぬ、水製ガスも被害が多い

そこで自動車の發生するガスの害といふ事が考へられるのである

◇……自動車のガスは直ちに飛散してしまふから害は目のあたり認められないとはいひながら自動車の增加の結果は當然吾々の生命を脅威することになる、つまり生命短縮にも又スピード時代を現出することになるとは甚だ皮肉である

夏の晝寢
誰にも適度に必要
(京城衛生試驗所談)

吾々が終日の働きによる疲勞の感じを充分に回復して、翌日再び元氣に仕事にとりかゝる爲には、夜の熟睡よりよい方法はありません、睡眠は疲勞をいやす唯一の良藥ですが、往々いろ／＼な原因たとへば神經質、不規則な生活、不適當な勤務時間、極度の心身過勞によつて妨げられ、睡不足が重つてつひには神經衰弱となり收拾困難となるものです

晝寢はこの睡眠不足から來る疾病豫防の安全辦ともいふべきもので殊に神經質の人で一寸の刺戟で興奮しやすく夜充分安眠を得られない場合は適當な條件の下に、晝寢をとることにしたいのです。俗に『よひ張りの朝寢坊』といふ言葉があり、この樣な人は朝起きて頭が重く、ボンヤリして時には頭痛さへ訴へ、朝の食はすゝまず、仕事もいやいやながら取かゝるといふ人が多いのですが、この狀態から午後の睡時間でものがれるには適當な晝寢が隨一です

段々物質文明が進み、社會が複雜化されるにつれ、一般人類神經病的體質を來し、自殺、犯罪、精神病、神經病者が年と共に增加してをります。これは生活上の種々の影響もありませうが、更に個人の神經系の外界刺戟や、疾病に對する反對狀態が段々變つての外來刺戟に對する、抵抗が中樞神經系統または腦質全體として薄弱になるといふことが、遺傳的に後代に傳つて行つたものです、かういふ今日ですから晝寢の必要はほとんど、一般的といつても過言ではありません。

要するに次の樣な注意をして晝寢をとることは、夜の睡眠に準じて利益があるといつてもよろしい

(一)晝寢の必要のない人はこれを避け習慣づけぬこと

(二)睡眠は熟睡すれば短時間でも相當の効果のあるものですから晝寢時はなるべく外來の刺戟を避け半時間でも一時間でもよいから熟睡すること

(三)晝寢中日光に直射されると腦に充血を來たさしめてから頭痛を起すことがある

(四)晝寢中扇風機をかけつ放しにすると感冒にかゝつて他の病氣を誘發する

(五)晝寢は特に蠅の居ない眠の少い換氣適度の室を選ぶこと

今朝入城した名古屋高商野球軍(旅館にて)

水害義捐金募集
主催 財團法人朝鮮社會事業協會、同京畿道支部
後援 各新聞社(邦字、諺文共)
申込 朝鮮社會事業協會、同京畿道支部、京城府廳並各府郡廳及後援各新聞社
募集期限、來る八月二十日限

鈴木君と池田孃 結婚整ふ

十二日對立教との野球戰に守備に攻撃に一段と水ぎはだつた鮮かさをみせ味方を勝利に導いた殖銀の名右翼手鈴木君に近く婚姻の話。結婚話がある

◇

何がさてスポーツ全盛、野球萬能の時代に其青春時代を送る鈴木君――京中時代から名左翼手として鳴り、卒業後城大法科に學ぶ一方そのごろ黄金時代を現出した殖銀軍の主將として鋭と燃ゆる我社の優勝旗を抱いた鈴木君、一昨年日川度城大第一回卒業生として世に送られ殖銀から望まれてこゝに入つた、この善良なるスポーツマンの相手となる三國一の花嫁は――

◇

これは又意外、かつて我社の全鮮女子庭球大會にはるばる元山より遠征、原、池田組として出場し見事なスマッシング、ボーレー、ストップに場內を魅了したこれ又優勝の榮冠をいただいた元山高女出身の池田愛子さん(二〇)その人なのだ、その美麗なる容姿と共にきこえたあの池田愛子孃だ

◇

いつの頃から、二人が親く語り合つたか――ともかくとして似合の夫婦ぢやと手をうつて喜んで嘆息のオッサン連、藤崎、齋藤さん、早速殖銀赤十字病院副院長を媒酌に頼み超スピード、急テンポにこの廿一日元山で晴れの式をあげる(寫眞は鈴木君と池田孃)

新舞踊の講習
二十日から五日間 南山幼稚園に於て

朝鮮の兒童情操教育方面に對して指導的立場をもつて社會的に大きな努力を拂つておる兒童協會の新しい計畫である兒童心藝術研究會の存在は更に實際方面への進出として可成り同好者の熱心な期待を受けておるが今回童謠舞踊、遊戯等の方面に主力をそゝぎ、內地より斯界の新進黒田晴晨氏を招聘し來る八月二十日より向ふ五日間連日午後二時より、南山幼稚園において舞踊の講習會を開催することとなつた。指導講師黒田晴晨氏の舞踊はすでに高松宮殿下同妃殿下、閑院宮殿下同若宮殿下、竹田宮大妃殿下の御臺覽の榮を賜はり今夏は、名古屋、京都、大阪、廣島、下關等の講習を經て兒童協會の招聘に應じたもので、講習科目は主として高松宮兩殿下御臺覽の種目を主として講師獨特の新教材二十余種の紹介をする筈である、なほ主催側ではこの際一般家庭並に教育關係者の受講に便宜をはかる爲左の規定で十九日までに一般の申込みを受けてをる

會期 八月廿日より同廿四日まで五日間毎日午後二時より六時迄

會場 南山幼稚園遊戯室

講習料 金一圓(但し協會の社友家族は二圓五十錢)

受講年齢 八歲より青年まで

申込所 京城南山町三ノ三、朝鮮兒童協會內童心藝術研究會宛のこと

チフスの注射

腸チフス豫防注射の効果は顯著なものがありまして東京市民の年々施行せる豫防注射によつてチフス患者が年々驚く程減少してゐる事實がその有効なる事を雄辯に物語つております、個人も今日ではその効果を疑ふものはありません、有効期間は未知の問題で未だ確定した事はわかりませんが先づ一ヶ年位と見られております

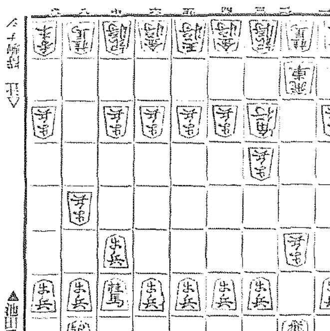
しろうりの信濃漬
(料理)

▲材料(五人前) しろうり、鹽、乾あんず、砂糖、白みそ、味の素、黒胡麻

▲拵へ方 長さ四寸位のしろうりを三本取り、天地を少しづゝきりすて、皮はむかずにたてに四つ割にきり、種子をよくとり、木口から打ち鹽で巾一分位宛はすに細打ちにうち辛い加減の鹽水に十分間も浸けて固く水氣をしぼつておきます。乾あんず十匁を薄く木口から打ち鍋にとり水一合を加へその水と杏とを合せた量の三割の割合の砂糖を加へて上げます。この杏を擂鉢にとりよく擂り、その量の四割の白味噌をうらごしにして加へ、味の素を少々加へてすりませます

京日特選 高段平手戰(二)
(於京城ホテル)

平手先番 六段 池田宇八(平壤)
六段 辻繁之助(京城)



(圖は前回指了の局面)

▲池田氏持駒角歩

▲三八銀 △七二金 ▲四五角 △三三金 ▲三四角 △四四角
▲二三歩 △同飛 ▲同角ナル △同金 ▲七八金 △七四歩
▲八四飛 △九二角 ▲八五飛 △三四金

講評 先手四五角と打つて後に敵の三四歩を取る手段を含みあつて面白し後手方九二角は已むを得ぬ所であらう此所八八銀では先手に七四飛と指され七三銀の時四四飛角歩八六飛と指されては先手方飛角の活動充分となり後手方歩切れの爲め大いに指惡き事となる後手三四金無謀である三三桂と跳ね敵四六歩の時五四歩と突く方がよい

JODK プログラム

十六日(土曜日)

午前十時〇分 氣象概況、各地天氣概況

同十時四十五分 料理獻立

正午 時報、ニュース

午後〇時二十分 ラヂオ學校國語のおさらへ(終) 土居由洋

同三時四十五分 ニュース、官廳公示事項

同六時十五分 ラヂオ體操、聽衆紹介事項、今晩のプログラム

同六時三〇分 童謠とピアノとヴアイオリン 双葉兒童音樂園

(一)ピアノ(イ)バイエル中より(ロ)朝の鐘(ハ)マーチ

(二)童謠(イ)雨の鈴(中山晋平曲)(ロ)お祭のけいこ(五十嵐悌三郎曲)(ハ)お馬の親子 新開富喜子(八才) 五十嵐和子(七才)

(三)ピアノ(イ)マーチ(ロ)雲雀(ハ)蝶々 押切けい子(七才)

(四)ヴアイオリン(イ)白鳩に赤い(ロ)私の人形(ハ)お手々つないで 五十嵐敏子(十才)

(五)童謠(イ)ぶどうのつる(山田耕作曲)(ロ)お山のてつぺん(藤井清水曲) 村上靜(八才)

(六)ピアノ ウオーターロウの戰(アンダーソン曲) 齋藤悠子

(七)獨唱(イ)ねてゐる(ロ)梅の雨 五十嵐悌三郎 指導 双葉兒童音樂園

同六時五十分 內鮮語講座 金井鎬

同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、明日のプログラム

同七時二十五分 趣味講座(東京) 太陽征伐の話 中田千畝

同八時〇分 獨唱とピアノトリオ(廣島)

一、獨唱(イ)ひろき讃歌(ロ)お祭(秋田隆太郎曲) バス 岡部芳雄 伴奏 遠山つや子

二、ピアノトリオ(イ)エーモレスク・ドボルジヤック曲(ロ)プロミス・フレンデ曲(ハ)バルカロール・オツフェンバッハ曲(ニ)ハンガリヤンダンス・ブラームス曲 ヴアイオリン 遠山秀 チエロ 多忠紀 ピアノ 遠山つや子

三、獨唱(イ)星よわれに語れ(ロ)蚤の歌(ムソルグスキー曲) 岡部芳雄 伴奏 遠山つや子

同八時三〇分 義太夫(廣島) 雙蝶々曲輪日記(引窓の段) 竹本小仙

浪花節 臨中喜虎若丸

同九時三〇分 氣象概況、各地天氣概況、時報

同九時四五分 映畫物語『ヴオルガ』 成再錫 音樂伴奏

映畫と演藝

新秋への展望

三派鼎立で對抗して進む尺八界
シーズンを控へて戰鬪準備に各派色めく

尺八界は今秋は豫想以上に內輪的な複雜さをもつてゐる、まづ都山流は昨年秋まではその總師として半島に聞こゆる佐藤令山氏あり田村、小原、渡邊の三星を首席として數百人の直弟子を擁し、一絲亂れざる統制のもとに府內尺八界をリードしてをり、上田流、琴古流の進出を許さなかつたが今春佐藤師が大阪に走つたので茲にスタートをきつた同派の人々は分裂し各々一角を築いて佐藤師の直弟子百余名の爭奪を開始した、この分裂狀態を統一するために都山から佐藤令山師の代りとして若狹竹山師の來城を待つたが如何にせん距離關係して統一がとれぬ狀である、一方上田流は師大澤口實仙を總師となし斯界の第一人者森田仙嶺、橋本蘭嶺の兩師を兩翼にあつめて奮鬪した結果都山流の分裂に功な機をつかみ出すとが出來、佐藤師によつて築かれた地盤もこの上田流のすさまじい進出によつて漸次侵されてゐるとのとである、一方琴古流もこの混亂に乘じ確實なる地盤確保にやつきとなつてゐる、かうした尺八界の暗鬪を防ぐために有志師相よつて府內尺八界の師匠、並に琴、三絃の師をもつて一丸とする朝鮮三曲協會の設立を見たがこれによつて目下暗流ながれる尺八界が統一されるか、新秋に開かれる尺八戰こそまた注目してまたれる譯だ

去りゆくマキノを語る(4)

マキノ凋運の兆あらはれた昭和三年の秋御大省三が病んだ、幾度か重態を傳へつゝも四年の春を迎へた、しかし天運に見放された省三はその年の六月遂に歸らぬ人の群に投じられた、省三の死、それは當時のマキノにあつて絕對的致命傷であつた、再三襲ひ來つた嵐も省三の功なる智によりこれをくぐり拔けることが出來た、ファンも又彼に幾分かの期待をなげた、一寸あやまれば瓦解のおそれあるマキノにあつてこの省三の死!すでにこの時においてマキノの前途は決定された

▽―△

省三なき後同プロは千枝子未亡人を總師として今年廿五才になつたばかりの正博を撮影所長、廿二才の雅弘を營業部長に据へて陣容立て直しをやつた、このごろかつてマキノにみきりをつけて同プロから去つた中根龍太郎の復歸をみたら二十代の若い人々によつて統率されていくべく從業者達はあまりに海千山千の猛者揃ひであつた

▽―△

內部においてこうした複雜な、事件が惹起された折外部、即ち配給網に一大變化が生まれた、それは對關東社との關係である、創立當時孤立無援であつたマキノがどうしてあれ程の『大』を完成したか四社聯盟に對抗し得るだけの勢力をもつたか、これはひとへにマキノ省三氏の配給網に對する絕對的な卓越する手腕があつたからだ(今田生)

カケセリフ

◇目日の博覽會は余興場で人氣をあつめてゐる、萬歲は愛太郎一行の舞臺、七ツ八ツの小さいのが飴な瑠璃の一くさり、大人すつかり感心して大向ふから『コウ姐さんうまいぜ』

◇けふ(十五日)午後七時着列車で京城が生んだ松竹の新鋭部大山健二君が歸城する報をうけた大正館スツカリあわてゝ同君實家に電話、先方からしらせて來たのに

◇この頃では雨天の方が『入り』をます、各館ともテル／＼坊主をさかさまに飾つて『あーしたアーメになーれ』

佐渡おけさ(日活作品)……(喜樂館上映中)

ニュース・リール

御大、阪東妻三郎の脫退後、嵐寛三郎、市川百々之助等の新入社を得て陣容を立て直ほした阪妻プロダクション、名前がチョイト變なので今回松竹太秦撮影所と改稱

×

來るべき新秋映畫戰に朝鮮側は團成社はユーナイト社(メトロ、ユーナイト社作品)並にテラ商會(ファストナショナル、ユニバーサル三社)と、朝鮮劇場は讀賣洋行(パラマウント、パーテー兩社)とそれぞれ提携、二大チェーンのもとに應むと、いや何んと羨やましいことか

×

若々として組織を進めて居る新興帝キネ、レビュー團は愈々準備なりけふ十五日を初日として大阪芦邊劇場で華々しく公開、小川國松、小島洋子、生野初子、平塚…子等が應援出演する由

×

京城、釜山と打つて內地に渡つた河部五郎一行二十日から福岡市の大博劇場に出演

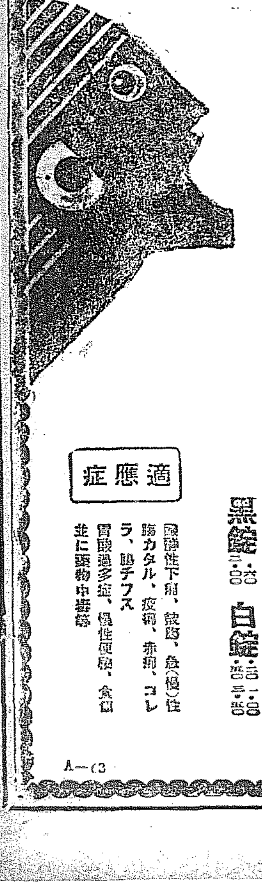
中央館 (十六日から二日間)
▲『村井長庵』▲『最後の勝利』▲『デパート娘大學』

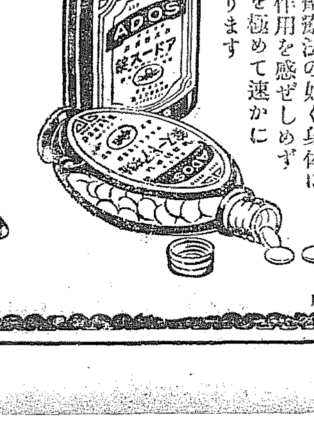
東亞クラブ (十六日から二日間)
▲時代劇『天狗騷動記』▲洋劇『マツタホーン』▲大喜活劇『冒險ロイド』

藝界消息

◇藤間彌枝から 酷暑に惱まされてゐるもの丶達者です、秋には新作發表會を開きたいと考へます、昨年度渡鮮の際過ぎして以來朝鮮の土もふみません、さぞ變つて居ることでせう、秋にはお伺ひしたいと思ひます……本社寺田氏宛

下痢腹痛に
理想的吸着療法劑
アドース





副作用なきアドースの吸着療法

本劑は下痢腹痛に對し獨有の吸着作用を應用して腸管內に停滯する毒素或は病原菌等を吸着脫取排出し更に胃腸壁粘膜を保護し便通を整へ腹痛を鎭める合理的療法劑であります

從つて從來の下劑療法の如く身体に倦怠疲勞等の副作用を感ぜしめずして治癒の目的を極めて速かに達し得るのであります

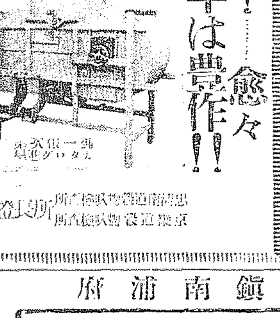
適應症
急慢性下痢、鼓腸、急(慢)性腸カタル、疫痢、赤痢、コレラ、腸チフス
胃酸過多症、慢性便秘、食傷並に藥物中毒等

黑錠 白錠

A―13

大阪道修町二丁目 藤澤友吉商店

石拔調製機界の絕對的權威!
サア!……愈々本年は豐作!!



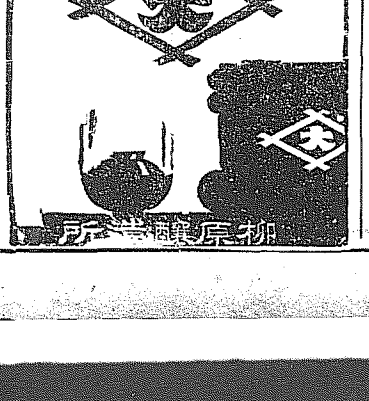
新案特許出願第七八四二號
原田式石拔調製機製作所
電話四六三番

營業課目
米穀貿易
穀物委託賣買
精米業
外米輸入
私設倉庫
一般保險代理
保險代理業

朝鮮鎭南浦
ヘ 新井新藏商店
電話長 電略アライ

登錄商標
りん病 こしけ 別府淋藥
無効返金藥
マルミヤ商會
京城本町四丁目

鎭南浦府
最上醬油



特約店
京城南大門通一丁目 増田食糧品店
京城黃金町四丁目 中野日昇七商店
京城黃金町三丁目 大脇三十郎商店
京城林町一五五番地 鍛冶千助本店
京城府本町四丁目 鍛冶商店

柳原釀造所

朝鮮名物の一つ

贈答品として 最好適品(化粧函)三ヶ入
發賣元 桑田商店

上期に於ける 鮮銀營業概況

（3）加藤總裁演述

朝鮮銀行總會席上加藤鮮銀總裁の試みた同行上期の業績概要左の如し

朝鮮 においては米穀移出の不振なりしと、主要生産物の市價著しく低落せしとに因り、一般の購買力を著しく減退せしめ、一般商況は引續き不振を免れなかつたが、金融界は依然弛緩裡に終始し、本年六月末における銀行者の預金は二億四千萬圓、貸出は三億五千九百萬圓を算し、之を前年同期末に比すれば預金貸出共に二千萬圓内外の増加を示し、一方郵便貯金の如きは逐年増加の趨勢を辿り、本年六月末の現在において三千七百萬圓となり、過去……

……要するに朝鮮の財界は、金融緩慢なるに拘らず、内外に於ける經濟界一般不況の裡にあるを以て各種の產業は時の狀勢に拘らず概して不振の狀勢にあるは常に人意を強うする所で、朝鮮の產業中其の將來を囑望せられつゝある鑛業の如きは、大正十年頃の鑛產額一千四五百萬圓に過ぎなかつたものが、昨年迄に二千六百萬圓以上の產額を計上するに至つた、前期以來内地有力筋の進出により各地における金鑛の開發せらるゝもの増加し一方石炭その他の鑛業も次第に隆盛に赴くべき趨勢にあるので、鮮内における交通運輸の發達に伴ひ斯界は一層著しき發展を遂ぐるものと信ぜられる

滿洲 における財界は、當期に入り銀支爲替暴落の結果北滿における特產物の輸出高は百五十九萬噸となり、前年同期に比し三十四萬噸の減退を示すに至つた、次に輸入方面を觀るに、銀價未曾有の激落は一般の購買力を減殺すると共に、昨秋來金融の逼迫に惱まされつゝあつた滿洲方面は當期に入り一層打撃を蒙り、各地何れも多數の倒產者を續出する狀態であつたので、斯界は殊の外閑散であつたばかりでなく、奉天票は悄々低落を續け、哈大洋は支那官憲の人爲策に禍されて終始安定を缺き、各對的商取引を益困難ならしめた

……年間に約五百萬圓の増加を現してゐる

……外に於ける東行貨物の發送は相當に輸送せられたので東三省特產物は引續き低落するに至つた爲、内外市場にあつては取引上の採算を立て難き場合を生じた等に因り豆粕の取引以外は概して不振の裡に終始し、當期中大連港における特產物の輸出高は百五十……

……り出張、新任及仲買人に就任の挨拶をなしたが、同氏は左の如く語つた

去る十三日流井取締役より突然お話しがあり、圖らずも御厄介になることになつた、受難時代の京取に對して別に就任匆々であり何等感想もないが、とにかく更生の意氣でやつて行きたいと思つてゐる、京取の業績挽回については種々議論もあるであらうけれども、要するにからしてもとしても仲々困難なことだ、何といつても業績の不振なのは財界の沈衰のためである、だから此の不景氣が回復すれば自然鮮内も多くなり業績も上ることになるらう、取引所令については私といつたやうなにすぎなかつたしかし最近は可成り進捗してゐると思ふ少くとも商工課で立案は終つてゐる筈であるから發布もそう遠い將來のことではあるまい

京城組銀預金

京城商議調査、七月中の京城組合銀行預金左の如し（單位千圓）

		對前月增減
當月受入	三三〇、三〇五	一四、五〇四
當月拂出	三三四、七九九	一八、四五〇
月末現在	[illegible]	△三、五〇九
對前年同期比較		△六九、三三三

七月末現在 紙幣と銀行券

【東京電話】大藏省調査、七月末現在の紙幣及銀行券流通高左の如し（單位千圓）

小額紙幣	一二、八八〇
日銀兌換券	一、二七〇、四三七
鮮銀券	七〇、六〇〇
臺銀券	四〇、四八九
計	一、三九九、四〇四

社債成立は なかく困難

渡邊殖銀理事談

入城中の東京駐在殖銀理事渡邊勝氏は最近の金融市場に就て語る

……利下げも一般金融市場には殆んど響きはないやうだ、社債の利下げも一般金融市場にはほとんど響きはないやうだ社債け引受ける方の算用がまづく發行となるので成立は愈々困難となつて來た償還期に入つた社債で滿期へが出來かねてゐる向も少くない、殖銀社債も最初五百萬圓の豫定を一千萬圓として……

京取十周年記念式

殖銀の 土改農改貸付

殖銀調べ七月三十日現在の土地改良資金及農事改良資金貸付高は左の如く土地改良資金は前年同期に比し三百二十七萬五千圓、農事改良資金は百十一萬六千圓の各増加である（單位千圓）

一、土地改良資金

一、水利組合貸付	二三、九三一
一、個人貸付	二、一五二
計	二六、〇八三
對前年同期增	三、二七五

一、農事改良資金

一、金融組合聯合會貸付	三、七八八
一、農會及產業組合貸付	一三五
一、產業團體組合貸付	四九六
一、個人貸付	二、三五〇
計	六、七七〇
對前年同期增	一、一一六

昭利水利の 工費が増加

程度が問題

昭利水利の水源部の環境調査は、同水利工事の基本調査なので、目……

……下東布では本府と協力して詳細な調査を遂げつゝあるが、過般の降雨に災されて豫定の如く進行しない、しかし今月末迄には大體終了する模樣である、今日迄の實地調査の結果によれば堰堤の工事となるべき泥質層は第二案より相當深く掘り下げなければ到達しないので、工費も豫定の堰堤工費五百三十萬圓に比して、相當増額しなければならなくなつた、併し目下のところ、この増額すべき金額は未だ確定してゐない、若しこの増額が組合員の一段當りの工費負擔額に比し著しく負擔過重に陥るやうな場合には、更に他に適當な堰堤場所を求めなくてはならないことになるか、この程度に過しない限り相當の増額を忍んでも豫定通り第二案によつて工事を進めることに決定してゐると

殖銀上期景況（上）

有賀頭取演述

當期間に於て當行は年來の綱領たる產業增殖計畫實施の主體に係る水利組合高利債の内六百三十七萬圓の低利借替を實行した其下主要業務の梗概を陳ずれば左の如し

公共及產業貸出 當期中本貸出の取扱高は五千三百十九萬圓、同收高四千六百九十五萬圓で期末殘高一億九千四百四十六萬圓を算し、これを前期末に比すれば、六百二十四萬圓の増加に相當する。而して貸出の新規增加に消長の跡を尋ぬるに、公共貸出においては四百五十一萬圓の増加を示したこれを主として產業增殖計畫の進捗に伴ふ、土地改良及農事改良資金の貸出增加に基くもので其他の公共團體に對する貸出は反て多少の減少を示し、僅に衛生施設に關する貸出に於て多少の増加を見た。次に產業貸出においては、一百七十二萬圓の増加を示した本金融は當期中財界の狀勢極度の不振に終始した爲、資金の需要見るべきものが尠かつたが、商業非經營の土地改良、土地家屋等の用途を初めとし其他各方面に亘り、累計一千六百四十五萬圓の貸出を取扱つた。回收高は一千四百七十三萬圓を算し期末殘高一億二千五百九十萬圓に達し、之を前期末に比すれば微に過ぎ、小額ながら前期の如き增加を示した。

商業代出 前段記述の如く當期は、米、大豆等の重要農產物を初めとし、移出の減少が甚しく、又銀價の暴落は對支輸出を不振ならしめ、加ふるに金解禁の影響を受け、事業は一般に手控へられ、又地方購買力の減退甚しく、爲に移入貿易の減退著しかつたので自然商取引の不振となり、本金融は閑散なる推移を辿つた。同當期中本貸出の取扱高は、三億九百四十七萬圓、同收高三億一千二百九十六萬圓で、期末殘高二億一千八百二十三萬圓を示し、これを前期末に比すれば三百四十八萬圓の收縮に當つてゐる

代用資源 轉じて貸出資源の方面に就て述べんに、當期中債券の發行を行ふこと八回、その總額一千三百七十三萬圓、その内八百七十二萬圓は大藏省預金部の引受に係り、又殘額五百萬圓は一般公募によつたものである。一面期限の到來により、償還を了したるもの一百六萬圓あり、期末殘高二億一千二百卅五萬圓を算し、之を前期末に比すれば一千二百六十七萬圓の増加に相當する。次に預り金の期末殘高は、六千一百卅九萬圓で、これを前期末に比すれば七百二萬圓の減少である。これは主として商取引の減退に伴ひ、當座及別段預金部において相當の減少を見たるに職由する

京取十周年式

仲買人を表彰

京取市場では十五日前場引後午前十一時半より同市場内に於て十周年記念勤續仲買人表彰式を開催、澁井、迫、小杉の各取締役、平岡常務、森山新支配人等に仲買人一同出席、先づ澁井取締役より表彰規定の如く挨拶、平岡常務辭任の挨拶、森山支配人の新任の辭あり、終つて仲買店組合の勤續店員表彰式に移り、新田組合長より夫々表彰状を授與し、十二時十分閉式を閉じた

仲買人表彰

十年勤續　白井友之助　新田耕市　洪般柱

各金盃一個宛　仲買人十一名

各銀盃一個宛

代理人表彰（仲買店組合より）

十年勤續　日下（白井店）

七年勤續　譏田（同）

　　　　　他一名

なほ代理人表彰者には市取市場より副賞を授與した

取引所令の 發布は近い

森山新支配人談

新京取支配人森山康氏は十五日まで……

殖銀總會

殖產銀行第二十四回定時總會は十五日同行會議室で開催本府より兒島理財課長臨席、營業報告、財產目錄、貸借對照表及損益計算書の承認の件を附議しこれに對する釘本監事の監査報告があつたが、この報告について出席株主中から

有價證券 の値下りに就き質問し、特に所有南滿銀株の格落について挑戰的の質問が出たが、有賀頭取及由井計算課長の答辯あり、更に擔保の減失並役員與金の削減等につき質問續出した。かくて、一部株主は飽くまで攻擊的質問を續行せんとし、多數株主は議事の圓滿なる進行を圖らんとして空氣は珍らしく緊張を示すに至つたが、結局採決の結果多數によつて原案通り可決、利益金分配案も異議なく原案通り承認、最後に釘本監事

任期滿了 につき改選の件は、議長の指名により、同氏の重任と決定、釘本氏と有賀氏より夫々重任の挨拶があつて終了した、利益金處分左の如し

金二千二百四十二萬一千四百七十一圓當期總益金▲金一千一百二十九萬五千九百八十八圓當期總損金▲差引金百十二萬九千四百八十八圓當期純益金▲金六十三萬九千四十八圓前期繰越金▲計金一百七十六萬八千五百三十六圓▲内金三十二萬圓缺損補填準備金▲金八萬圓配當平均準備金▲金十萬圓役員賞與並交際費▲金四十三萬九千五十四圓舊株配當金（年九分）▲金四十五萬圓新株配當金（年九分）▲金十……

鮮銀總會

朝鮮銀行第四十二回定時總會は十五日東京支店内において開催、貸借對照表、財產目錄、損益計算書及利益金處分案を附議原案承認の後本月末日を以つて任期滿了の松原理事及び與平監査役の後任選擧を諮つた結果、松原理事は重任として、與平監査役は引退しその後任として、野村益三氏の就任を見ることに決定した、利益金處分左の如し

金一千二百四十二萬一千四百七十八圓總益金▲金一千四百十九萬二千二百八十九圓總損金▲差引九十二萬五千百九十八圓當期純益金▲金二十二萬二千四百四十八圓前期繰越金▲合計百十四萬八千六百八十八圓▲内金三十五萬圓損失補填準備金▲金五萬圓配當平均準備金▲金三十七萬圓(政府持株一萬五千株を除く)舊株配當金（年四分）▲金十六萬圓新株配當金（年四分）▲金三十二萬八千六百八十八圓後期繰越金

朝運島谷と提携

朝鮮運送會社では、島谷汽船と海陸連絡輸送開始の交渉を進めてゐたが最近交渉も成立し、本月末から連絡を開始することゝなつた、これがため大連、裏日本、北陸、樺太方面において島谷、朝鮮運送、國際運輸の三社間に海陸連絡輸送が新たに開かれることになつた

鮮銀帳尻（十四日）

發行高	六六、三〇	一八六
正貨準備	三一、九六〇	一四〇
保證準備	四四、四四四	四九

日銀帳尻（十四日）

發行高	一〇三四、八六〇	減　一六、五五〇
正貨準備	八九六、三四二	減　三五五
在外正貨	[illegible]	減
貸出高	[illegible]	減

東京コール（十五日）

翌日拂	一錢　乃至一錢一厘
無條件	一錢　乃至一錢一厘
普通	一錢九毛乃至一錢一厘

海外經濟電報

對外爲替鮮銀建値（十五日）

對英	二志〇片十六分
對米	四十九弗八分三
對支	百二十七兩四分一

倫敦銀塊	一六片十六分
米棉	四十一錢安
印棉	一五八弗
スチール株	四六弗
アナコンダ株	四九弗一分七
日米爲替	四弗八七仙
英米爲替	四弗八七仙
紐育銀塊	三五仙八分

穗落

▲林財務局長は近ごろ例の水稻豫想の追加豫算分捕運に攻め立てられてゐるところへ押しかけた連中は「財源がない」の一手で押し切つてゐる▲ところが押しかけた連中は、そんなことで引下がらないらしい▲殖銀の總會が珍しく緊張して近年に無い現象を呈した▲昨年の同じ日は東京で加藤總裁が總會は株主にとつて一期に只一回の機會であるから充分納得が行くやうに質問して貰ひたい」と口をすべらしたことがもとゝなり▲「そんなら質問しやうか」と株主連鬪起となつて質問の矢を放ち、お蔭で答辯に汗だく〳〵となつたことがあつた▲今年は鮮銀は無事だつたが殖銀が緊張したのは辯護士連中が四五名乘込んで來て、大いに急所を衝くつもりで質問の槍衾をつくつたからだ▲しかし遺憾ながら鋭は寄せ手の顏色が損はなかつた▲格差が物足りなかつたり、擔保の減失などを持ち出したりしてはまだ〳〵あたりまへの氣味だ▲總會が、原案贊成一天張りで濟むことゝもいゝことだらうが▲又株主として眞に自己の利益を擁護するといふ誠意があふれた質問ならばこれもまた決して排すべきものでない▲だが敵本主義から出た質問ならば百害あつて一利なし▲だから質問する方でもよほどこの點は諒解されるやうに注意して貰ひたいものだ

株式

依然商勢弱し

市場は閑散

前場 十四日休日氣配軟調の機先、今朝は東京市場（大阪休日）が東新八十九圓九十錢と前日より稍々強く寄付いたのに、アト東京は更に引緊つて九十圓臺に乘せたが次第弱の商狀に、當所も脆くも崩れ東新は八十九圓二十錢と大引したこの外京取、鐘紡共に出來不申、市場は閑散を極めてゐた、即ち休日前に比し東新三十錢安であつた

後場 前場引弛み機先、後場は東京の崩れに放りを見て東新九十錢と寄付いたが又々伸惱み結局九十錢となり、この外京取が歩みで十四圓十錢をつけ小商内があつた

政局の動き

を凝視する人氣

ロンドン條約の審査は顧問會の財府にとつて相當の苦手らしく、從つてそれだけに審査の將來には多くの暗礁が横たわつてゐることを想せしめる然しその結果が日本の經濟界に重大な結果を齎すやうなことは想到出來ないが、これがため人氣は陰鬱になることは避け得られない、そこに財界が政治的活動を警戒するやうな原因があるのだ、しかしこれだけのことなら政局を氣に病むことなく、只財界の状勢は取引所の商勢にとつては、當面の困難なる政府の進行によつて我が財界に如何なる波及を招き出すかも知れない不安があるので、それが影響を與へてゐる、即ち現實的の寡少と結果がそれである、政治の動向が常に斯界に與へる影響の深刻なるものがある（以下略）

灰色の環境

依然賣氣は萎縮

最近相場の足調を觀察すると、久しく小幅往來の保合商狀を繰り返してゐた市場は昨今とかく上げ足が鈍り勝ちで下へ下へと向かうとする下げ足がどうしても強いのが明かに感ぜられる、その主なる原因とも見るべきものは

一、一時小康を見越した米國財界の前途は再び惡化の傾向があり一般商品界の不振は漸次著しくなり、遂に缺資等にも波及することに至つたとの情報があること

一、朝野と政府の對抗戰はいよいよ重要で鎭靜を欲しつゝ、天氣と相場の不振を一段と深くする原因となつてゐる、政局の中心は依然として京取の休會となり……鮮銀株は深く此の鐘な相關を持つ……

商内東新のみ

一、綿糸及生糸等の重要商品界が底入れ氣味濃厚であつたのも結局一時的な現象に止まり、昨今は綿糸の如き又々惡化傾向に出で一般の賣氣を誘起せしむるに至つたこと等で、とにかく四圍の事情が未だ動きを止めず、商品界の如き安定とは未だ程遠い早計である折から、自然相場としても一本調子の立直りは到底望み難く、買方は依然段下を待つてゐるのが事實で、四圍の狀勢は依然として灰色の要素にとざされてゐる

朝鮮信託　資本金貳百万円　預金は信託へ

本玉

十五日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

大新　賣方德泰一〇七〇新田一八〇、　白米一五〇▲買方正崎一四〇松山三〇

東新　賣方大林一三七〇德泰九〇〇　松山四〇七〇新田七〇五〇〇

早魃氣分一掃

此邊は擦げ難し

昨日の中部日報に大雨が降つて……朝鮮の漸くの相場としては一寸下げ足を得ない所が雨待ちに雨を見たので相場は遠ざかり、ともかく一應の擦げ前の新を窺ふことになつた

つよきよわき

株式 今朝は前場引後に十四日の日休日連の株式が……にもかゝわらず京取株は出來不申

▲朝鮮信託商內もないところに京取の寂しさがある、寂しいといへば無記名式の寂しいもの……

▲この寂しさが何を物語つてゐるか、後任新任の勇氣を缺き京取として圖り……

▲時に相場は失いの下げ足が強い模樣が證品界の後續といひ、政局の不安といひ、いつまでたつても安定回復することやら待ち遠いことである

期米 今朝の雨は二十三日間……

▲見れば貯地がピタとしないのと雨氣にも人氣が晝勢びたつた市等が追因するらしい

▲元來相場といふ奴は自然的に來る材料は利目が長いがパッと一時に來る奴は花火綫香式で効果は一時的に止まる場合が多い

▲かうした點から見ると今朝の喜雨なんか到底相場は一巡用を以つて喜雨だけで寄食の下放れを以つて喜雨ふてよからう

▲しかして先限の如き左角の取組であつたものがこの喜雨で人氣が賣りに偏しただけは引締るかも知れない

正米

喜雨で叩かれ

引際跳返す

前場 今朝は後地は更に手堅き騰狀を現したが當所は朝來の喜雨に賣氣を誘起し買氣を削いで日前相場は二十八錢安の二十九圓五十六錢と前日の止値より二十三錢安に寄付き……前場の先物の方面は勿論益々賣氣を見せて寄付けたが……

後場 前場喜雨に叩かれし機先、後場は更に相かれて先物二圓七十錢に寄付きアト連續チリ安を尋ね生ずから結局一圓九十九錢と大引した

反動高來るか

賣込みの

慈雨強弱觀

朝來の慈雨で買氣一頓挫と共に相場は脆くも崩れたものゝ、後は案外堅くの反撥を見せて喜雨相場は先づ一段落といふ所であらう……

中限は小競合

中限は賈方釜山柴有力者に地場種米筋が主に賣方側には別に是れと云ふ主力筋はなく、從つて買方側が掘で強硬は建度を固持するものとせば賣方は早晩買退くの外なき狀態であつたが、最近に至り釜山筋がぼつ〳〵買退いて來る傾きがあるので、仕手關係は漸次互角の取組となり中限は單なる小筋の小競合ひのみで有力者の淺臧はもハヤ望み難きものと見られてゐる

試野筋賣增す

當先に多大の賣玉を有する京城淺野筋は相場が高値から既に三圓切り遂落したのと、天候の早天續きにこの上の張達ひは避病策し、高値で仕込んだ賈玉は明々利喰ひ自重した態度であつた、併し朝米の賣込が……

常島前場情報

【大阪電報】本前場は野球で閑散にして前鮮筋、關山筋は二千二百石廣瀨から賣るこれに對して西筋、東京筋は三千石買つてゐた

大阪期米手振（前場）

賣方瀬尾、廣瀨、田中喜、▲買方上柳、淺野、芳賀

正米

京城 丸キ三等二十七圓五十錢四等二十七圓二十錢地摺玄米上二十六圓四十錢下二十四圓五十錢一等精白二十二圓餅白米上二十七圓八十錢中級上八錢一匣中七錢九厘下七錢七厘

大豆 龍山十五圓三十錢長湍十四圓八十錢通川十四圓八十錢鐵原十四圓五十錢

仁川 丸キ角チ丸チ石数三等百十斤以上二十七圓中物二十六圓八十錢四等二十六圓四十錢イ扱三等二十六圓五十錢四等二十六圓十錢鮎尾石扱三等二十七圓二十錢丸コ不扱四等二十三圓四十錢籾上物七錢九匣在來種七錢七厘一等白丸仁印二十圓精米組合一等白二十圓二十錢見當であるが玄米は上物以外買付き薄く白米は小口物ながら阪地方面から買進んで來る模樣であつた

大豆 龍山十五圓四十錢通川長湍十四圓八十錢白川汶山十四圓三十錢新幕南川十二圓七十錢天安鐵山十二圓五十錢海州十二圓二十錢所なるが何れも現物の枯渇に取引は毎日殆んど出來ざる狀態であつた

釜山 過般の降雨はよきオシメリとされて、人氣調合ひ引立ず各地一齊氣丈けも利かず氣配却つて十錢方下値ひ勇々買物も市場を逼ひ、精米筋は手當ある折柄から必要の外買はず慶北穀良廿七圓丁度神力廿六圓六十錢慶南穀良廿六圓六十錢神力廿六圓廿錢見當を唱へて

大邱 各地の雨り乍ら天候不良に人氣減入り、入出も少なく大體今の處一般に大保合ひと見られ精米筋も必要品の外買はず氣配も保合ひを唱へ穀良二十七圓丁度神力二十六圓五十錢見當であつた

群山 各地高と精米筋の格安物の買漁り、小口買注の手當ありて氣配良く廻米九百叺あるも買物少なく丸セ三等二十七圓九十錢四等二十七圓三十錢見當と十錢方高く相當の手合ひを見た

木浦 本朝は依然產地よりの出廻り皆無に市中は賣氣勇々あるも手合せを見ず、定期の無活氣を受けて人氣も弱保合相場は角セ石扱三等二十七圓九十錢四等二十六圓七十錢と不變見當であつた

大阪市中在米

大阪市中在米高は十五日現在高は百五十三萬六百四俵と前日の在米高に比較して七百七十六俵の減少である

仁 客 期 大本 位 米 川

仁川期米本玉表

當限賣方 九翻二〇〇丸ウ一、二〇〇羽六、七〇〇

同　買方 丸イ一〇〇丸ス二〇〇丸大六〇〇丸玉一〇〇丸マ二、四〇〇金メ四、七〇〇

中限賣方 丸イ二〇〇丸ウ四、〇〇〇羽四、六〇〇丸玉五〇〇

同　買方 丸翻七〇〇丸ス二、五〇〇丸大八〇〇丸玉五〇〇丸マ六〇〇金メ四、二〇〇

先限賣方 丸一二、五〇〇丸玉一〇〇丸ウ一、九〇〇金メ五、三〇〇

同　買方 丸イ五、八〇〇丸翻二〇〇丸ウ三、三〇〇丸メ五、七〇〇丸大二、五〇〇

各地の天氣（十五日午前）

東京	晴天	木浦	曇天		
大阪	晴天	群山	曇天		
神戸	晴天	雄基	曇天		
下關	晴天	城津	晴天		
福岡	晴天	元山	曇天		
新義州	曇天	大邱	曇天		
仁川	大雨	釜山	曇天		
京城	大雨				

群山廻米報（十五日）

鐵道	玄米	一五〇叺
汽船	玄米	八〇八叺
汽車便	玄米	ナシ
牛車便	玄米	ナシ
合計	玄米	九五八叺

仁川穀物出入（十五日）

廻着		
籾（俵）		二三五
同（叺）		一五九七
同（俵）		一七九
同（叺）		三八九
玄米（叺）		ナシ
白米（叺）		五七
大豆（叺）		
輸移出品		
白米（叺）		二八七九
同二斗入（袋）		三七七八
玄米（叺）		一五六九
大豆（叺）		五五八

滿洲經濟電報

	前寄	前引
東株（單位錢）		
當限	一	八〇〇
先限	一	八一〇
滿洲株		
當限	不申	
先限		
鈔票銀現物	八一一	
當限		
先限		
安東大豆現物	一〇六五〇	一九三〇
▲出來高（テール）		
安東豆粕同		一七六五
出來高		三九〇〇〇

海外砂糖市場

キューバ粗糖　一弗一六分三

ジャワ糖八、九月　限八盾八分七

倫敦糖　同　同　八志一片二分一

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	
臺中値	二十一圓七十八錢

市中米標準値

丸キ四等籾米	二七圓二〇
白米銅金（百斤）	二三圓〇〇
仁川一等白米	三〇圓〇〇

京城手形交換高（十五日）

枚數	二、六一三枚
金額	一四六、六八、六七四錢

市況（十五日）

鮮内延べ

京城明治町一丁目　佐々木 胃腸病院　入院隨意　電本三八七三一七一六

風流奴茶屋（182）

稻岡奴之助　荒川芳三郎畫

棚倉の陳辯

「たしかにお八重の方樣附の腰元早百合であると存じまいた」

棚倉十郎の答へをきくと、家老はいかにも腑に落ちぬといつたやうな顏をした。

「何樣……。したがお八重の方附の早百合は、日頃からいかにも女子らしい優しい女子であると聞きおよんだが、それが何として然る大膽不敵の、いや言語に絶した惡逆無道を……さては彼奴曲者の殘黨でゞもありつるかな」

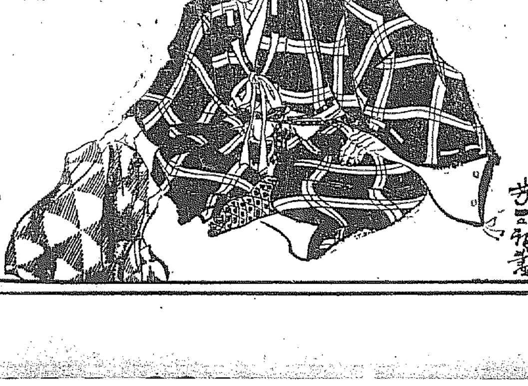
家老の眼はキロリと光つて棚倉をにらんだ。

「其邊は何とも相分りませぬ」

棚倉は平然としてそれに應じた

「お身、彼を取つて押さへた？相手は高が、女人、お身は聞ゆる剛の者、何樣のこともあるまいに……其儀は何とである？其時の模樣、今一應微細に語られい」

家老の言葉尻には何となく棚倉を疑ふてゐる容子がほの見れた。



「心得まいた」

と棚倉萬樂は咳一咳して、今宵の殊勳であるところの鬼女の正體見屆のしだいを語つた。

「某がお庭先で曲者を發見まいた時は、丁度曲者が、あの高塀の見越の松によぢ登つて、あはや外へ逃げ出さう間際でおぢやりまいたので曲者待てヤッ、と一聲がけてエイと一打、手裏劍を打ちまいたところ、確に手ごたへはおぢやりまいたが其時早く曲者はヒラリと外へ飛下りまいたので、某も續いて松の枝にのぼる、飛鳥のやうに塀外へ飛下りさま、風の如くに曲者の後を追ひまいた」

「むゝ」

家老は唸つた。一座は森として棚倉のはなしに耳を澄してゐた。

「曲者は東の方サどん〳〵走つてトゥ〳〵加茂川線まで驅付まいて眞闇な河原へ駆下りさま、殘瀨を渡つて向岸サ逃げのびやうといたしまする時、それがしすかさず追つきまいて、いきなり取つて組伏せまいた」

「……」

彼が片袖を引切つて持歸り先刻御覽に入まいたのでおぢやります」

滔々として辯ずる言葉にゆるみなく、人々はあつと感に入つた、家老も是非なげに首肯した。

そこ迄聽いた忍術者は腹の中で「いや惡いた。滅法もない嘘つき野郎ぢや、その棚倉十郎とやらいふ武士、此奴もお百の同類か但しは外に曰くがあるか、あの時俺は確に見たが、鬼女のお百に逃ひついた棚倉萬樂は二言三言いひ爭ふた後、何かひそ〳〵お百の耳にさゝやいて、お百をお庭の非常口から逃がしてやつた ではないか、そして此處ではしやあ〳〵として、あんなことを陳辯する、いや面白いぞ、これも若殿へのいゝ土產ちや」

と冷笑しながら、尚も鋭い詮議の光り眼を光らしてゐると、今宵お八重の方が不思議な最期、桑原辨内が奇怪な發狂沙汰、何れも曲者早百合の狼藉に多少からんでゐるのでもあらうが、その詮議は追つてゆる〳〵詮議をすることとし、今宵の珍變は御家名の大事必ず祕密を守つて世間にはもらすべからずといふので、一先づこの臨時の評定は終つたのであつた

……せまいた」

「其時直ぐにも縄掛つて引立てることは出來ざつたかの？」

「無論、それがしも其心でおぢやりまいたが、何がさて相手は恐命必死でおざる、有らん限りの死力を出して某に抵抗いたしをりますうち彼も數ケ所の重傷を負ひをりましたのでそのまゝ落命いたしまいた」

人々はホッと長大息をついた。

「闇中曲者が早百合であるといふことが何として相分つた」

と家老は飽も疑ひ深く追究した。

「それは某、彼を組伏せまいてグイ〳〵咽喉輪をせめながら正體あらはせ、本名を名乘れと申して白狀いたせまいた。曲者すでに落命いたしまいた上は是非もあじやりませぬで死骸の儀はそのまゝその場に捨て置き、後の證據にもと、……

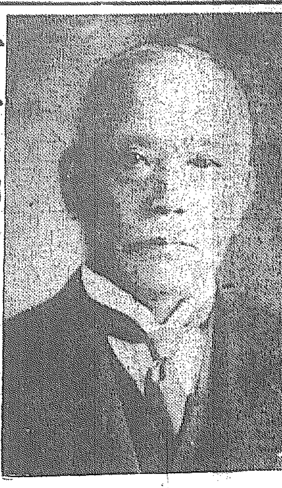
朝の一食　木村屋パンと　きめて丈夫なこのからだ　明治町（電本二八七〇）

不景氣打開の快著

眼ある者は視よ此の大論策！耳ある者は聽け此の大經綸！！

山本条太郎著　經濟國策の提唱　國民繁榮への道

堂々四百頁　實價一冊五十錢　送料六錢



どうすれば生活が樂になるか？この國民の切實なる質問に答へた立正安國の大經綸！

著者は苦學力行の人財界に在りては三井王國の重鎭たり、政界に入りては伊藤春畝公にも比すべき大政治家、滿鐵總裁としては歴代總裁の企て及ばなかった大計畫を斷行する等實業家としての體驗を直ちに政治家として實行に移す一大人傑であります。

昨今の殺人的不景氣は果して世界的不況のみから來て居る不可的避なものでせうか？

中小商工業は果して沒落を待つの他は途なきものでせうか？

生活のドン底にうめく百萬の失業者をどう救濟すべきでせうか？

死線を彷徨する農村は如何にして之を救ふべきでせうか？

乞ふこれを此の力著に聽いて下さい!!

本書の讀まるゝところ民心熾んに、產業は興り、景氣は一變して眞の繁榮を招來す、讀め！讀め!!

曉鐘は鳴る！都會より農村へ、山村へ、漁村へ、工場へ、「輝かしき黎明は茲に最初の光を投ぐ！」

此内容を見よ

- 總論―政治の經濟化
- 國策上に於ける人口問題
- 國家及國民經濟の實態
- 國際經濟に於ける日本
- 產業國策の基調
- 行政組織の改造
- 國防及外交の經濟化
- 教育制度の建直し
- 農村振興策
- 工業發展策
- 輸出增進策
- 金融機關の改善
- 消費經濟の改善
- 結論

好景氣招來のポイントマン！繁榮經濟の基礎工事

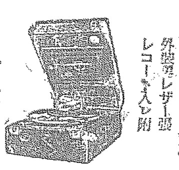
東京丸の內 昭和ビル　**日本評論社**　振替東京一六番　電話丸の內

コロムビア蓄音器自動停止器付新製品發賣◎常に樂器類の尖端は山口で取揃へて居ります

コロムビア新製品が山口に着荷致しました

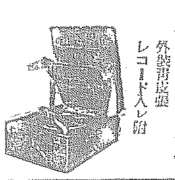
コロムビア蓄音器は優秀にして廉價なるは今更申上げる迄もなく皆樣御承知の事でありますが、更に今回何種レコードにても演奏が終れば自動的に止まる自動停止器の取付けられた新製品が發賣せられました 本器の自動停止器は簡單にして完全なものでありまして實にレコード演奏上に便利であります

新製コロムビア一二〇 携帶用（自動停止器付） 外裝プレザー張 レコード入レ附



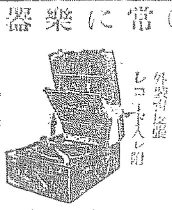
金六拾圓

新製コロムビア一二三號 携帶用（自動停止器付） 外裝青皮張 レコード入レ附



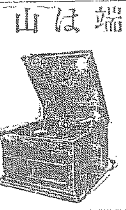
金八拾圓

新製コロムビア一六四號 携帶用（自動停止器付） 外裝青皮張 レコード入レ附



金壹百圓

新製コロムビア一二四號 同 一二五號 音響共自動停止器付



金八拾圓

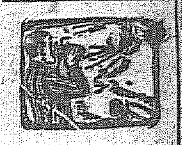
新型コロムビア一〇五號 オーク塗 同 一〇六號 マホガニー塗

金五拾圓

◎御注意　近時外裝の美のみの粗惡品を以て月賦其の他の宣傳方法等にて而かも高價な値段を附し販賣する向もあり御求の際は有名品と御比較上の御求め遊ばしませ

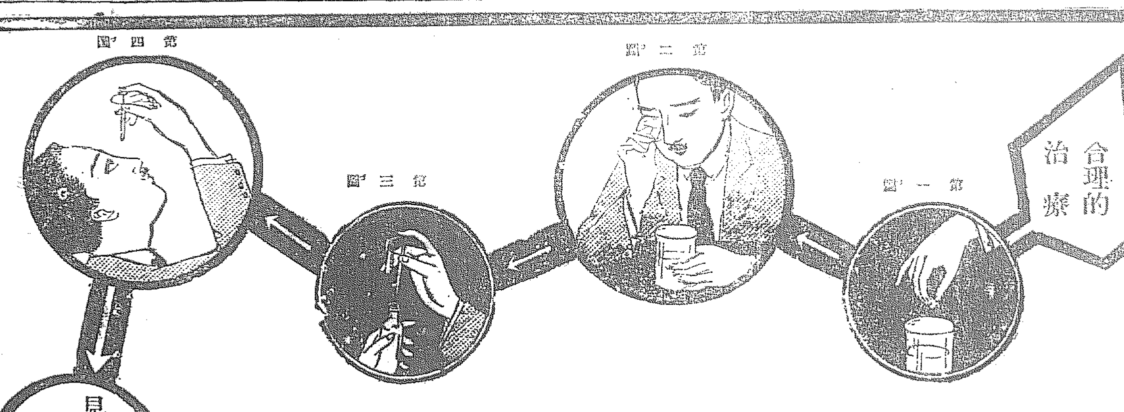
京城府本町二丁目　**山口樂器店**　電話本局三五三・二一五　振替京城五二一五

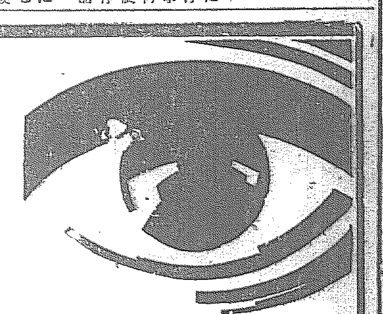
寫眞機械材料（自轉車）



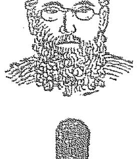
釜山本町一丁目電車通　**岩瀨寫眞機店**

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁
編輯兼發行人印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社





推奬
醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 松岡與之助氏
醫學博士 三宅眞人氏
醫學博士 山中岩之氏



學理上この療法は最も合理的であると學者の意見は一致してゐる

大學目藥

（一瓶毎に大學洗眼藥の添付あり）

大阪北濱一丁目　**參天堂株式會社**

醫學博士 岡崎源治郎氏は曰く……

眼病の治療に當つて點眼藥を用ゐる場合には、之に先立つて洗眼藥を以て目を消毒し、分泌物を洗ひ落す事が、學理上是非必要である 自分も多年實行し來つて常に良き効果を收めてゐるのであるが、家庭用眼科藥としては幸ひに大學目藥に洗眼藥添付の用意がある事は、進歩せる眼病治療法の普遍化の爲め甚だ喜ぶべき事であつて、眼科專門の河本、小玉、松岡、三宅、山中の諸博士が之を推奬してゐられる事は誠に當然であり、自分も進んで一般家庭に推奬したいと思ふのである

合理的眼病治療法

（第一圖）……「大學目藥」を一つ買へば、中には「大學洗眼藥」も入つてゐますから先づ「大學洗眼藥」をコップの湯に溶します

（第二圖）……「大學洗眼藥」は、目を消毒し、痛みを鎭め、腫れを散らす効がありますから、これで目を洗へば、目が生き返つた樣なよい氣持になります

（第三圖）……そこで、便利なポンプ式點眼器で「大學目藥」を吸ひ上げて

（第四圖）……目に點しますと、前に「大學洗眼藥」で洗つてあるので「大學目藥」のキキメが一層充分に行屆いて

トラホーム、はやり目、やに目、星目、打撲目、つかれ目、かすみ目、のぼせ目、血目、なみだ目、其他の諸症に學理的に正しい効力を速かに現はすのであります

定價　二十錢、三十錢、五十錢、壹圓　（小兒用）二十錢　選擇力のない幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは母親の義務であります

各地藥店に販賣す

大學洗眼藥

（別にこれのみ發賣して居ります）

「大學洗眼藥」は、學理に於て明礬より遙かに強力なりと認められてゐる收斂防腐殺菌新藥ノイボルミチンを原料として特殊の方法を以て易溶性の錠劑としたものであります

「大學洗眼藥」で目を洗へば、忽ちその液が濁るので知れる通り、目の中を消毒し、不純物を巧みに洗ひ出し炎症を和らげ、充眼を散らし、痛みを止める事、實に不思議といひたい位であります。誰でも洗つた後の液が濁り濁つてゐるので、こんなに目が汚れてゐたのかとビックリします。それと共に今まで感じた事のないスッキリと目が生返つた樣な氣持よさに二重にビックリします。故に、「大學洗眼藥」は、目藥が充分よく効く樣に目を整へるため使はれる外、目の抵抗力を強くし、眼病を豫防し、目の美しさを增す爲めの缺くべからざる必需品として盛んに用ひられてゐます

▼定價▲　十錠入＝十錢　廿一錠入＝廿錢

270

倫敦條約に基づく空軍擴張と減稅範圍
藏相關係官と協議して成案
樞府に於る答辯に備ふ

【東京電報】井上藏相は樞府の審査對策として過般來主計局長をしてロンドン條約に基づく艦艇補充費、航空その他の國防費、減稅等と主力艦代艦保有費及一般財政上の關係を調査せしめてゐたが、十五日官邸に主計局長その他の關係官を招致して協議の結果最後の案が出來上つた模樣である、內容を仄聞するに大藏當局は左の如くである

一、ロンドン條約に依る艦艇補充費を最高二億五千萬圓、最低一億五千萬圓とし財政上大藏省の容認し得る限度を二億一千萬圓として昭和七年より同十一年までの五ケ年間に終へる

二、空軍擴張其他國防充實費はロンドン條約と分離し取扱ふが財源は大體軍縮剩餘金より捻出する、其計畫は昭和六年度より始まり昭和十一年までに二億七千百萬圓を計上す

三、減稅は昭和六年度より砂糖織物消費稅を通じ一千五百萬圓昭和七年度以降三千萬圓の分割減稅を行ふ

提示要求に應ぜぬは政府に權能なき爲
精査委員漸く諒解す
◇……閣議散會後關係閣僚居殘り 對樞府策を凝議

【東京電報】十五日の閣議散會後首相、外相、海相、鐵相、阿部陸相代理、藏相等居殘りロンドン條約樞府對策につき協議するところあつたが、結局審査文問題は、精査委員中に強いて提示を要求する必要を認めぬとの意向が有力となりつゝある。これは政府の方針を漸次諒解したるものと見るべく、政府が提示要求に應ぜぬは拒絕せるに非ずして政府はその權能なきことを諒解せるためと思はれる、準備中の答辯資料も大體作成を終つたから更に委員會における重要問題たるべく豫想される國防計畫と財政問題に關する政府の答辯については海軍、大藏當局間に矛盾を生ぜぬ樣準備する要がある
といふに一致しなほ細々協議を行ふところあつた

宣言を裏切つて政府の諒解運動
首相の差金で俵商相十五日伊東伯を訪問

【東京電報】樞府におけるロンドン條約の審査委員會も近づき、政府は表面諒解の態度を持してはゐるが種々の動向を豫想して去る十五日の俵商相の伊東伯訪問となつたが、右は俵商相が濱口首相の意を受け伊東伯に成稿の諒解を求めたことは明かで、政府はこれをきつかけに大手、搦手から樞府の緩和運動に着手して奇捷を得し、條約の成立を急がんとするものゝ如くである

商相の伊東伯訪問は政界各方面から非難
個人的關係で敢て關知せず……と政府側頻りに辯明

【東京電報】俵商相が突如伊東伯を訪問してロンドン條約文に對する諒解運動を試みたるに對し、右は政府が政府的諒解運動をなさず飽くまで正々堂々たる態度をもつて臨むとの方針を決定せるを裏切る行爲なりとして政界各方面では囂然としてゐるが、政府與黨內部においてもこれに對し不快の念を抱くものあり右に關し商相の伊東伯訪問は決して首相の意を受けての行爲にあらず、獨斷的にこれをなしたものであり、從來俵商相は伊東伯とは比較的近親關係にあり今までも時々往復してゐたものであるから、今度も時候見舞旁々訪問したものであらうと政府側では辯明してゐるが、果して然らば時節柄俵商相の行爲は輕率たるを免かれぬとの非難を放つ向もある

伊東伯訪問は私一個人として
今後も屢々會ふ
當の俵商相語る

【東京電報】十五日朝伊東伯と會見した俵商相は語る
今日の伊東伯訪問は全く個人としてである、しかし無論條約問題殊に審査文問題についても政府の誠意を話したわけだ、私の見る處では世上に傳へられる如く樞府政府の正面衝突の如きことはないと思はれる、しかし審査文以外の問題については當然正しい議論はあらう、今後もしばしく伊東伯を訪問することにならうが、しかし濱口首相が伊東伯や倉富議長と會見するやうなことはなからう

精査委員全部揃ふ

【東京電報】二上樞府書記官長は十五日午後一時伊東委員長を訪問し十八日開會の精査委員會の準備につき打合せた、副議長田原長成侯は十五日朝伊香保より歸京したので、これで精査委員は全部歸京した譯である

米調幹事會

【東京電報】米穀調査會幹事會は十五日午後首相官邸において開會先づ石黑農務局長より農林省において立案した米價基準案を詳細說明した後、種々意見の交換をなしたが一應內閣、大藏、拓務の各關係官廳において同案の內容を詳細に檢討し、更に幹事會を開催し意見を取纏め幹事會の成案を得た上で九月中に米穀調査會を開きこれを附議することゝなつた

郵貯利下げ決定保留
昨日の定例閣議

【東京電報】十五日の定例閣議は午前十時開會、(松田拓相缺席)幣原外相より紅海における條約違反に關する件に關し詳細報告あり、前回の閣議で決定を留保されてゐた郵貯利下げについては五相間の協議未だ纏らざるため決定に至らず、正午散會した

閣議決定事項

【東京電報】十五日の閣議決定事項左の如し
名譽總領事を命ず ハインリッヒ・マウス(獨逸、ケルン駐在)

据置郵貯利率次の閣議で決定
昨日決定に至らず

【東京電報】郵便据置貯金利率は十五日の閣議で決定を見るに至らなかつたが十九日の閣議では決定される筈であると

教員減俸は此際面目上面白からず
內、文兩省次官より地方長官に通牒

【東京電報】最近地方財政の窮乏につれ、小學教員の減俸或は寄附金を強要し又學級整理を企圖する市町村續出しつゝあるに鑑み、十五日文部省は內務、文部兩次官の名を以て左の要旨の通牒を地方長官に發送した
『近時不景氣の對策として地方によりては小學教員の俸給費を減額する目的を以て教員に寄附金を強要し、或は財政上已むを得ざるの程度を越へて學級整理をなす向ありと聞き及ぶも、右は國民教育上甚だ憂慮すべき影響を生ずべき憾れあり充分監督相成る樣依命通牒す』

海軍新規要求三千萬圓を計上
財政狀態を考慮し代艦繰上建造を見合す

【東京電報】海軍省所管明年度豫算については數次省議を開き、經常費の性質を帶びた新艦船維持費、艦艇費、水路準備費、既定計畫に基づく航空隊の增設費、その他三千萬圓の新規要求をなすに決定し財部海相の決裁を經へ大藏省へ廻付されることゝなつた、右は財政狀態を考慮した結果非常に縮小され總經費保有財源九億一千萬圓以內で大體六ケ年程度の繼續費となり明年度に出す額は約三千萬圓である、從つて條約に依る代艦の繰上げ建造は當分見合せて、當然艦齡に達するもののみの代艦を建造し次回軍縮會議に對する方針の決定後即ち國防の最惡時期一九三五年より三六年に至る間の補充問題についてはあらためて研究の上昭和十年頃に成案を得る見込である

定期航空路に照明設備を施す
明年度四十七萬圓を計上 夜間飛行を敢行

【東京電報】我が國の定期航空たる東京、福岡、大連線は諸外國の飛行能率九十九パーセントに比し七十九パーセントといふみじめな有樣なので遞信省では昭和六年度豫算に四十七萬圓を計上し、夜間航空照明設備をすることゝなり先づ差當り東京、大阪間飛行場箱根、鈴鹿、生駒、濱松附近四ヶ所にネオンサインを設備し更に東京、大阪間から十キロ地點に二千燭光位の海底燈九個を設け斷然夜間飛行が出來るやうにしてスピード時代の要求に添はせやうといふのである

清州面學議當選者

【清州特電】忠清北道清州面學校組合議員選擧は十五日施行した、當日は大雷雨であつた爲め棄權者多かるべく豫想されたが案外投票者多く、有權者六百五十三名中六百四十九名の投票者あり左の諸氏當選した
九十票 原英治
七十四票 增田耕吉
六十八票 佐竹庄三郎
六十四票 伊藤只平
五十一票 緒方一爾
四十七票 武良竹一
四十五票 高木文章
四十四票 花輪國時
四十一票 齋藤金藏
二十五票 佐伯卓雄

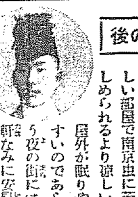
航空國策樹立
官民合同の審議會で
一萬二千圓の經費にて

【東京電報】遞信省では航空國策樹立を以つて現下の緊急事なりとの見地からいよいよ明年度より官民合同の一大航空審議會を提唱することゝなり、明年度豫算に一萬二千圓の經費を要求することゝなつた。航空審議會は內閣直屬の機關とする筈で委員約三十名を組織し審議項目は大要左の如きものと見らる
一、航空路の完成
一、航空工業の確立
一、航空思想普及の達成
一、航空船の製作

遞信新規要求は敦賀淸津線補助
命令航路として滿、鮮、內の連絡に備ふ

【東京電報】遞信省では來年度新規要求として敦賀、淸津線に補助金六萬圓を計上したがこれは敦賀淸津間航路が滿洲諸國の入國および貨物輸出入手續きが煩瑣のため不便が多いので現在北日本汽船の敦賀、淸津線を命令航路とし北鮮、北滿、內地の連絡に備へるためである

紅茶の後



漢一銀行專務取締役 金演奎

風とほしの惡い、狹苦しい部屋で南京虫に苦しめられるより涼しい屋外が眠りやすいのであらう夜の街には軒なみに安眠に耽る人の姿を見出す。この習慣はすでに一般大衆に何等不思議と思はれぬほど行きわたつてゐるが夜間屋外に出られるやうになつたのは古いことではない。

まだ韓國として獨立してゐた三十年前には嚴しい掟があつて鐘路通りから『人定』をつぐるもの寂しい響がなると、その後は一切人の通りを禁じたものである。

『人定』の鐘は午後八時また暮の日であるのにこれから以後は京城城內は人の子一人とほらぬシーンとした街となり、如何に急苦しくとも屋外に出ることを全然ゆるさないのである。たまたま外出しなければならぬときは『戶牌』なる氏名、年齡身分を明らかにせる名札を持ち密行中の巡羅(巡查)に誰何された場合に明答を與へる用意をしなければならなかつた。

この掟は午前四時『放鎖』の鐘がなると共に開放されるのであるが、皮肉なことには巡羅のきびしい時に限つて盜賊が橫行したもので彼等梁上の君子は人通りがなければないほど仕事がしやすいからであつた。―

中央黨部各部主任委員

【北平十五日發電】本日午前十時より擴大會議第二次臨時會議開催中央黨部各部主任委員左の如く決定した
組織部 汪兆銘
宣傳部 顧孟餘
國內民族部 白雲梯
海外部 陳樹人
民衆訓練部 覃振
右の內山西派の閻錫山を除き他は全部改組派である

濟南城內に爆彈投下

【濟南十五日發電】山西軍は續々後退し、濟南附近は之等退却兵で充滿し南軍飛行機は相變らず城內に爆彈を投下しつゝあり、住民は生きた心地もなく店舖を閉ぢ戰々恟々としてゐる

英國公使館移轉說否認

【上海十四日發電】北平英國公使館は本月公使館上海移轉、治外法權撤廢商議說を事實無根なりと明白に否定發表した、なほランプソン公使は北戴河に避暑中で各國公使は南北雙方に對し不即不離的態度に出づること明かになつた

山西と南軍濟南で市街戰
蔣軍先發隊續々濟南入り

【濟南十五日發電】黃山方面から退却せる山西軍の一部は十五日午後一時頃濟南市街地大馬路を津浦線の東に向つて進軍、緯一路の西側附近に待伏せてゐた南軍一部のため突然射擊され山西軍は逃げ惑ひ、市街戰を演じ大混亂を極め二時半頃小康を見るに至つた、南軍先發隊は午後一時頃濟南に到着し續々市內に入り込みつゝある

濟南は全く中央軍の手に
蔣介石氏公表す

【南京十五日發電】津浦線の中央軍は十五日正午頃完全に濟南を占領せる旨蔣介石總司令部から公表された

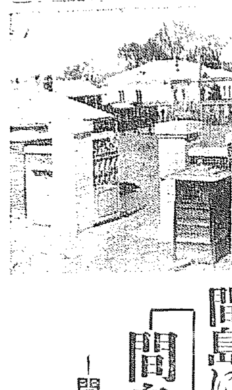
彈藥庫爆發
南京一時大騷ぎ

【南京十三日發電】十三日午後二時三十分江寧縣南京政府陸軍の保安隊彈藥庫は突如爆發し火災を起し、附近一帶に彈丸が飛び危險極まりなく、臨築中の蒸民の避難するものなどあり、南京市中は一時大騷動を演じたが午後四時三十分に至り漸く鎭火した模樣であるが、時節柄疑惑を極めてゐる

波蘭外相獨逸に抗議

【ワルソー十四日發電】ポーランド外相ザレスキー氏は十四日駐波ドイツ非占領地長官トレヴィラヌス氏が、ドイツ共和國第十一周記念日に際しドイツの東部國境再びポーランドの中立地帶の回復を力說したる演說に關し、在波代理公使フォン・リンテレン氏に對し正式に抗議した

間島に聽く 間島は語る (三)
―間島瞥見雜記―
松本生



僕は今眼に映る情景からこんなことゝは全く方向違ひのことを考へてゐる。河は一跨ぎ、對岸に點在する民家は悉く朝鮮家屋、川邊に停むのは悉く白衣の男女、山の色、草の色、畑の色、悉く兩岸同色である、流れの狹さところは棹させば屆くかと思はれる。兩岸の汀に立つ二個の白衣は何事かを頻りに快語を交はしてゐる。こゝが右岸を朝鮮とし、左岸を間島とする日本と支那との國境であると思ふと、僕は正直なところ『國境』といふ言葉、それの持つ意義、その內容に今更ながら改めて疑問したくなつた。『國境』とは何ぞやと尤も僕はこゝで初めて『國境』なるものに見參したわけではない。

國境は無論のこと、かつて樺太に旅行したとき日露兩國が標柱一本で仕切つたつもりのけつたいな『國境』を見た、北滿では『こゝからがロシヤ』と教へられて特異の『國境』觀念も味はつたことがある支那の數ヶ所では支那と他國とが鐵條網一つで租界の境界をつくり一つの側では歐洲人巡査が傲然として眺立し一つの側では支那巡查が間の延びた顏をして立つてゐる姿を眺めては、いくたびか支那のために暗然としたこともある。しかし僕はつねに『國境』なるものに得心を持たなかつた。一言にしていへば『國境』などといふものはみな不自然極まる―もしくは不自由極まる勿休の國だ。『國境』などといふものをつくる人爲かきまらないふものゝやることはどうしてみても馬鹿々々しい。人類とか國家とかいふものがこんなに進化したことはかりだらうかを考へたものである。いま豆滿江に棹を下りつゝ、僕はこれまで目撃した色々の『國境』から感じたことどもを思ひ浮かべながら、この問題についてまた新しい疑問が湧いて來た。今僕の眼前に映する『國境』は、その現はすところの實相を以て示して僕の眼と心に何だか一つの結論を要求してゐるやうだ。僕は基礎的の歷史と間島の歷史と、それからまた朝鮮人と間島の歷史―朝鮮人の間島移住史―について、僕の學び得てゐる有つたけの知識をたぐり出し、そしてその現在を眺め、將來にまで想ひを走らせて、要求せられた一つの結論を得ようと努力した。勿論、それは『國境』なるものに對する新しき結論でもなければ『豆滿國境』に對する規範的の結論をものするのでもない豆滿國境は今假然として存在してゐるのだ、朝鮮と間島とが假存する限り、日本と支那とが假存する限り、この國境は假かに改變を加へられるべきものではない。『國境』なるものはもとより馬鹿々々しい、しかし今日の國家と國家が今日および明日を經營するには、この馬鹿々々しい『國境』を保護し、保護のために力瘤を入れなければならぬのだ。僕が『國境とは何ぞや』との善問を發し、豆滿國境は『國境』たるべくしてあまりに不自然不自由、對岸間島は一衣帶水の延長だ、といつたところで朝鮮この國境線を撤消して間島は朝鮮也と訂正してしまへるものでもないし、こんなことこそ愚論である。僕がこの國境の實相から得やうとする結論、いな實相が僕に要求してゐる結論は、いはば『間島を何とみる』といふことである。いはゆる間島の眞の實相は勿論僕の未踏の間島が貯藏してゐるから今僅かに僕の端倪を許さず、從つてそれに對する結論をものするのは今の僕の任務ではない。たゞ今僕が要求されてゐるのは間島を概念的に何とみる、對岸朝鮮から間島を瞥見したゞけで何とみるかといふのであらう、そこで僕は朝鮮人が間島に移住するかを、對岸の答へは極めて對岸に訓れた。對岸の答へは極めて簡明である、朝鮮人が移るに不都合がないからだ、といふのである。僕はこの明快なる對岸の答辯を聽いて何だかいきなり僕の得んとする結論が向ふからブッつかつてやつて來たやうに感じた。さうだ。これがすべてゞある。間島！これ即ち朝鮮人が渡るの地、渡つて耕すべき地、渡らざらんと欲して能はざるの地、渡つて何が不都合、耕して何が不都合だ。これが僕の得た結論だ。僕はこれを對岸に示した、對岸はこれを首肯したのである。
(寫眞は頭道溝領事館)

太平漫語

間島救濟に醫の排除されてゐるのは▲一日平均二人の患者であごの乾上りを防いでゐる東京開業醫の運動が足らぬからではなくて▲研究材料は專門外でも學位がつけば『醫學博士』なら食ひ外しがなく▲醫者と名がつけば『醫學博士』が當然だからだ▲藥物研究の醫博が外科を開業し、細菌研究の醫博が婦人科を開業しても▲『醫學博士』の二字は三圓の診察料を十圓に値上げ出來る▲一週間や一月の講習で、講習料百圓を懷ろへねぢ込んで課程旅行の小遣にする術も教授もイラボウなら▲それを得意で二號活字の博士の名刺が十圓に値するとするものは▲さしづめ苦ラウとするものだ▲臨床醫學の研究室に籍を置いて基礎醫學の研究に通ふものは▲十圓紋を築んで『博士』の二字に釣られるもので立てる?」と聞き直る臨床教授の▲二股かけて『俺の顏をどうして』

[illegible]

人
◇末松多美彥氏(參土地事務官)十六日夜京城發釜山へ

航空往來 (十三日夕)
▲住田政治氏(大連より)▲乾信明氏(同上)▲增井信次郎氏(同上)▲岡宗賢次氏(平壤より)▲羽根三郎氏(同上)▲永尾菊次氏(同上)

會
產業組合事務打合
全鮮產業組合理事及各道產業組合事務主任者打合會は九月九日より三日間本府第二會議室で開催さることになつたが諮問及び打合事項は左の如くなつてゐる
諮問事項
一、產業組合令の改正に關する件
二、產業組合販賣事業の改善に關する件
三、產業組合銀行及其類樣式の改廢に關する件
打合事項
一、產業組合相互間の聯絡提携に關する件
二、內地產業組合大會出席に關する件

◇經濟◇
浦鹽支店檢査は別に意味はない
松原鮮銀理事談

鮮銀浦鹽支店に對する勞農官憲の檢査につき松原理事は語る
『こちらには何も報告が來てゐないが浦鹽支店に對する勞農官憲の檢査は今まで一、二回あつたもので今回が始めてゞはない、今回は支配人が更迭したので檢査したのではないかと思ふが、紙幣支店等は、決算期每に官憲が檢査する、官憲としては檢査の權能はあるから越權沙汰ではない、今回も傳へられるやうな重大な意味はないと思ふ、當行の國際相場は當貨百留について、圓價は三十圓となつてゐるが勞農官憲は國內においての貿易は國立銀行として留價百圓に對して當貨を逆に少し高位の九十何留位のところに建値をおいてゐる、しかし、國內でも裏面では國際相場で取引する向が多いので、勞農官憲はこの暗相場にひどく神經をとがらし、發見次第處罰してゐる。しかし鮮銀に買取つた場合は買つたものを賣るだけで鮮銀には及ばない今回の檢査なども勿論こうしたことが原因となつてゐる譯ではなからう』

鮮產品見本市

國產品愛用獎勵の聲が盛んに叫ばれて居る現下の情勢に鑑み、本府商工課では今秋十一月九州の福岡、長崎、小倉、熊本、鹿兒島等の樞要都市にて移輸出鮮優良品見本市を開催し商取引好ければ內地各方面へも進出さすべく目下種々協議準備中

繰綿消費激減

【東京電報】紡績聯合會調査、本年上半期の紡績綿花消費高は七千六百九十萬三千六百貫で、これを前期に比較すると五百二十四萬七千六百四十貫の激減を示してゐる、主なる消費內譯は印棉三千九百六十九萬貫、米綿二千百十一萬八千貫、埃及棉七十七萬二千貫、朝鮮棉百六十二萬七千貫、支那棉百十二萬八千貫等である

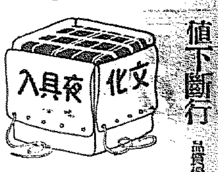
◇株式◇
大株市場暗氣配
大新 四十七圓
鐘紡 五十七圓七
日產 十七圓九
東新 八十九圓八

東株短期後場
東新 引 高値 安値 [illegible]

◇期米◇
各地期米後場止
下關二九五八▲桑名十一錢二[illegible]▲名古屋[illegible]▲熊本[illegible]▲大阪最終氣配九十七錢 [illegible]

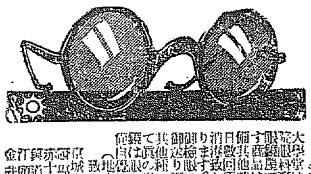
◇商況◇
綿布綿糸保合 大阪三品綿糸は當限前日比百二十四圓、六十錢と前日に比してやゝ氣配良好ながら當地には響かず、細布三二ヌ一百五十二、三圓と安値賣物もなく市況は閑散であつた
絹織物保合 絹織物は依然として取引引き立たず天絹は七十三圓九十錢、毛木綿十九圓と相場は保合であつた
人絹織物保合 人絹織物も依然賣行振はず平綾二十一錢、綾織紋二十三錢と相場は保合
硫安保合 需要は現在肥料にぼつ〱ながらあるが、相場は依然として變らず、日窒硫安三圓四十錢乃至五十錢、英硫安三圓四十錢と保合ひであつた
過燐酸石灰 過燐酸石灰は現在の所需要は多くないが、秋麥の肥料に期待されて九月に入ると同時に入荷する模樣である、現在の相場は仁川沖仙一圓十五錢見當であつた

文化夜具入



值下斷行 品質優良絕對他品の追從を許さず
生ズック上 三枚入 四枚入 五枚入 [illegible]
茶ズック上 三枚入 四枚入 五枚入 [illegible]
茶ズック別上 三枚入 四枚入 五枚入 [illegible]
(外に三本締革附あり締革付きの分は各々一圓上り)
(地方の御注文は代金引換にて送ります)
鞄製造販賣 京城本町一丁目 高木鞄店 電話本局二一五三四番

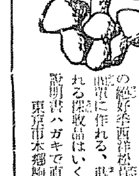
暑中御伺申上げます
大學堂は醫學の眼鏡屋で御座います。府內各病院眼科の御指定を頂き各地方病院各醫院の御用を承り...
京城帝國大學御用 京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店 電話本局二二七九番 振替京城一二二一 本店 大阪市南區心齋橋南詰西



美味無臭 富谷の肝油球
入學兒童の爲に 十人が十人小兒でも一番美味で呑み良いと定評ある富谷の肝油球
トリ眼に富谷肝油球
常に體の弱き人に富谷肝油球
營養不良貧血に富谷肝油球
▽注意 富谷の肝油球とお求め願ひます
發賣元 東京市赤坂區新町 富谷製藥所

これでふとる藥
身體やせて種々の療養も効なく御困りの方はハガキで申込めば胃腸を健全にし太らす說明書を無代進呈す
東京市瀧野川町 小川藥院

りん病の方へ
全治藥の內容書と私の全快法を無料で分配致します
私も猛烈な淋病に罹り、タイテイの藥は殆ど試し隨分金も使ひましたがどうしても治らず、永い間苦しみ通した揚句フト敎つた全治藥の内容で早速入手服用しましたら僅の間に氣持よくキクお藥なので間もなく全快しました
東京市外大井町二一〇九番地 瀧井晴山

儲かる副業 西洋松茸
說明書無代進呈す 今が栽培期

東京市本郷區駒込 東洋農園

死なんとまで決心した私の全身ばい毒が完全に治つた
最良法を無代で御教へ致します
東京西巢鴨町 上野好文

社說

犯罪の増加
憂ふべき現象

本年上半期の六ヶ月間における京城警察署管下の犯罪數は昨年の同期に比し一千三百件を増加して居る。其中でも智能犯増加の傾向が著しく顕著となつたやうである。が右の犯罪増加、殊に智能犯増加の現象は獨り京城道に限つた譯ではなく全鮮的若しくは全日本的の傾向と見て差支なからうと思ふ。京城警察署が總督府のお膝下だけあつて取締嚴重なるが爲に一件に過ぎなかつた等は特異の例であるが、大體において犯罪の種類およびその狀態は代表的のものと見て差支ない。教育が進み、文化が進み、諸制度が完備するに從つて、法律的に道德的の罪悪は減少すべき筈のものに拘らず、實際は反對に激増し、近年は法網の密なるに從つて犯罪手段益々巧緻を極め、社會生活の不安を助長しつゝあるとは誠に困つたものである。不景氣に基づく生活苦が生み出した犯罪は暫く別とするも、教育の普及が道徳性を養ふよりも寧ろヨリ多く犯罪行爲に智慧付るの傾あるとは實に心外千萬の事といはねばならぬ。人間は神でもなければ、佛でもなく人間はヤハリ人間である。總ての人間に向つて道德そのものゝ如くなれといふは無理の注文であるが少なくとも、悪から善へ移行の心掛けがなくてはならぬ。しかも、實際において反對の現象を呈してゐるのはドウしたものであらうか。

◇

智能犯の増加は知識が道德生活に役立たずして逆に悪に應用されつゝあるを語るもので、それが智能犯であるだけ、法網を潛りて發覺せず、犯行者が平然として社會に闊歩しつゝあるものも少からざるべきを推想せざるを得ない。法網に觸れざる道德的犯罪が更に多數にあるは勿論だ。それだけ正しき者の正しき生活が脅威されざるを得ぬ。政界の官紀の犯罪が數年後に至つて發覺したる實例は澤山あるが、發覺せざる犯罪は之に數倍し、或は數十倍するかも知れない、斯様に『悪』が巧に蔓延されて而も天下に闊歩し天下に横行するとすれば正しき勤勞による正しき生活が如何にも馬鹿〳〵しいといふ事になる、これに制裁を加へ防止を施す爲に法律の權威があり、道德の權威がある。しかも、犯罪の増加は一面においてこの權威の減少を示すものであるから心細いではないか。

◇

われ等は犯罪に對する法律的制裁、不徳に對する社會的制裁は、も少し峻嚴であつて欲しいと思ふ。法律的たると道德的たるとを問はず、最も『悪』のある處には必ず制裁の手が伸びねばならぬ、法律的犯罪に關しては、夫々機關があり此機關は間斷なく活動してゐるに拘らず、猶手の届かぬ處がある、制裁の網にして寛なる道德的の罪悪が公々然として行はれ、犯行者が臆面もなく社會に横行するは不思議とするに足らぬ。われ等は民衆の道德維持は法律以上に嚴峻であつて然るべきだと思ふ。

◇

時代人の要求する智慧も宗教も現はれず、日常的の惱みは人を驅つて自暴自棄に陥らしめて居る所へ更に殺人的の生活苦が襲つて來た。犯罪増加の一原因は確に此邊にあるであらう。同時に『罰せられざる悪』が更に他の悪を誘發する事實も認めねばならぬ。法律的にも、道德的にも制裁が峻嚴であれば、幾何か、犯罪増加の傾向を阻止し得るであらう。時代人は『悪』を憎む心が今少しく強くなくてはならぬ。悪を憎み足らぬ處に時代風潮の欠陥があるのではなからうか、犯罪の増加は道德性の低下を意味する。われ等は國家のため深く之を憂慮せざるを得ない。

内地在留の朝鮮人福音
内地再渡來證明
（門司市立職業紹介所發表）

世相の深刻化するにつれ失業生活者に喘ぎつゝ職業の尖端を驅せ、内地を憧憬渡航する朝鮮人の渡航者は昨今幾分減少の傾向であるが、なほ各地に失業し轉々流浪する朝鮮人求職者を一般求職者中に觸接し

前途 に光明と慰安を與へ職業的知識觀念と内地の習慣其他の特殊教育の實際的指導に從事し理解ある求人開拓と相俟つて紹介就職に努力する門司市立職業紹介所は從來屆出使用人、店員、官衙等に現在就職し家事其他の事情によつて一時朝鮮に旅行せんとするもの、内地再渡航證明に關しては、工場鑛山勞働者以外何等證明の便宜なく自然新渡來者同様の手續を煩はし、公私の繁雜なるを惜しみ數々ねつゝあるを慨し、今度職業紹介事務局の第三回朝鮮人保護協議會に提案し内務、拓務

兩省 および朝鮮總督府へ照會中であつた『内地在留朝鮮人一般勞働者内地再渡航證明範圍擴張の件』は今回私事旅行を以て上京したる總督府司職紹主任は内務省保局長大塚氏をはじめ拓務省その他各方面を訪問し該解決運動に努むる處あつたが、今回内務省より地方の長官宛通牒を發せられ、朝鮮人保護策の上に一生面を出し得たるの懸觀に接した

結構な事だ
まだ確報はないがと 社會課長語る

右につき上内總督府社會課長は語る

これについてはかつて福岡縣知事から照會があつたが、現在では工場鑛山勞働者のみに限りその雇主及び市町村の證明があれば再渡航は自由に認められ、他の一般勞働者、自由勞働者は故郷に法事などあつて歸つて來ると、今度行く時には新渡航同様の手續を必要とし、双方にとつて非常に不便を感じてゐた所である、まだ確報は得てゐないがその範圍が擴張されるとなれば非常に結構な事で當方でも賛意を表する

國産愛用初委員會 臨時産業合理局國産品愛用及消費經濟者及緊縮事も決定したるを以て去る十二日午後一時から商工省において國産品愛用第一回の委員會を開催した（中央正面は俵商工大臣）

内地通漁者
最近の調査

總督府水産課の調査によれば、昭和四年における内地人通漁者（内地よりの出漁者）の狀況を見るに出漁船數二千百七十四艘、漁業者二千四百四十二人、從業者男一萬四千九百七十八人女百十二人であつてこれを地方別に見ると出漁船三百艘、漁業者三百人、從業者一千人をこゆるのは山口、長崎、佐賀の三縣であり、以下一道二府二十一縣におよび、その主なる漁業は流網一千四百十四艘、巾着網二百三十一艘、巾着網二百十七艘、延縄漁業二百六十一艘である、これを前年に比較すれば出漁船數百四十六艘、漁業者百十六人の増加を見、從業者においては九百九十人の減少を示してゐる

不景氣に苦しむ 在京朝鮮勞働者
勞働者を戸別訪問した 北村警部のはなし

【東京發信】内地の不景氣は全く想像外で、殊に東京における自由勞働者の失業者は増加の一方であるが、現在東京在住の朝鮮人勞働者數は三萬三百人を數へてゐる。殆ど主として自由勞働者であるが、最近櫻田本郷町總督府出張所勤務の北村警部は警視廳管下の朝鮮人勞働者生活狀態調査の目的で巣鴨、池袋、高田、雜司ケ谷、大塚、富坂等の各警察署管内を戸別訪問して實地調査を遂げたが、その結果について往訪の記者に對し左の如く語つた

◇……**朝鮮勞働者** 多數は本所、深川が中心地であるが今回はこれまで調査の行届いてゐない方面に限り一渡を發して戸別訪問した。現在朝鮮人勞働者失業數は約四千人である、いづれも不景氣の影響で朝鮮勞働者と限つたわけでないが、最近失業者の生活狀態は一層同情に堪へないものがある。戸別訪問の結果目擊した最も悲慘な家庭では、子供が死去したが葬儀料がなく愛兒の遺骸を三日間も抱へて泣いたといふのがあつた、或は病身で赤貧に泣いてゐるといふのもあつた、現在この方面の勞働者は東京市内の各所を廻り路上に散在する紙屑拾ひを職業としてゐるが、現在不景氣のため下落し一貫目九錢は上等の分で、普通二錢から三錢である一日十貫目を拾ふとするも十貫目を運ぶには

◇……**手車一臺を** 要する この賃十錢を控除すれば正味一日の收入金卅錢となる計算である、僅に一日卅錢の收入で一家五六人の生活をなさねばならぬといふ悲慘な實狀である、しかしこれでも掃除場に出掛けてみるとまるで戰爭狀態のやうで、多數の屑拾ひ勞働者が押しかけてゐるいかにも生活苦難の深刻さ加減が察せられるであらう。一面には借家問題が最近もつとも至難となつて來たといふわけは朝鮮勞働者は借家すると家主に無斷で仲間や親戚とふれ込み多數雜居する中には四疊半二間の二間に、十六人もの多數が雜居するものがある、これは押入れといはず、廊下といはず、障子襖は取り外して寢代用に供したといふ例さへもあつた。それやこれやで朝鮮勞働者は家主との關係があまり面白からず何んとか善後措置を講じたいものだと考へ、目下

◇……**借家問題に** ついては調査研究中であるが、たゞ以前は内鮮人の區別が外見的に明瞭であつたが、近來は内鮮人ともレベルが同一に近づいたせいか、一寸外見から區別がつきにくゝなつただけ從つて探査に至難を感ずるやうになつた

郷土片々

◇**足許の事件** 警務局内の三食堂が從來給仕には辨當を割引して居たのを今度廢止したので給仕連憤慨し、辨當の配達を絶對にしないといきまき、警務取締の警務局でも大もめ。

◇**不景氣自殺** 警務局刑事部の調査によれば倒産、失業、生活難で自殺者激增し最近半ヶ年の警務局管下における自殺者は七百九十名によると。

◇**論文の公開** 新學位令による大正十年六月以降の博士論文約三千六百名の分は文部省内の倉庫に死藏されてあるが、今度一般の研究家に公開することになつた

◇**創立五十年** 東京キリスト教青年會は創立五十年になるので全國各地の代表六百名參加して盛大な記念大會を十七日より三日間開催

朝鮮辯護士試驗
光化門法專校で 廿一日施行

朝鮮辯護士試驗豫備試驗は來る二十一日府内光化門通法學專門學校において施行されるが、昭和五年度朝鮮辯護士試驗委員として左の九氏が十三日を以て任命された

判事原正鼎▲判事增永正一▲法學校教授松前紀鉉▲判事宮本元▲法務局事務官坪井一▲總督府文書課長荻原彥三▲法務局事務官玉名友彥▲檢事山澤佐一郎▲法務局法務課長渡邊純▲城大教授竹井康

燈臺に「ラヂオ」
聽取を施設

朝鮮沿岸の各燈臺ではラヂオを取つけ氣象通報、官廳の公示事項、海難のニュース等を聽取し海難救助その他航路の安全を期する爲め一助とすることゝなり昨年すでに二十一箇所に取つけを了したが本年度は左の十箇所に取つけられることゝなつた

姉妹島燈臺　八尾島燈臺　米島燈臺　木浦口燈臺　時下島燈臺　閑麗島燈臺　山地燈臺　馬島燈臺　水道島燈臺　加德島燈臺

政治教育費は徐ろに計上
その他新規要求三百萬圓 文部省の豫算省議

【東京電話】文部省では十三日午後文相官邸に豫算省議を開き、田中文相以下參集、大藏省に提出すべき六年度豫算案につき協議を重ねた結果、政治教育の普及徹底に要する經費は選擧肅正委員會で決定するまでこれを留保することとし、總額約三百萬圓の新規要求をなすことに決定した

輸入防遏!! 國産振興!! 國産愛用!!

（一）　牧山生

抑も國産には純國産と準國産とがある。純國産とは我帝國領土内において帝國臣民の資本と勞力とによりしかも帝國内において生産せられた原料を以て製造加工せられた物資、或は單に採取、生産せられた物資をいひ、又準國産とは帝國産の原料の代りに外國産の原料を使用したる場合、或は資本を外債に仰いだ場合をいふのである。若し我邦に外國の資本と外國人の勞力とによつて生産した物資があるならばそれは非國産品であるは勿論外國の資本と帝國臣民の勞力とにより製造、加工、組立てられたものがあるならばそれも亦國産品といひ得ない。たとへば支那人の朝鮮發製造業或ひは靴子製造業製粉業の如きは、支那人の資本と支那人の勞力とその他必要な物資迄も支那より輸入して製造するのであるからこれ等に屬する製品は非國産品である、又内地において經營せらるゝ日本ゼネラルモーターース會社の自動車、日本ビクター會社の蓄音機、レバーブラザース會社のペルベット石鹸、ダンロップ會社のタイヤーの如きは、外國の資本と外國人の主腦的勞務と帝國臣民の勞力によつて製造せられたものであつて國産品ではない。但し利益は外國の株主に配當せられるが勞力に對する給料は我勞働者の手に歸するから純非國産品ともいひ得ない。現に右等の外國會社は政府に對しその製品を無理に準國産品として認めて貰ひたいと請願してゐる

そこで現今喧しい國産品愛用の叫びは從來我國民が外國品を一も二もなく盲目的によいと信じた觀念を國産の愛用に導かうとする運動であるが、之を我帝國として見た場合何れの外地、何れの道府縣の産品でも一様に國産品であつて、一様に之を愛用せしめ様とする。しかし一面我朝鮮、或は臺灣、各道府縣等各地方的獨立の立場から見たならば、その鮮産品なり、縣産品なり、或は道府縣産品なりのいはゆる自國産品を先づ第一に愛用せしめやうとする而して若し自國に産せざる場合にはじめて他國の國産品を愛用せしめやうとする。されば我々は譬へ外國品に代るべき優良なる内地品があつても若しこれに代用し得べき鮮産品があるならば先づ以てそれを使ふて見る氣になる

話が筋道に入つたが、私は右の様な國産愛用を中心として少しく述べて見る。

國産愛用を述べる前にまづ朝鮮と外國との貿易狀態から調べて見ると

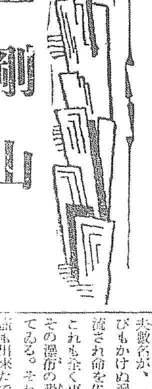
支那より朝鮮への輸入額最近約	八千百萬圓
北米合衆國同	八百三十萬圓
蘭領印度同	七百五十萬圓
英吉利同	五百萬圓
英領印度同	四百萬圓
佛領印度同	四百萬圓
獨逸同	三百五十萬圓
暹羅同	百八十萬圓
瑞西同	五十萬圓
英領海峽殖民地同	五十萬圓
加奈陀同	三十萬圓
露領亞細亞同	百萬圓
其他の外國同	二百九十萬圓
計	一億二千萬圓

右の如く支那が總額の約七割を占めてゐる。翻へつて朝鮮より外國への輸出を國別に掲げ前の輸入とを對照して見ると、輸出入のバランスが左の通り輸入超過となつてゐる

	朝鮮へ輸入額	朝鮮より輸出額
	萬圓	萬圓
支那	八、一三一	三、一四〇
北米合衆國	八三〇	四〇
蘭領印度	七五〇	三三
英吉利	五〇〇	三
英領印度	四〇〇	二
佛領印度	四〇〇	三
獨逸	三五〇	—
暹羅	一八〇	五
露領亞細亞	一〇〇	五五
瑞西	五〇	—
英領海峽殖民地	五〇	一六
加奈陀	三〇	—
其他の外國	二九〇	八
計	一二、〇〇〇	三、三〇五

卽ち約九千萬圓の輸入超過である。しかして輸出額の大部分を占むるものもまた支那で、その主なる輸出品は砂糖の五百萬圓、紅蔘の百七十萬圓、綿布の百三十萬圓、原木其他の木材の三百六十萬圓、牛皮百萬圓、纖維系百萬圓、水產物二百萬圓、林檎六十萬圓等である、今支那その他の外國より如何なる品が輸入されてゐるかにつき其主なるものを擧げて國產愛用の參考に資することゝする

金剛山
（19）　前田寛



探勝路詳細（六）

其一 玉流洞溪谷

今度は四度目に、溪の左側に渡ると、俄かに溪谷開けて、開濶雄大の天地を見る。岩膚黒くして光澤あり、四圍の大岩山、人を睥睨するが如く、右手のつきあたりの開いたところから、唯見る一條の大飛瀑かゝるを。

これを九龍瀑といひ金剛山第一の巨瀑（高瀑とは言はず）で高さ二百尺と稱せられ、實測百七十尺といふ。第二の瀑布におつる瀑はそれから數十尺あり、正に實測二百二十尺の高さを持つてゐると稱すべきだ。本瀑布は一名飛鳳瀑と稱せられこれが正名であつて、九龍瀑とは瀑壺につけられた名前であり九龍淵と稱せられてゐたのを、瀑名にうつして九龍瀑ともいはれてゐるが事實は九龍淵といふ名のみ昔からあるわけで九龍瀑の名は最近の命名であり瀑そのものは九龍淵の名を以て呼ばれて來たものである。こゝを間違へぬやう特に記しておく。

日光華嚴の瀑を二度も見た目には、高さにおいて、少しく劣るやに思はれるし水量もまた少いが、しかしこの瀑の有する佳とりは、その瀑壺目にあるべきは九龍淵の名の余りに有名にして瀑者の名のあまりに無名なるを知れるであらう。實にその瀑壺は四十二尺即ち七間と稱せられてゐる。そしてなほこの瀑布の水措少き缺點を償ふて余あるものは、この瀑布を圍む大岩山の豪壯なる大觀にある。火岡噴巖の雄偉な瀑壺にある。特に左側の聳串せる絶壁の見事さと、前記瀑壺の見事さは、其例の見當らぬ程であるとの折紙つきであつて、何等の塵埃を交へぬ清澄な金剛山の水が、こゝは全く碧瑠璃の如く澄んで物凄く、瀑壺に立てば唯恍惚たるばかり。こゝを以つて昔から九龍瀑といはずに、九龍淵と稱した事が頷かれる。然し、一度豪雨ある時はその瀑しぶき、一町余もはなれた觀瀑茶屋にとんでその壯觀決して外に見る能はぬ由であるが、先年何かの工事でこの茶屋に泊つてゐた朝鮮人人夫數名が、一夜俄の降雨でこの思ひもかけぬ濁水の洪溺をうけて押流され命を失つた悲慘事がある。これも全く事實談であつて如何にその瀑布の恐ろしいかを裏書きしてゐる。それでこそ四十二尺の瀑壺も出來たであらう。

その一度落ちた瀑流の流れは、第二瀑を曲した瀑線をなして、第二の大瀑壺に落ちてゐる。そこには巨岩磊々ところがつてゐる。この第二の瀑壺の方が却つて人に危險を感ぜしめる。といふのはそこは指跡の底見たやうなところであるため、そして又一體が山手の瀑見茶屋のところを緣とした指跡の内側のやうな傾斜をした一大岩盤である爲に、水が山手からしみ出して、岩を濡つてゐるところは、一歩ふめば忽ち滑つて、第二の潭に落ちこむので、今迄この難にあつた人も二三人あつた。余はいつておく、九龍淵の岩の上の色のついてゐるところ……そこがぬれてゐるのだ……と決してふむな。そこは必ず跨いでゆけと教へておく。筆者の瀑布におもむかない途も必ずすりころぶであらうから。

併しこゝにつくと先づ溪谷にそふた堺底を極めた安心から、と暫からいつても辨當をとつて一先づ休んでゐる人が多く敷ひの手に多いから死ぬ事はない。

觀瀑小屋は、よく田舍にある果樹園等の番小屋式のバラックで下は岩面傾斜の爲二階が休憩所で梯子でのぼる譯である。

こゝに上つたならば、繪葉書を買つてスタンプをついたり、神溪寺から出張してゐる住持に記念の文字を地圖や書物や扇などに書いてもらつたり、サイダーを飲んだりといふ具合で兎角皆想ひ〳〵に休むのだ。まづ誰でもこゝ迄來ると、金剛第一溪谷を探勝し得た喜びで、自ら愉快な氣持ちになる。

併しまだ見落してならぬのに、上八潭がある昨年十月迄は絶對の神祕境で九龍臺から見下すだけで、ゆくことの出來ぬものとされてゐた。上八潭上流へ出る難路を拓き金剛から毘盧峰をこえて内金剛へ出るといふ一大開發を、久米金剛山電鐵社長の手によつて二萬とか三萬とかの巨費を投じて、斷行せられた爲め、こゝから溫井里へ引きかへさずに、久米越して内金剛へ出る事が出來る譯だ。併し普通は九龍淵から上八潭を見て、溫井里に引きかへすのである。

油斷のならぬ電球經濟
悪いランプは只貰つても損
良いランプは一灯で一圓三十二錢の得
節約家は一流のランプを使へ

不景氣と失業の大浪はひしひしとして押し寄せ緊縮と國産愛用の聲がいやが上にも高まりつゝある今日此頃一家の主婦として是非知らねばならぬ家庭經濟の重要なる事柄が多くあるがその中で電球の選び方は主なる事の一である。

電球屋の店頭に見た所は少しも違つた所がない六〇ワットの球が一方は十錢、その隣が三十五錢と値が附いて竝んで居たとする。

こゝに大いに考察せねばならぬ事がひそんでゐるのだ。

心なき女中や、經濟に暗き主婦は、十錢の方を買つて、買ひ上手こゝと消わきんまと廿五錢節約した積りで居るが實は、悪いランプは、その壽命中に電氣代で一圓五十錢の損をする事になり、買ふときもうけた積りの廿五錢を差引いても一圓三十二錢餘りの損がたつ。はじめから三十五錢のランプを買つて置けば、この不景氣に一圓三十二錢の節約が出來やうといふものだ。

之は嘘の樣な本當の話で、電球といふものは、明るさを與へるのが目的だから、明るくて費用が要らないのが理想である。切れないといつて、球が頑丈になるまで使つたのでは、明るくもなく消燈代は同樣にかゝるから不經濟となる。**一體電燈代と云ふものは、次式で示す樣に電氣代と電球代との和が少ない程德用なので**ある（電球の良否は、同じ明るさを與へるものとして比較されるのだ。）

$$電燈の料金=\frac{(ワット)\times(點燈時間)\times(一キロワット時の料金)}{1000}+電球代$$

電球は樣く價格が違つても如何に悪い結果を生ずるかを實際に計算して見やう。

比較の爲めに、甲乙二種の電球の有效壽命を一五〇〇時間と假定し、甲は本當に六〇ワットだとする。

乙は甲と同じ明るさを出す事を示すために六〇ワットと稱しながら實は六七ワットの電氣を食ふ球であるとしやう。このたつた七ワットが鍵の一穴なのだ。

兩者を前述の數式に當てはめてみると

$$甲は\ \frac{60\times1500\times15}{1000}+35錢=13.85\ 圓$$

$$乙は\ \frac{67\times1500\times15}{1000}+10錢=15.175$$

乙を買つた人の損は明かに一圓三十二錢餘であつて決して想像事でない。 明々確々たる事實なのだ

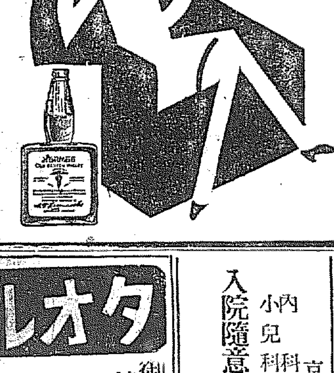
何故斯くも驚くべき能率の差を生じたか、答は容易である。例へば、甲の製品は、當代一流の學者技師を七百人も包容して傚案日も足らざるマツダ研究所永年の研究の賜物であり、二千五百人の熟練工が流汗の結晶であり他は、石油燈のホヤや駄菓子の片手間にやる程度のガラス工場の所產である。

能率も經濟も問題では無い。主婦が、電球の値段だけで電燈代の問題を解決しやうとする所に根本的な誤謬がある。要は電球の選擇如何に懸る。

所が電球の能率の善悪を不幸にして買ふ方で判斷する方法が無い。

茲に於て、よく商標を見てマツダランプの樣な一流會社の製品を買ふのが一番安全な方法である。

生活難に惱むものは、須らく第一流の電球を使ふべしとは、照明専門家の意見の一致する所である。節約も緊縮も科學的考察を離れては成立たぬ。家庭の消費經濟は最早盲目的氣分を以て與造する事を許さない。



ヘルメスウヰスキー
古きは人によろしき味なり
H335

凉味あふる
今年の避暑は 朱乙溫泉
眺望絶佳 内湯完備 御旅館 萬翠

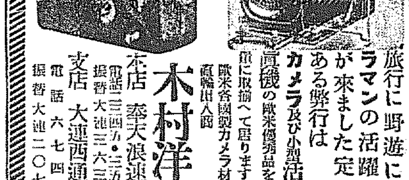
新時代の自動車には新時代のタイヤを
ユーエスローヤルタイヤ
US ROYAL
US Tires
その外觀美、その乘心地、その耐久力 タイヤは先づユーエスローヤル 蓋し動かざる定評であります
日本總代理店
三井物產株式會社
東京・日本橋・本町

金鶴香水 スペシャル ブリリアント
中元の御贈答に
…價格据置…
暑中 御用意遊ばせ
金鶴香水
金鶴香水株式會社
大阪天滿一丁目

タオル
御誂印入 綾シャツ 沓下類 メリヤス 卸商
釜山辨天町一
村上タオル商會
電話一〇一 振替釜山一一二一

内科 小兒科
京城若草町大通り
今村病院
入院隨意 普通病室 隔離病室
醫學博士 今村豊八
電話 病院用本局三八二 自宅用本局三六二番

カメラと材料



旅行に野遊にカメラマンの活躍時期が來ました定評のある弊行はカメラ及び小型活動寫眞機の歐米優秀品を最も多く取揃へて居ります
歐米各國製カメラ材料直輸出入商
木村洋行
本店 奉天浪速通り 電話二三四五・二五四五番 振替大連三六三三番
支店 大連西通三五 電話六七四九番 振替大連二〇七九六

西鮮今昔往來(十)

海州 白井源平

三、松禾の一夜

東の祿山に輪奐欝々としてゐるのが文廟鄕校の一郭。北方右寄の山は廻月峰、左は有名な禪山で手前の谷間に霹靂寺があります。東國輿地勝覽にも載つてゐる古刹であるが創建年代不明です。寺の碑文に據りますと朝鮮顯宗二十四年戊子禪師眞元、施金を集めて佛殿を重修したのが、高宗乙未東學黨の亂に灰燼となり翌年更に建造したのが現在のお寺です。これから西方に高く聳つてゐるのが藥山で北方の特に高いのは月蟾山といひます。あの山腹に名高い霹靂寺があります。矢張り東國輿地勝覽に見ゐるのですが創建年月不明、寺内に十三層、高十二尺の石塔があります、この藥山嶺山の一帶はわれ〳〵の御領内で多年猟事を踏みしだき一週間も十日も次から次へ狩り暮らすのでその作戰根據地はあの霹靂寺で坊主共は勿論一木一石悉く吾が黨の御馳走です」

『話が大分面白くなりましたが一體何が取れますか』

『それは何でも取れますが殊も兎を掲げて踊りましては名勝に關係しますので普通猪を取る事にいたしてをります』

『しかし彼奴が牙を鳴らしてブーッと鼻息を大地に吹き掛けて來るのは少々物騷でせう』

『それは何でもありません、奴が勢子に追はれてタッタッと來るのを物陰にかくれて居て』

『安元二年神無月十日余の事なりし。奥野の狩の獸るさを待ち設けたる赤澤山稚の木三本小橋に取り今か今かと待つ所に遊後陣に引下り河津三郎祐泰は秋野を摺りたる直垂に千段籐の弓携へ月毛の駒に跨りて、シンシンシンと歩ませたり。所願の遺根今こそと二の馬潜、八幡の三郎、元よりさわがぬ手だれなれば三段ばかりやり過ごし白木の眞弓に大鹿矢をさしはぎキリ〳〵と引しぼりひやうと放てば誤たず』『鞍の山形射けづりて行騰のはづれより前へヅーと射通したり、馬よりどうとおちかたの入日とともに消にて行く』

『河津三郎祐泰がわすれがたみの一萬、箱王、五つや六つの頃ほひより辛勞なし十八年の天津風』

『時吹きかへす建久四年五月二十八日』

『その馬潜といふ奴ですね』『に ッ先生だしぬけに曾我物語などやり出すものですから折角の猪がどこかへ行つて仕舞つたじやありませんか』

『判らなくなりましたかね、一の馬潜は近江の小雅太、心くれてやり過ごす、二の馬潜八幡の三郎といふ所ですよ』

『オ、その馬潜に隱れて待つてゐますと猪が眞一文字に乘込んで來るのを心を鎭め三寸に較めて置いて橫手からカチリ、ドーン、バタリと」所ですね。打ち損ねると續いて他の山へ逃げますのを追へそれて遂に二三頭位も獲りまして人夫にかつがせ私が先頭に立ちて乘込んで來る風貌と、凱旋後の松禾の形勢は……』

『時に虎や豹はやられませんかね』

『それです吾黨の千秋の恨事といたすのは遺憾ながら未だ出合ひませんので』といはれたがそれ程の獸もないらしかつた。自動車が後れますからとせき立てられて松禾に戻り水橋指してブーッ。

滿洲

文字の國支那は世界屈指の文盲國

百人中八十六人は無教育者 識字運動擡頭す

文盲退治は勞農ロシアのそれの如く支那でも幾分その聲があがつてゐる、滿洲では特に識字運動の名の下に全滿的にこの運動が展開してゐる、吉林省全人口一千萬内外の間にはこの運動が、最も猛烈である。吉林省はいはゆる滿洲の學府とされた歷史を持つてゐるだけに普通教育普及熱が他の奉天や黑龍、熱河の三省より一歩ぬきんでてゐる。識字運動を鼓吹してゐる吉林省教育廳が發表したところによると

◇

全支那の識字者は百分の十四すなはち百人に八十六名までは悲しい哉普通教育を受けてをらぬ、これを世界列國に比すると次ぎのやうである、すなはち各國の無教育者は

丁抹 一パーセント
英國 三パーセント
瑞典 三パーセント
白耳義 七パーセント
佛國 八パーセント
伊太利 二八パーセント
ソヴエートロシア 三〇パーセント
メキシコ 六二パーセント
トルコ 九〇パーセント
エヂプト 九二パーセント

で、他の各國はメキシコより遙に良好であるの中支那は世界中においてわづかにトルコとエヂプトに一歩を輸するに過ぎない、曾つて支那は世界最古の文明國でありながら斯くの如く近代文化の最下位にあるのは甚だ遺憾に堪へない、新支那の一大恥辱といふべきであると慨嘆してゐる

◇

そこで吉林省におけるこの識字運動を見るに、民國十九年の調査では、左の各縣で識字者が三千八百五十名增加したと發表してゐるほどだから滿更でない次第である

永吉縣二三七、長春縣五〇六、濱江縣(ハルビン)六〇〇、磐石縣七〇、扶餘縣九四、雙城縣四一二、楡樹縣一一二、延壽縣四二一、阿城縣二四四、珠河縣二四九、賓縣一四五、方正縣二五、舒蘭縣四一

この外に省立および各學校設立の民衆學校や平民學校(無產者學校である)に八百九十五名を收容してゐるから結局三千八百五十名の新なる識字者が生れたわけとなる

◇

何しろ都會は別として地方へ行けば、なかなか小學校などは數へるに足りないほどであるから、識字教育などいくら騷いで見ても、就學兒童の成績はなか〳〵上らない致し方ないので都會地、吉林省でいへば吉林や長春、特別區となつてゐるハルビンの如きには特に無產兒童救濟のために民衆學校や平民學校が設けられ社會的に救濟されてゐるが地方では、左樣な施設はないので日本の昔の寺小屋式より以下の舊式教育に過ぎないので、就學する兒童といふのは極めて稀である

◇

吉林省では教育廳が大童となつて目下識字運動をさかんならしめ、各縣長(知事のこと)に嚴重方針を授け懸命になつてゐる、キリスト教青年會の連中なども時折は識字運動に加はりとんだ熱を添へてゐるが、悲しいかなその實績はなかなか上らない、面白いことには識字運動の大關門となつてゐるのが、地方の匪賊討伐による良心の安定といふにある、この外勿論産業の振興、失業浪人の防止などあげられてゐるが、第一匪賊を討伐しなければ良心が安定せず產業開發も期し難いので教育問題など後廻しで經濟界の不振による經濟難から解決しがたいと論じ立てゝゐることだ

◇

吉林省內の教育普及を妨げるもの『これ馬賊なり』とはあまりにお可笑な話だが、事實教育普及の大敵として算へられてゐるから流石に支那らしい(ハルビン)

滿鐵の貧困兒調査

十一日滿鐵本社地方部より安東地方事務所に安東在小學校における貧困兒童に對し
一、貧困にして進學辨當を持參せざるもの
二、辨當の營養不足なもの
三、現在は辨當を持參するも將來給食を必要とするもの
について至急調査報告方を命じて來たが滿鐵においても內地の貧困兒童缺食救濟に鑑み全滿沿線各地小學校を調査しこれら貧困兒童を補助救濟することとなつたものである(安東縣)

令旨奉戴式

修養團安東聯合支部では十五日午前六時安東神社々前において閑院宮殿下より賜はりたる令旨の奉戴式を行つた(安東縣)

無緣佛供養

安東地方事務所主催の無緣佛供養は十三日午後八時より七道溝火葬場裏の同墓地において行はれた井上地方事務所長、大津地方委員會議長、高橋自己二氏他地方委員、區長その他十名佛教婦人會の參詣あり七ヶ寺の僧侶の讀經にはじまり井上地方事務所長その他の燒香後供物の接待あり八時四十分終了した(安東縣)

慶尚南道

お米の運賃 政府でも考慮す

問題は好轉するであらう 五島副組合長語る

釜山米穀商組合ではさきに鐵道運賃の改正に伴つて從來の哩運賃が一キロ割運賃となり延いて釜山內地間の米運賃率が高率となつたため鮮米の內地進出に打擊となり殊に多量の移出米を扱ふ米穀業者はこの不利な立場を打開するに努めてゐたが過般該組合長五島誠助氏は政府要路に陳情のため上京し十三日夜歸釜し左の如く語つた

運賃改正による釜山米穀商の打擊については鮮米協會の樹木理事と在京の澁谷氏の同行があり小坂拓務次官、青木鐵道次官に面會し仔細に陳情をした過般の改正に依て運賃値上りとなつた理由を訊くにキロメートルにて運賃換算の基礎が變つた結果全般的には値下げとなつたが部分的には地方的の特殊關係によつて値上げとなつた所も多く各地より釜山同樣の陳情が續出してゐる模樣にて當局では國民の生活必需品を第一位として考慮しそれ以外の貨物については余り考へてゐない、從つて當局で鮮米の性質上釜山今回の陳情に對しては必需品優待の根本精神に反するので大いに考慮する處があつたから問題は好轉すると希望をつないで歸つて來た(釜山)

投身自殺

十四日午前十時半頃釜山南富民町海岸へ富平町三丁目脇田勝太郎妻ヨシ(四〇)が溺死體となつて漂着したのを通行人が發見し釜山水上署にて關係者について取調べ中であるがヨシは强度のヒステリーにて發作的の投身自殺を遂げたものらしい(釜山)

釜山武德會合併

慶南支部が設置されたので急に實現はすまい

釜山武德會副會長坂田文吉、幹部加藤清一、福本良之助氏は十四日道廳警察部長と會見したが右は從來釜山の有力者と消防組及各學校その他の團體にて組織してゐた釜山武德會が最近慶南に於ても武德會支部が設置された結果同一目的のもとに作用を同じくする機關が二重に存在する事となつたので寧ろ有効に存在する爲めには完備した施設を有する機關を以つて單一化するを得策として武德會支部と合併談を進めるため會見したものである、右につき副會長坂田文吉氏は語る

釜山武德會は十數年前の創始にかゝるもので當時は釜山署、憲兵隊、消防組等においても適當なる道場に乏しく市內有志の希望と一致して綜合的の武道練磨の機關として組織されたものである然るにその後各團體においても漸次施設の完備と共に獨立した道場を有するに至り武德殿は存在しても甚だ利用價値を十分に揮ふことが出來ず且つ經費その他の點に就いても基金に乏しい結果不完全な設備を以て滿足せねばならず十分の活動を期することが出來ず釜山武道界のために遺憾であつたが最近武德會慶南支部が設置されることゝなつたから二重の存在は無意義であるから合併して勢力を一に集めて會館の如きも各武道を網羅した設備を有する理想的の物を建設すれば頗る有效であると考へてゐる

尙慶南警察部長も同問題については合併談を適切な計畫として認めてゐる

全鮮試驗場長會議

鎭海養魚場にて

全鮮水產試驗場長會議は十四日午前十一時から鎭海淡水養魚場本館で開催出席者は總督府水產試驗場長鄭谷祥次郎博士、農林省試驗場木村金太郎、神谷尚志兩技師、總督府水產課西岡、松野、山下三技師水產試驗場長、友、西田、內田三技師外全鮮各道水產試驗場長、水產學校長等二十余名で會議後養魚の現狀を視察夕刻散會した(鎭海)

二十師團長初巡視

新任第二十師團長室中將は來る二十五日午前八時馬山から汽艇で鎭海着要港司令部、防備隊を初巡視後要港部司令官を訪問廿六日午前八時十分發大邱に向ふ筈である(鎭海)

暴風雨で家屋全潰

四名の死傷者を出す

去る十二日午後九時半過ぎ東萊郡下面禮平里に三四坪位の住宅が折柄の暴風雨に吹き倒されて金漢基同人家族と同所の金佳澤の兩家族は家屋の下敷となり自宅在中の孫慶島の交通不便な場所で十三日に至つて漸く駐在所巡査の知る處となり重傷長男成俊(三)卽死在澤の母親韓達玉(七〇)重傷の外花(二)卽死等の死傷者を出した同部落は岩南半島の交通不便な場所で目下濟衆醫院にて治療中である(釜山)

警官異動

慶南警察部においては去る十三日左記の警部補級の異動を發表したほかに三十餘名の巡査部長異動があつた(釜山)

道警部(釜山) 齋藤朝好
保安課在勤を命ず 同(保安課) 相本留一
釜山署在勤を命ず 警部補(釜山) 蒔行虎雄
咸陽署在勤を命ず 同(咸陽) 梅田敬一
梁山署在勤を命ず 同(金海) 尾崎寶資
依願免本官 道巡查(東萊) 江崎宗一
任道警部補

釜山軍惜敗

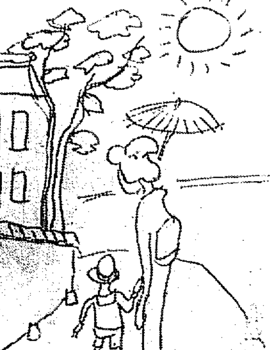
名古屋高商軍對全釜山チームの野球戰は十三日午後四時三十分より公設グラウンドで開始され三對二の接戰にて全釜山軍惜敗となつた(釜山)

鎭海の劍道試合

城島五段の來鎭を機とし十四日午後一時から鎭海憲兵隊道場で西山、砂田兩、上士井、各三段松尾二段その他劍客數十名列席の上大試合を行つた(鎭海)

漫畫 その日(二)

―府廳下にて―



お手々つないで野途を行けば……

アカシヤの葉を渡る微風のやうなピアノの音につれて府立幼稚園の窓から可愛い園兒たちの合唱が流れて來る

遊戯の時間と見えて、歡聲と共に床をふみ鳴らす足音と小ひさな手を叩いてよろこんでゐるやうな音もきこえる

低い土堤一つを隔てた府廳下の往來は正午に近い白日が輝いて人通りもない、靜かに幼稚園の子供の聲が流れるのみであつた

そこへ日傘をさした若い奥さんにつれられた六つか五つ位ひの男の子が通りかゝつて幼稚園の窓から流れて來る歌をきゝほれて動かない

歩かないのでヂッと立ちどまきしてゐる、その顔の無邪氣さ、アド氣なさ、浮き世をはなれた純眞さがあつた、記者は子供の頃を思ひ出してしまつた……。

京畿道

秋競馬の前哨戰

愈よ十六日から仁川で

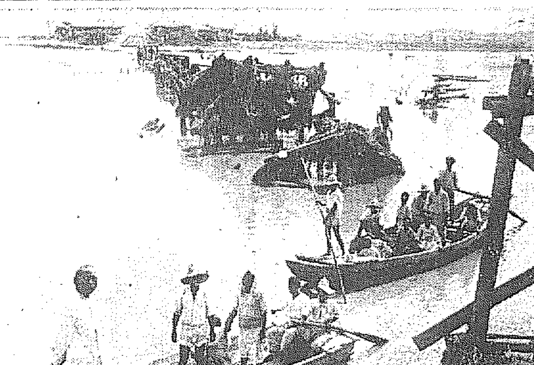
仁川の秋競馬はいよ〳〵十六日から花町埋立地において蓋をあけるが出場馬匹百二十頭、府尹賞、府會賞、朝鮮競馬倶樂部賞もあり殊に新呼び馬が二十頭も出場するので京城競馬の前哨戰としてあきをさくるファンも多くすでに觀戰中に多數ファンが押し寄せ前人氣頗る盛んであるが開會の上は白熱的盛況を呈するであらう(仁川)

不拂ひて逃げ損ひ

京城貫鐵洞金英(三七)は李英(二〇)を妾と稱し五日午後來仁、仁川龍里仁港旅館に投宿したが金は九日朝秘密に逃走し宮日更に鄭某女(二〇)が來仁し李と同宿し食費不拂のまゝ何れにか姿を晦ましたその日林某(三〇)といふ男が來仁し同宿、十二日李と林と共謀の上着物は全部とり出し空鞄のみ殘して逃走せんとする所を仁川署員に逮捕され取調べ中(仁川)

押流された平澤の宮安橋

過般の水害で押流された京畿道振威郡の宮安橋は目下青年會員の手で渡船を行つてゐるが同橋は平澤に通ずる唯一の交通路であるが年々洪水のため被害を蒙り同地方民の困難一方ならず今回これが根本的改築方を當局に陳情することとなつた經費は約八萬圓である(平澤)



慶尚北道

道立醫專校舍十八萬圓で新築

十萬圓は道內民間から寄附 明年度豫算に計上

慶北醫學講習所はいよ〳〵來年度から道立醫學專門學校として經營することゝなりこれが經營を陸續に計上するはずで、總工費は十八萬圓でこの中十萬圓は道內民間の寄附に俟ち殘り八萬圓を二ヶ年繼續事業として四萬圓づゝ地方費が負擔し道立大邱醫院前の官舍敷地に新築するが、十萬圓の寄附は須藤知事時代道評議會が醫學講習所建築として提出した際一札を入れてあるものである(大邱)

比較展へ特產を出品

總督府主催で九月十二日から二十五日迄商工獎勵館で開かれる內外商品比較展覽會に對し慶北からは明紬、蘇布、葡萄酒、ブランデー等を出品する筈(大邱)

矯風會講演會

婦人矯風會大邱支部では本部實務理事久布白落實女史を聘し十六日午後八時半から上町在鄕軍人分會集會所で矯風大講演會を催すことになつた(大邱)

會議所引越し

大邱商業會議所は道との交涉纏まり正式に朝陽館を借り受け十四日臨時評議員會の承認を經たので十六日引越しをなすことになつた(大邱)

うどんそばは八錢に値下げ

その他のものも一、二割方引下げ

大邱の物價は本年に入りて以來平均二割方引下げられてゐるが飲食店方面のみが値下げせず依然暴利をむさぼつてゐるので大邱署ではこれに對し各地の料金を調査した結果充分値下げの餘地ある事を發見この程各飲食店に對し値下げすべきよう警告を發した結果飲食店でも漸く値下げする意が動きより〳〵協議した結果大邱においても一割から二割迄の値下げをなすことに協議纏りいよ〳〵十七日から實施することになり同時に價格表を掲出することになつたそれによるとウドン、ソバは從來十錢のものを八錢に、十五錢のものを十三錢に、二十錢のものを十七錢に、三十錢のものを二十五錢に以上それ〴〵引下げビールなども一割平均の値下げを見た(大邱)

縊死未遂

去る十二日午後十一時頃達城公園內の櫻樹に細紐を吊し縊死を企てた男があつた、幸ひ夕涼みの人が發見して助けたがこの男は府內壽城町手間錢(二〇)で堂々たる運送業を營んでゐたが失敗し多額の負債が出來それを苦にしての結果と判明した(大邱)

バスの値下げ

十五日から實行

大邱府營バスはかねて本府に値下げ申請中であつたが豫定より早くこの程認可の指令があつたので十五日から左の如く値下げを實行したが府民にとつては全くの福音である(大邱)

▲普通乘車券 一回券六錢往復券十錢
▲回數券二十五回券一圓、四十二回券二圓
▲通學乘車券二十五回券九十錢、五十回券一圓六十錢、百回券二圓四十錢
▲貸切車一時間四圓、一時間を增す每に一圓五十錢を加へ三十分未滿はこの半額とす

湯錢値下げ

大邱湯屋組合はその筋の勸告もあつたので十日から一部湯錢値段を改正し從來五十錢で九枚であつた湯錢を十枚とした(大邱)

內地で大持の林檎

今の處無競爭狀態

慶北リンゴ地は內鮮を通じて色物の出廻のトップを切つて居るので阪神方面でも無競爭の狀態で賣行き、七月三十一日に初荷を出し十三日迄にすでに一千百余箱を積出して居る値段は不景氣に祟られ昨年よりザット二割方の安値で一箱(三貫入)上物六圓十錢から御物三圓止りで賣れて居るが今後本場の青森物の出が出だすと更に安値を辿るものと見られてゐる(大邱)

共榮の合併と增資

豫算編成前に實現か

共榮自動車と道地方費との絶緣問題について道當局は各方面に亘つて愼重調査をすゝめてをり共榮自動車會社ではこれに多少異論を稱へるものもあるが大勢はすでに道と手を切ることに決めてをり將來の既得權を保障して貰へば道地方費に二萬圓の出資額を返還し慶北自動車慶山自動車を合併すると同時に增資して事業の擴張をなすべく計畫してをりこれが實現は豫算編成前であらうと見られてゐる(大邱)

江原道

平年作は大丈夫

春川地方の農作物

過般の暴雨で災害を蒙つてゐる春川地方の農作物はその後狀況よろしく、近頃の旱魃さへ長引かねば平年作は充分保證し得る見込みであると(春川)

牛頭水利復舊工事

過般の暴雨による春川牛頭水利組合の被害復舊工事所要經費は、十萬二千余圓を見込んでゐるが、最も急を要する導水路の修理工事は村上組が七千圓で請負ひ、同組では去る七月二十六日から、人夫の拂底してゐる農繁期なので、一等牛一頭その他の經費をかけて、一日五百人からの人夫を使用しつゝ工事を急いでゐるが、目下同組合內の田やり水不通(導水路決潰のため)し、しかも打ちつゞくこの頃の旱魃で、組合員の憂ひは非常なるものがある、然し右工事は十五日頃迄に仕上げる豫定であると(春川)

上半期犯罪統計

江原道管內における本年度上半期の犯罪統計は刑法犯、特別法犯を通じて八千二百六十七件の多きに達してゐるところ刑法犯は前年度より減つてゐるが、思想犯等の特別法犯は百九十九件も增加してゐるのは注目に値ひする(春川)

忠清南道

旅館の値下げ

鳥致院署から通達

鳥致院旅館組合では時勢に順應して自發的に値下げしてゐたが統一がとれてゐないので今度鳥致院署から左の通り値下げを通達して八月一日から實行した

一等旅館特等一泊五圓を四圓五十錢に一等四圓五十錢を三圓五十錢に二等三圓八十錢を三圓に三等三圓を二圓に二等旅館一等一泊三圓廿錢を二圓五十錢に二等二圓を一圓五十錢になほ酒廿五錢ビール五十錢サイダ廿錢へ(鳥致院)

溫陽學組議員選擧

溫陽學校組合議員選擧は十三日午前八時から溫陽公立尋常高等小學校で施行午後四時終了した結果左の如し(溫陽)

六二票 吉田治平
五四票 辻藤芳榮
五二票 林千代吉
四九票 谷山雅一
四七票 澤田源三郎
四七票 深谷定良

ぢ疾 眼科 西村醫院

新灘津納涼大會

花火の打揚げや活動寫眞

鐵道局大田運輸事務所では例年の通り來る十七日の日曜日新灘津錦江鐵橋附近にて納涼大會を開催するとともに諸種の準備を急いでゐるが當夜は午後七時二十分大田發臨時列車を運轉せしめ鐵橋入口の假停車場にて下車し直に鐵道局より派遣の活動寫眞をはじめ多數の打揚げ花火を賞しつゝ當夜の呼び物たる萬燈流しの壯觀を賞する筈である(大田)

若妻の自殺

大田郡杞城面鳳谷里一八四李種寧長男慶熙の妻鄭富年(二〇)は三年前入嫁したが夫慶熙は本年漸く普通學校の六年生ほんの子供であるのに悲觀し去る十三日服毒縊死を遂げた(大田)

競賣

鳥致院の柴田定助氏は今回東洋拓殖株式會社大田支店の申請により公州地方法院で來る二十一日前八時から鳥致院市內およびその附近所在の氏の不動產を競賣せらるゝ事になつた競賣總價格は一萬九千三百七圓八十錢である(鳥致院)

咸鏡南道

金的は誰が射る

居据りのよい椅子五十

お暑い折柄またも官界大ゆれの噂に週末の咸興あたりまで若いお役人達が頸を長くしてゐる。噂の出所は慶南と全北の兩理事官地方課長……京畿道學務課長……學務局の視學官……開城咸興の兩府尹……逝去せる徐忠南參與官の後任……本府編輯官の後任……道視學の新設……各道學務課の增員……といつた樣におよそ五十近い椅子が新しく主を待つことになるので氣の早い連中九月の末だらうか十月初旬だらうかと早手廻しに榮轉の吉報を待ちわびてゐるといふ次第ではある……(咸興)

學事要覽

新しい咸南學事要覽の原稿がまとまりかけてゐる。それによると道內の公立普通學校は今年八十九校となり

▲學級數四七三▲職員四九二(一、現員)▲兒童數男三二、九三六女四、五三九計三八、四七五となる。明治四十三年には道內百四十一個面に僅一校に過ぎなかつたのが二十年經過の今日では一、五八面に一校の割まで普及したのだから文字通り隔世の感がある。この歲計九十萬三千二百八十四圓兒童一人當りの年支出が拾圓平均とは相當重い負擔である(咸興)

畜產技術員打合せ

咸南道においては來る九月十七日から三日間道廳會議室において左記日程により畜產技術員打合會を開く

▲九月十七日知事訓示、諮問事項答申▲十八日打合せ▲十九日

諮問事項は

指示事項

▲從來その郡において實施したる畜產施設中成績顯著なりと認めたる事項及その成績

▲畜牛飼料の需給狀況並將來畜牛增殖を圖るため飼料充實上必要と認むる施設

との二項である(咸興)

講習會

永興郡教員講習會は十六日から三日間德源郡農業補習會は十四日から五日間いづれも邑內普通學校で開催、共に過般十ヶ年の長期講習會で鍛へられた校長さん達の講習會を兼ねた講習である(咸興)

萬引

咸興郡川西面上雲興里韓璜稳(五八)は去る十二日咸興市內不老町布木商某方で綿布二疋萬引の現場を發見され被害者及店員に追廻された末城川江畔で押さへられそのまゝ咸興署へ突出された(咸興)

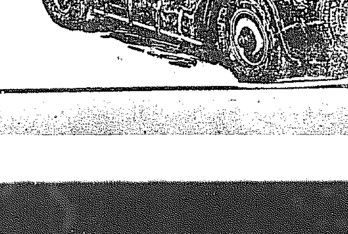
地方人事

▲平岩貞氏(大田郡財務主任) 十三日附公州郡財務主任へ榮轉後任は公州郡百井喜雄氏と決定
▲藤原平南內務部長 十四日飛行機で京城へ
▲石川平北知事 十四日京城より歸任
▲松澤平北內務部長 十五日滿洲へ
▲加藤安東縣憲兵分隊長 十四日發旅順、大連方面へ出張

學ぶには良校を撰べ

本校【活動寫眞教育】獨特

◎施設は滿洲第一
◎卒業生成績斯界第一
◎就職確實紹介
◎免狀得る
◎責任教育



新フォード、新エセックス其他 練習車約十臺

規則書要郵券二錢

開完合宿寄

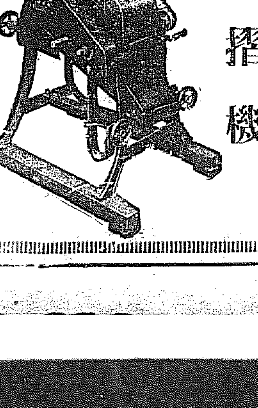
大連北大山通り中四番地

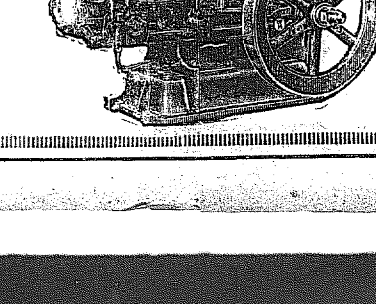
日華自動車學校

電一〇六一二番

終始一貫!! 良品は常に良品なり

ヤンマー發動機 と 瑞光式籾摺機





京城驛前

製造發賣元 山岡發動機京城支店

電話 長本局一〇〇三番 龍山一〇三〇番 振替京城一一五三番

代理店募集

仁川代理店 仲町 仁成商會

簡易揚水機の出現

新案特許出願 國產式揚水機

五尺 八尺 十尺 各種

效率絶大 堅牢優秀 價格極安 在庫豊富

(外交員募集)

(型錄進呈)

京城府若草町 國產商會

京城通信
平澤の一日
京城　一記者

社用を以て平澤に下る。平澤は京城より南行汽車にて二時間程にあり、二里四方と稱する大耕土の中央に位するもと穀物の集散地として盛に將來を囑望されたが長項院への京南線が開通してより大いに伸展を阻まれたといふ。しかも近三年來戸口減の大勢來まり少しづゝにても増加の傾向あり。

×

平澤は振威郡廳の所在地、郡守平澤邑民施政の摘漸く見るべく、邑は水災の善後のごとき着々進行しつゝあつた。たゞ安城川や平澤川の橋梁の落成したるに就いては復舊を急ぐと猛烈。近く當局へ陳情せんと意氣頗る旺いものがあつた。一面の水田は水災にあひ漸く回復したるが今度は旱天にて困り入つたと人々顔をしかめてゐた。あ

×

平澤には盜賊が少い、二年間に强盜十三四件に過ぎなかつた。しかも一月乃至二日にしていづれも逮捕された。平野なるがゆゑに盜賊はにげても脱することは能はぬためである。その他の犯罪は詐欺を以て最多とするがこれは文化犯罪にて仕方のなき點もあらうと警察官は笑つてゐた。

×

だから人道雲の雨をふくんで襲ひ來れるものありしも平澤邑を濡すことなくして去つた。皮肉なる雲よとて人々は苦笑したほどである。平澤はいはゆる不在地主。されば小作條件良好なれば爭議のおこるべき危險は少いといふ。記者は午前八時半京城驛を發し午後六時半京城に入つた。その間に記者はうなぎを味ひカムルチを味ひおはぎ（この日孟蘭盆なるを味はたるが西瓜は水害にて流れ去つたと聞いた（八、一四）

平安南道
最後の通告 何等利目なし
俄に新職工の募集に着手 愈よ持久戰に入る

平壤ゴム職工罷業團は十四日までに就業せねば解傭するといふ工場主側の最後の通告を一蹴して十四日に至るも一名として就業するものなく益々結束を鞏め持久戰を續けてゐるが一方工場主は十四日から何割かの職工が就業をするものとの期待を全く裏切られ一名の就業者もなかつた爲め漸く狼狽し國際ゴム工場だけは當日から新募集した職工四十名で開業したが他の十ケ工場は開業出來ず十五日になつたが職工側の結束が何時まで續くか注目されてゐる（平壤）

檢査所移轉
平南米穀檢査所は從來三和町の穀物檢査所内に置かれてあつたが去る十日受檢者に都合のよい鎭南浦驛前通十七番の二に移轉（鎭南浦）

田作多收競作豫備審査
朝鮮農會平南支部の全鮮を範圍とする田作多收競作會について平安南道では管轄に亘り豫備審査を行つた結果
大同郡大同江面石灣里金用護、中和郡唐井面城里劉乘雙、順川郡慈山面□□里金相柱
の作つた粟を出品することゝなつた本月末から來月初旬にかけて審査される筈であるが出品は何れも反當五石乃至六石收穫の見込みである（平壤）

乘合自動車許可
平壤の我城自動車商會では平壤府船橋里東の大同橋東詰東側道路間から間里水湾橋にいたる二哩間に十錢乘合自動車を經營すべく出願中の處八日附許可された現在では臨時に七人乘乘合自動車で大同橋東詰より船橋里驛在所までは一人五錢區間驛在所を經て水湾橋方面へ向ひ水湾橋迄又はその間で降りた際は十錢の規定で營業を開始し大同橋、水湾橋間十錢の規定で營業を開始し大人氣を呼んでゐるが更に廿日頃から十二人乘を動かすと（平壤）

合財袋
◇……道保安課では郡部乘合自動車營業に大改善を命ずべく調査中であつたが十一日營業者を集め賃金の値下げ及運轉間隔の増設サービスの改善に努む様指示をなすところがあつた

◇……鎭南浦府内穀物檢査官は營業改良指導のため十五日十二名を引率して十二日鎭南浦府内産業組合及井上商、果樹園等を視察

◇……平壤府體育協會庭球部は十六日平壤府綾羅島へ遠征十七日安東縣庭球コートで全安東及新義州と試合を行ふ筈

◇……平壤府鐵道黑人力車夫康任……吉（五二）は十三日朝モルヒネを嚥下して自殺を圖つたが死に切れず更に手足を縛し淸流壁附近の大同江へ投身自殺した原因は生活難

◇……平壤署では十四日午後一時から十用商者納骨を行ひ優勝者には賞品を授與し終つて懇勞會を催した

◇……江西郡咸從面興里普通學校生徒金左福（一一）は十三日同里府水道工事場から不發信管を盜み出し石でたゝいたところ突然爆發し右手及顔部に瀕死の重傷を負ふた

◇……京大京都帝國醫師でありホトヽギス派俳人の日野草城氏は十三日入壤し府内名勝舊跡を見物した後同夜歡迎句會に臨み十四日開城へ向つた

共同墓地移轉協議
鎭南浦府の共同墓地は屢々移轉問題が起つたが適當な場所がないので實現を見ずして今日に至つたが最近三和公園地續きの富田儀作氏所有地が最も適當であり富田氏も府民の希望とあれば寄附してもよいとの意向に堀川府尹は十五日午後一時から三和公園に府協議會員を召集して本問題に關する懇談會を開催協議した（鎭南浦）

盂蘭盆踊り
朝鮮で初めて生れた盂蘭盆踊りは平壤府船橋里實業家原田眞輔氏が修養團踊りを加味して作つた獨特の盆踊りで十四日夜は平壤櫻町西本願寺境内で踊り拔いたが十五日夜は瑞氣山公園上大廣場で夜ふくる迄踊つた＝寫眞は西本願寺境内における踊りと蝟集した觀衆＝

咸鏡北道
十九師團聯合演習
廿一日から開始する

第十九師團聯合演習は來る二十一日から四日間に亘つて羅南を中心に大々的に舉行されることになつたが同演習に參加すべく平壤の航空隊から偵察機四機が二十日午前十時より正午の間に羅南の上空にその銀翼を現はすはずである、因みに二十一、二十二の兩日は基本演習、二十三、四の兩日は各隊初年兵の教育聯合演習に參加するよしである（羅南）

羅南から
◇殺人的暑さ！この言葉は北鮮としては矛盾した言ひ方ではあるが今日までには數回總かされた言葉だ、この殺人的暑さも我北鮮ではあまりにうけなかつた、海想ふる時期も過ぎて今日此頃では涼さが加はつて寝さに惱む人達の一息つくに充分の納涼的氣温に戻つた、北鮮の避暑地を自然にいかしてゐる

◇羅南信行組合問題はかなり根強く喰ひ入つてゐるものゝ如く氏開するところによると問題の根源は購買組織を脱して營業化してゐるといふことにあるが實際の營業をしてゐるとしたらそれこそ大問題だ……

◇地方商人曰く『現金賣を標榜し軍人軍屬以外の者にでも販賣してゐるのに税金も賦課されないでゐるのはこんな不合理な事が羅南以外の地にあらうか軍隊専用の戰術は平時においても商法の上に摘要され參謀の作戰は營業の上に現施されてゐる

黄海道
血迷ふた更生會
飛んだ珍文を郡當局へ

今回南川の一部人士の集合體である更生會では世話人名儀を以て平山郡守及郡務主任にあてた書面即ちガソリン喞筒購入の件及これに附隨せる諸件に就ては南川現下の實情に鑑み尖々の機關を總動員して最も公平の態度を以て迅速に解決せられたし（以上郡守宛）

着任後に四月地方問題は官吏の手腕に信頼今日に及ぶ然るに解決の誠意を示さず進んで實情を研究せず荏苒未解の内に葬らんとする態度には斷じて吾人の忍び得る能はず地方の實情を顧慮し自己の責任を自覺し誠意問題の解決するにあらずんば更に形勢惡化するに至らんこれ吾人の最も憂慮するところなり此際地方實情を研究し私情を捨て儀正公平迅速に問題解決に努むべし（以上郡務主任宛）

以上は原文のまゝであるが抑も更生會は南川長道下氏堀江消防組頭及十村同小前の三氏協議の結果財源を穀物檢査會場問題から穀物商側から五百圓の寄附および商消防費（年額四百圓）等を目的にガソリン喞筒を當時何等郡當局に交渉なく購入した所取扱方法の未熟と當時厳寒の爲め火災の都度出水思はしからざりし結果意外にも面民怨嗟の的となり折柄一方穀物檢査界寄附問題は規則改正と共に廢止されたので五百圓の寄附問題も自然消滅の姿となり、こゝにおいて面制執行規則第四十二條の手續きを踏まざるガソリンポンプは殆んど個人的購入の有様となり而もこれが郡は毫も聴取せぬ方法なく又郡議員間にも反對者ありていよいよ難局に立つた堀江組頭は進退谷り其後局面打開のため大久保元郡手島各氏等と共に作つたものが更生會である、處が更生會の内容は親睦を意味するものでありながら一種の政治團體の如くすべてに干與し或は會の一言一行は市民又は面民全部の聲かの如く振舞ひ今回の如く珍文を送るに至つたものである抑も更生會郡守に對しせられたしとか郡務主任に對し努むべし等の言辭を弄するのみならず文中如何にも郡に責任あるかの如く又それ〳〵の機關を總動員して云々など、恰も監督官廳が用ふる啓示的態度に出ずる等は沙汰の限りであるガソリンポンプを購入せんとするならば宜敷穩和的態度に出でて懇談すべきである況んや前郡議員は此間に處して堀江氏や反對側の井内面協議員等と幾回となく折衝解決を計らんとし交渉したのであるが去る四月下旬關係者一同面に集り前面購入の對策について懇談會を催した席上一同から堀江氏に對し從來の方法の下においては購入せんことを諮つた處、堀江氏はすでに時期を失せし今更購入出來ぬと斷言したので一同は然らばと手を引いてゐたものを今頃又々ガソリンポンプ問題を持出して郡へ購入方を慫慂する等は全く兒戲に類する言動と一部識者間の物笑ひとなつてゐる（南川）

沙里院から
◇今年のやうに、繭の値段が安くては桑代も手間賃もあつたものでないといふので一面には自棄も手傳ひ折角太りかけた桑畑を根こそぎ掘り返して目も呉れぬものが尠くないといふ

◇爲めに夏秋繭の收穫高は自然いつもよりは、うんと減るだらうとは一般の見當である現に沙里院だけに見るも上部から配付された蠶種十枚の蠶種のやりばがなくて大困難を呈したとある

◇如何に値段が安いからとて、根こそぎ掘返へすとはあまりに氣が早い仕打のやうにも思はれるが、然し當業者の身になつて見ると確かに癪だらう、一方の製糸業者にあつては困る〳〵とはいつても糸價が安ければ安いだけ、儲けが出るのだから、生産者の困り方とは譯は違ふ

◇殊に値を見る事の機敏な製糸業者にありては繭の買入値段よりもうんと高い値段で一足お先きに先賣をやつてゐるのだから、如何に糸價が下がらうと安心なもの

◇だから、結局馬鹿を見るのは養蠶家ばかりといふのだから、いま〳〵しがるのは無理がない、之れから見ると向後製糸工場の原料拂底に依る繰業廢止にならなければせめてもの仕合せであらう

水利組合の素描（2）
滿四年を經過した
産米増殖計畫その二

◇ かくて本府は大正九年、産米増殖計畫を樹て、實施したのであるがその後補次事業資金の金利が高率となり、採算上に企業者の苦痛が増して來たばかりでなく施肥や耕種法の改變も思ふ通りに行はれないといつたやうな有様で、實行上にいろ〳〵の障碍が起つて來た。

そこで大正十五年に計畫を更新し新に低利資金を融通して大藏省預金部より融通を受けると共に殖銀東拓をして資金の供給に當らせ企業そのものゝ圓滑を圖る反面事業代行の機關を創設して設計調査、工事監督に萬全を期し、更に、肥料の増施のために、低利資金の融通をなし農事改良を促すなど諸計畫の缺陷を除いて事業の促進を圖るべく周到な方策を進めたのである。現在進行中の計畫はこの更新された計畫であつて、その骨子とするところは、大正十五年（昭和元年）以降十二ヶ年をもつて事業資金三億五千五百三十萬圓を投じ三十五萬町歩の土地改良事業を行ふと共に畑作の米作化を行ひ、灌漑の改良及び施肥その他の農事改良を施し八百十七萬石の米の増收を圖るものである。この増收のうち約三百萬石は鮮内の需要に振り向けられ、約五百萬石は内地へ移出して現在の移出高五百萬石を一千萬石としやうといふのである。

◇

一代の總監と謳はれた故下岡忠治氏が成歡眞瓜で下痢した腹を抱へながら關島あたりまで行脚した間にすつかりはぐゝまれたのがこの計畫なのである。獨眼龍渡邊定一郎君が、全鮮商議聯合會代表として東都の眞中で例の鐵腕を張りあげ中央政府に迫つたのも昨日のやうだつたがもう十年となつた。下岡氏は成歡眞瓜を喰ひそこねたのがもとでこの計畫の議會通過を見ずして死んで仕舞つた。しかし死の瞬間までこの計畫が氣がかりであつた。下岡氏の没後案外ひねくれものや、わからずやの多い議會と戰ひながらこの計畫の完成に全生命を投げ入れたといふ熱意に動かされたものが相當多かつたといふことも事實であらう。とにかく下岡氏をして名總監の名をなさしめたのはこの産米計畫をもつて第一とする、春秋の筆法を以てすれば一顆の成歡眞瓜は下岡氏をして不朽の名を殘さしめたともいへるし、又貴衆兩院を動かして産米計畫をなさしむともいへやう、又産米計畫の確立は渡邊定一郎君をして朝鮮の代表的名物男として東都にその勇名をほしいまゝにせしめた、以來我渡邊君は朝鮮の問題が起る毎に内閣に押しかけ首相をはじめ關係大臣室で鐵腕を張りあげる役目を買つて出ることが恒例となり、今では中央政府への陳情要望一手引受どころとなつて仕舞つた。

しかし乍ら産米計畫は故下岡政務總監に負ふところが多いとは言へその成立に對する功勞は下岡氏のみが獨占すべきものではない。その裏面に關係官民の少からぬ努力と苦心が拂はれてゐることを忘れてはならぬ。その後に於てもこの計畫が進行するにつれて、關係官民の苦心はまた實に一朝一夕に語り盡せぬものがある。特に水利組合の成立より貯水池の用地買收を完了して工事を入札に附するまでに地方官廳が傾める苦心、工事に對する代行會社や請負業者の努力等あげ來れば産米計畫そのものが、朝鮮における近來の大事業だけにその計畫を根幹として、動く諸機關の偉大にして且微妙な作用は外の人の夢想だにもゆるさない處が少くない

◇

そも〳〵朝鮮における水利事業はこれを大別して三つとすることが出來る。第一番に着目されたのは流れ放題の河川の氾濫地帶として荒れるにまかせた荒蕪地帶に防水堤を築いて開畓することであつた、その地價の低廉なことや、用水の取入れが比較的容易な點からも採算的の企業として第一に選ばれたのである。この種の工事は洛東江や漢江の沿岸によく見受けられるところであるが何れかといへば余り面白い結果を得てゐないやうである。區域内の地味こそ多年の洪水で上流から流して來た肥料分の堆積により比較的豐饒ではあるが、洪水時における河水の流域地帶が著しくせばめられたことは水利事業その者が時に堤防を破壊される等の危險に瀕ずるばかりでなく、水利工事地以外の地方において不測の慘害を與へるに至つたことも否定出來ぬ。從つて、河川の改修を考慮に入れずして計畫されたこの種の事業はあまり成功してゐるとは稱しがたい。更に又畑地を水田に變換する計畫であつたものがさて竣工して通水してみると、その豫定地が昔の河床の上に表面だけ土壌が堆積したものであつて、用水は直ちにその場で浸透して地下水と變じて仕舞ひ、ずつと離れたところで湧き出すなどいふ失敗もある、次に既成畓の灌漑改善を主目的としたものが起つた。これは工事完成後の増收率こそ他に比べて少かつたけれども、事業そのものが頗る安全なものだつたので概して成功したと見て差支へない◇

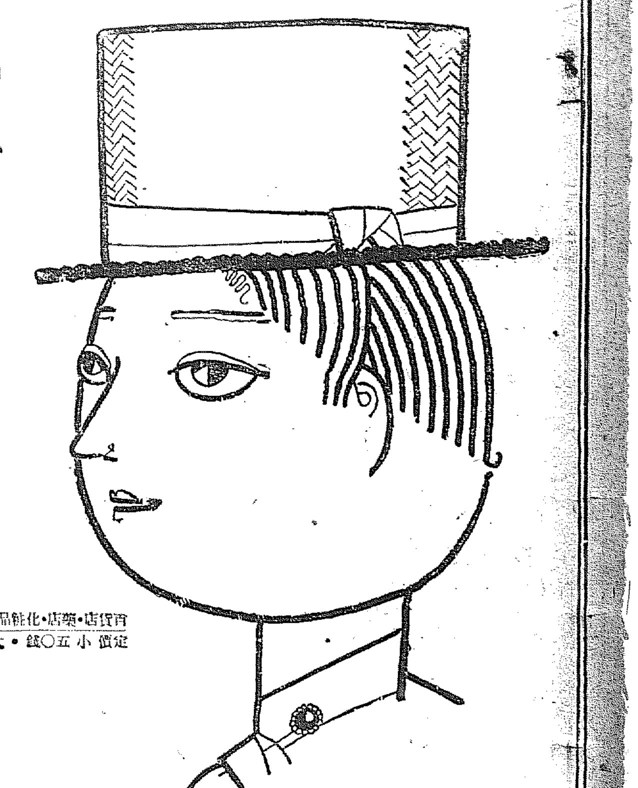
次に起つたのが開墾干拓事業である。これは工事費が頗る大きなものとなつたのみならず除鹽作業と灌漑水との關係などで技術上にもあまり成功とは稱しがたいものが少くないやうである、もと〳〵朝鮮には近代的の水利事業といふものがないではなかつた。しかし鏡を呈しはじめたのは何といつても産米計畫が樹立されてからのことである。そして産米計畫の進行に伴つて發達して行く朝鮮の水利事業は世界的に有名なものとなつて仕舞つた。畑地の灌漑においてこそイタリーや、ジヤバ等が進んでゐるに相違ないとしても二六時中水をそゝいで米を作るといふ特殊な水利事業においては朝鮮は先づ第一人者である。その計畫の大規模なことにおいて、その數が多いことにおいて、經驗が豐富なことにおいて、技術が進んだことにおいて、朝鮮の上位に坐るだけの資格を備へたところは先づないといつて差支へあるまいかくてわれ〳〵は朝鮮獨特の發達を示した水利事業に少からぬ矜りを持つと同時に、この誇るべき事業の内容をあまねく世に紹介することもわれ等の責務の一つでなくてはならぬ。さわあれ、周知の通り過去における朝鮮の水利事業はその悉くが成功してゐるものではない、否寧ろ當局が理想として描いたやうな組合はまだ殆んど一つも出來てゐないといつて差支へないのではあるまいか。産米計畫の進み行く半面にはいろ〳〵な失敗が行はれた。明かに不正工事と認められたものも絶無ではない。しかも更新された計畫の第二期の進行を見せ、計畫樹立と共に着手された組合は未だその收穫から事業費の償還期に入らんとするものが多數出かけてゐる今日、その長所をたづね、失敗のあとを顧みて、將來の戒めとすることも强ち徒爾ならざるものがあると思はれる。以下すでに完成した水利組合の實際について順を逐ひながら、極く簡單ながら檢討しつゝ素描を試みることにしたい。

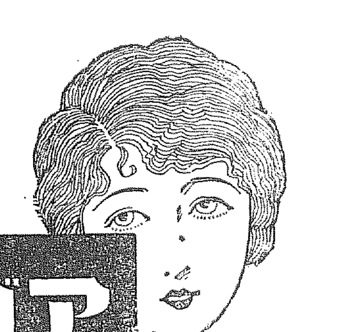
痔　ヘミルチン
痔の治療を最も手輕に樂に迅速に治癒の目的を達す新藥
坐藥　軟膏
大阪市東區道修町二

名物　リンゴカステラ　大田　田中堂

雨が降つても之さへあれば……大丈夫
登録商標 天狗印……強固無類
棕櫚表 及び 棕櫚マット 田植用縄
其他棕櫚製品一式卸問屋
紀伊棕櫚表株式會社滿鮮營業所
大田驛前（電話二二九番）
畑商會
カタログ進呈

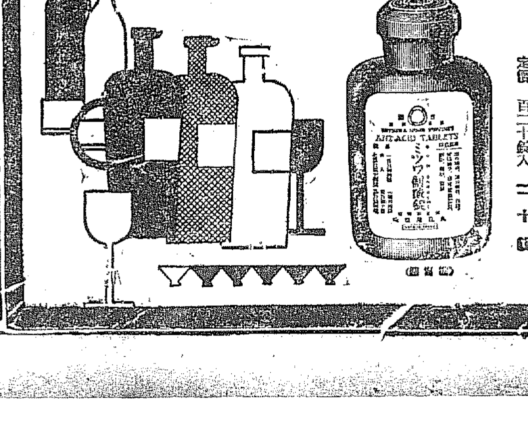
鋼鐵・銅・鐵・管・道具・鉛
土木建築材料
パイプ・機械・工業用附屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長一二三三番　振替口座釜山一三三番





醫學博士　佐藤小五郎
内科一般
特に　呼吸器病　循環器病
京城本町二　佐藤内科院　電本九〇七番

資本金　壹千五百萬圓
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黄金町二丁目
同　新龍山支店
同　龍山支店
京城府元町二丁目・電話龍山一八番

惡酔の苦しさ！宿酔の不快さ!!
酒の過飲　惡酔　及び菓子の過食等に確實なる效あり
ミツワ制酸錠
顧問監督　理學博士藥學士　小平　勵氏
例へば、其時の事情止むを得ず飲み過し、或ひは飲み過さなくても何と無く身體違和を覺え、或ひは胃部がムカ〳〵し、或ひは嘔くなどの如き場合に、本藥を飲むと、酒精の惡作用を免れて氣持は快く成ります。又飲んだ時には何等苦痛を覺えなくても、翌日になつて宿酔を來たし、鈍き頭痛を訴へ食慾の進まぬ際にも、本藥を用ひれば、之を治して爽快に活動する事が出來ます。尚、酒の爲で無くても、酸い曖氣の出る胃酸過多症や急性胃加答兒又吐瀉症などで、惡心く嘔氣を催し若しくは吐き或ひは胃部に疼痛を覺ずる場合などにも良く效きます。
定價　百二十錠入　二十錢
▲適應症候
酒の惡醉　酒の過飲　菓子の過食　宿醉　胃酸過多症　急性胃加答兒　惡心　嘔吐　胃痛　吐瀉症　等
ミツワ家庭藥三十二方の説明小冊子あり御申越次第送呈
販賣舗規定送呈

◎ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

三十有餘年の經驗と洗煉された技術の結晶

ライオン齒磨

口腔衛生要訣を提げて
敢て江湖の御淸鑑を乞ふ

去る大正二年以來、齒牙の保健を强調して、有らゆる機關を通じ、有らゆる方法を以て、專心健康體の建設に精進し來つた我ライオン齒磨本舖の口腔衛生運動は、幸に江湖の同情ある理解と、有力なる支持の下に、益々順調の發達を遂げて、愈々光明に輝いてをりますのは、我社の寔に欣快とし且光榮とする所で御座います。

されど、我等の微力なる、素より及ばざる所多く、今後猶一層の努力を要するものあるを痛感する次第で御座います。

時恰も新涼を迎へむとして、我社の口腔衛生運動は、再び活躍の第一線に立たむとしてをります。依つて茲に其先驅として、我社推奬の口腔衛生要訣を提げて、敢て江湖の御淸鑑を乞ふと共に、各位の御協力を切望して已む能はざるもので御座います。

蓋しこの要訣が、我同胞の總てによつて具體化せらるゝ日こそ、即ちむし齒絶滅の時であることを確信するもので御座います。

口腔衛生要訣

一、齒科醫に齒科保健上の指導を受ける事

子供は三ケ月に一度、大人は一年に一回必ず齒の健康診斷を受ける事。殊に子供は六歳臼齒に注意して早期治療を徹底せしむる事。大人は齒石除去を勵行し、齒槽膿漏を豫防する事。ムシ齒を治療し咀嚼を完全にする事。

二、齒磨齒刷子の撰擇使用法を誤らぬ事

之は齲蝕並に齒槽膿漏の豫防に極めて大切である。我社は此精神を體して研究を怠らず、常に品質の絶對優良なる齒磨を社會に提供すべく努力して止まないのである。

齒刷子は最新式のライオン型、骨製にして刷毛の質、植ゑ方並べ方等總てに於て口腔衛生上合理的のものを必要とする。齒刷子の使用法は、「上下運動」して、上の齒は上から下へ、下の齒は下から上へと磨く。

三、子供の時から齒を磨く事

此良習慣を子供の時から實行すれば、乳齒も永久齒も保護される。特に大切な六歳臼齒のムシ蝕を豫防することが出來る。

四、夜寢る前に齒を磨く事

之は齲蝕豫防の最良策である。朝磨く丈では不十分である。ムシ蝕は睡眠中に出來るもの故寢る前に齒を磨くがよい。

五、食物と其咀嚼に注意する事

甘味の强い物、齒に附着し易い物は、控え目にする方が良い。もし食べたら、其後で必ず齒を掃除する事。

食物は十分に咀嚼する事が大切である。噛めば噛むほど消化が完全に行はれ、榮養となつて腸より吸收される。

口腔衛生の實行に ライオン齒磨を必要とする理由

◎齒牙琺瑯質に對する效果

ライオン齒磨の粉末は、特に膠密な澱粉を經たもので、その粒子は微細緻密を極め、齒牙の表面を形成する琺瑯質に對して、酸の腐蝕作用を防ぎ、物理的にも化學的にも申分のない清掃作用を營みます。

◎齒齦及び口腔粘膜に對する效果

ライオン齒磨は、有力なる收斂作用と適度の刺戟とによつて、齒齦の血液循環を盛にし、その組織の緊張を佳良ならしめ、抵抗力を强くする力を與へます。

◎口中の細菌に對する效果

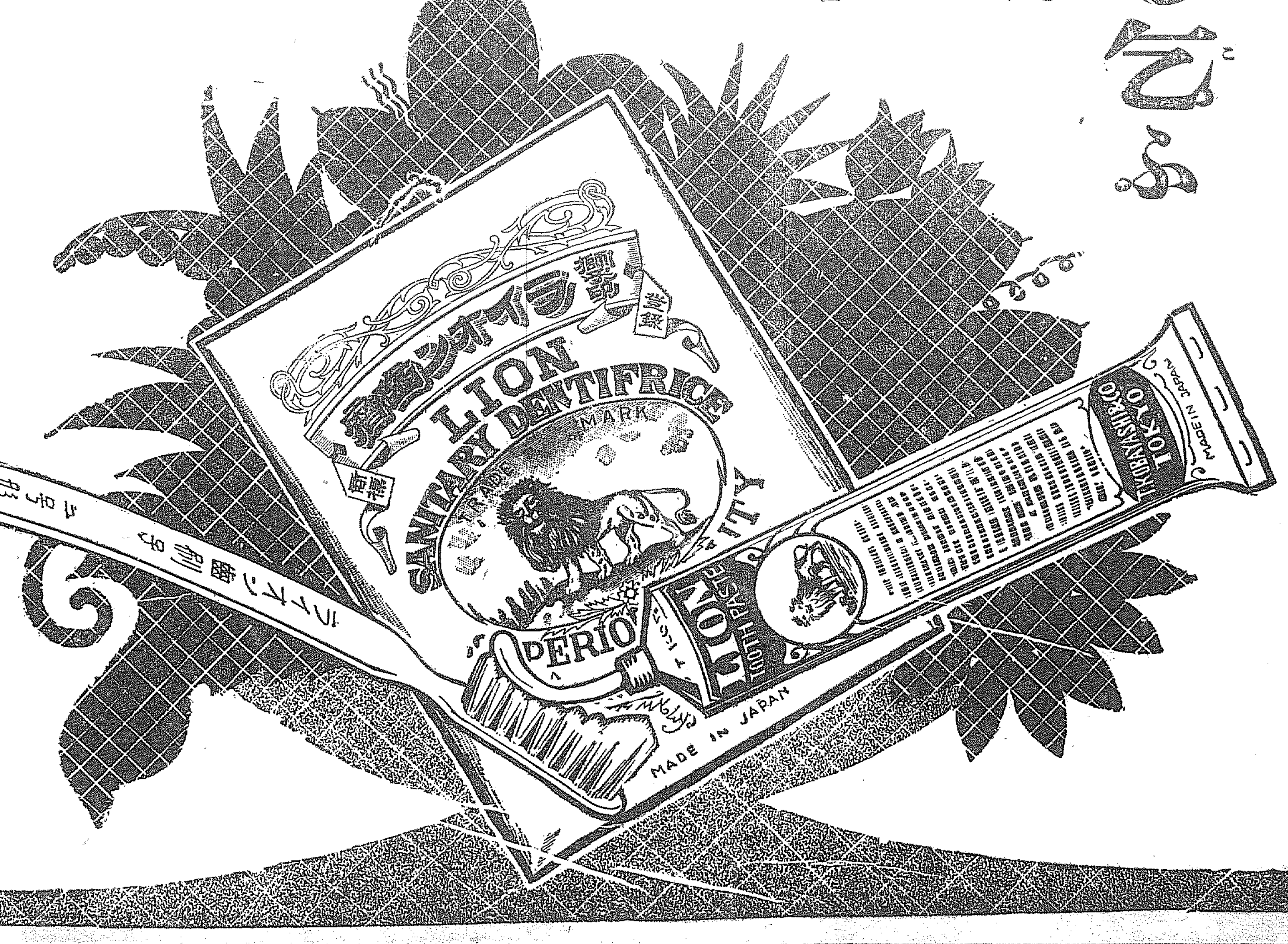
ライオン齒磨は適度の殺菌作用を持つてゐますから、口中に存在する雜種の黴菌並に細菌に對して、その效果を現します。又、齒牙の表面に附着する齒牙沈着物を除去して、齲蝕及び齒石を豫防します。

◎唾液腺の活動に對する效果

ライオン齒磨は、唾液腺の活動を助けて、その機能を高め、所謂『自淨作用』を促進して、酸の發生を防止し、齒と齒との間や齒刷子の屆かない隙間や、齒の全面を清掃して齲蝕を防ぎます。

貴重なる體驗と、洗煉された技術と、最新科學との成果

ライオン齒磨は、三十有餘年齒磨製造の一途に、努力精進を續けつゝある會社が、貴重なる體驗と、洗煉された技術と、常に最新の學理とに依つて、光輝ある完成の域に達せしめた純良無比の品で、斯界に於て斷然最上位を占めるもので御座います。



ライオン齒磨本舖

株式會社 小林商店

東京・大阪・名古屋

せみとり

今秋の師團對抗演習
近代の科學戰展開
兩軍の士氣既に横溢す

秋氣さはやかな京畿平野を一大戰場として展開される師團對抗演習は十月九日より十一日まで三日間南軍司令官統監の下に、參加部隊は東軍（軍司令官川島義之中將）第十九師團、西軍（軍司令官〇〇中將）第二十師團を基幹とし、これに平壤飛行隊および高射砲隊內地から無線電信隊、鐵道隊、裝甲自動車隊、鐵道軍隊、飛行隊の外目ざましい活躍を行ふ特科部隊の外、在鮮後備兵若干に至るまで兩軍に配屬され朝鮮軍司令部の非常なる苦心の下に計畫中で、新兵器の粹を集めて近代戰の精髓を發揮させようとしてゐるが、從來の陣地的演習戰に重きを置かずして、現下日本陸軍戰術の中心なる新兵器による機動的作戰に重點を置き臨時目前に主力部隊の運動を如何に巧妙に行ふかを試驗し、また演江渡河戰の成績を重視することになるらしい

一帶は戰雲深く垂れこめ戰機全く熟して九日午前よりまづ斥候戰が始まり、夕刻となれば兵力劣勢と思はれる東軍は各個擊破のいはゆる內線作戰に出るものとみられる。十日は拂曉より峠陣地を中心に猛烈なる遭遇戰が各所において開始されるが、結局要害を破せず東軍不利に陷つて軍司令官は漢江右岸〇〇里附近を中心とする山嶽一帶に最後の陣地を築き乾坤一擲の一大決戰を試みる作戰が樹立し、一部の後衞隊を殘して總退却をなし、漢江橫斷を敢行するものとみられる。これに對し西軍は時を移さず追擊するであらうが日沒前後で敵軍の偵察十分ならざるため一まづ攻擊を收めて同夜は敵陣を綿密に偵察し、十一日となれば西軍司令官は全軍に對し總攻擊命令を發し一方東軍司令官はあくまでも最後の陣地死守を命令し、ことに漢江を挾んで兩軍主力の大會戰が開かれ、あらゆる新武器を利用する最後の猛烈果敢なる大激戰が展開されるであらう。これを以て休戰となるはずであるが、兩師團各部隊の將兵は本年六月入營の初年兵に劣らぬやう教育に熱心となり、また第二十師團は各部隊とも漢江或は大同江等において渡江演習をすでに試みてをり、兩軍とも攻擊精神充實、士氣旺盛を極め對抗演習を今や遲しと待ちうけてゐる

怨みの刃傷
食刀やシャベルで六名に斬り付く

【光州電話】全南光州郡大村面〇〇里朱萬植（四〇）の弟李萬甲は去る六年前胸部を患ひ病死したので、その兄萬植（二）は從弟なる東谷面〇〇里某（二）の祈禱によつて病死したものと思ひ込み、恨みを抱いてゐたが、去る十月七日午後八時半頃鮮式食刀シャベル等の兇器を以て李萬植方に至り同人妻（二）外四名に斬りつけ重輕傷を負はせた、急報により駐在所巡査は現場に驅けつけ鎭撫したが部落民も集まり一時は中々の騷ぎであつた、李萬植、金雲市の兩名は重傷を受け加害者朱は現場において逮捕され目下取調べ中

北鮮醬油
增資の紛糾
專務引致さる

【羅南特電】北鮮醬油株式會社は今回の增資問題に端を發し株主側の反對もかひなく增資に決した、これがため問題を惹起し「從來觀ぬ株主の意見を容れず、それより會社の整理を撤底にせよ」と株主側では委員數名をあげ重役と折衝を重ねてゐたが、結局增資に決したのでその後社內の空氣險惡を呈してゐたが、依然ある問題のため羅南社長は八日、專務奧谷氏は九日何れも辭表を提出した、十二日羅南署の手は遂に專務取締役奧谷文吉氏を羅南署に引致し嚴重に取調べをつゞけてゐるが、問題だけに、相當波紋的に波及すべくみられ、關係者は前後策に腐心してゐる

合同毛織の
社金を横領
その他の罪狀の數々
藤田氏の豫審終結

【東京電報】前東京商工會議所會頭藤田謙一氏等にかゝる合同毛織事件は十五日東京地方裁判所染田豫審判事の手で豫審終結したが藤田謙一氏にかゝる罪狀は左の如くである

（一）、藤田は金原典吉に對し自己の財政窮乏を訴へ同人の手でこれと賴み昭和二年十月から十二月にかけ合計四萬圓を引出して費消し

（二）また東京毛織株式會社（合同毛織の前身）の專務たる地位を利用し毛織物の關稅撤廢運動に名を藉り自己の業務上保管してゐる社金を大正十五年一月から昭和二年までの間にかけて合計十二萬五千圓を着服費消した

（三）藤田は曾て神戶鈴木商店から恩顧を受けた關係上同店の窮乏を救ひ以てその恩に酬いんと昭和二年一月から三月までの間に東京毛織振出し名義の約手百萬圓以上を發行し無擔保にて鈴木商店に貸付け結局會社に三十萬圓の損害を蒙らしめた

（四）前記の背任橫領の犯罪發覺から自己に對する前記の如き假拂金記載の部分を抹殺し假拂金內譯に關する書類等を隱匿せしめ東京地方檢事局にこれ等の提出を求められるや改竄して巧みに逃れんとしたもので

内鮮中等
野球大會

釜山體育協會主催の內鮮中等學校選拔野球試合は既報の如く參加チーム十一校にて十六日午前八時より釜山グラウンドにて開始された、この日夜來の雨は漸く晴れて、定刻午前八時各參加チームの堂々たる入場式を行ひ、蔚知事の始球式に次いで宮崎體育協會長の挨拶があり、豫定の如く谷慶南知事の鮮かなる始球式に依つて東萊商業對小倉中學の第一回戰の火蓋は切つて落された

東萊商4　小倉中3

東萊商業は積極的に攻擊して終始小倉中學を壓迫し四對三にて勝者となる

龍山中15　豐國中1

龍中(先)	303007２	15
豐中	0001000	1

（コールドゲーム）

仁川商7　柳井中5

(先)仁商	003200200	7
柳中	001211000	5

愈よ明十七日(日)午後二時半より　於京城運動場
慶應大學　全朝鮮軍　陸上競技大會

觀覽料　普通　五十錢　學生　二十錢

主催　朝鮮體育協會　京城日報社

咸北の出水
鏡城郡交通杜絕

十二日以來の豪雨で咸北における出水被害は橋梁流失、茂山郡內四ヶ所、鏡城郡內一ヶ所あり、同方面に對する交通は當然杜絕の外なしと

強制期間滿了と共に
起訴に決定す
收容中の乾氏外二氏

【東京電報】強制收容中の乾、岡部、山本三氏は引續き東京地方裁判所檢事局で取調べ中なるも強制期間滿了と同時に起訴に決定した

顧問辯護士も
取調べを受く
乾氏に絡る事件

【東京電報】乾新兵衞氏は旭日生命に關する背任事件につき桃山判檢事の取調べを受けてゐるが、これと前後して石郷岡檢事は十五日午前乾氏の法律顧問辯護士某を任意召喚取調べを行つた

八田氏を召喚
乾氏の參考人として

【東京電報】東洋製鐵會社取締役八田熙氏は乾新兵衞氏にかゝる事件の參考人として十四日午後檢事局に召喚長時間の取調べを受けたが同氏は元渡邊家の總支配人格だつた人である

R一〇〇號
カナダの東端を飛ぶ

【ニューヨーク十四日發電】カナダ大西洋會社のエンプレス・オヴ・オーストリア號よりの無電によると同船は十四日午後零時半カナダの東端ベル・アイル島の東方百二十哩の海上を悠々飛翔中のR一〇〇號を見たと因に同飛行船は十三日午後八時半セント・ヒューバート出發ロンドンに向け歸還飛行の途についたものである

全國中等野球
靜中5　愛商4

全國中等野球第二日目不戰勝者第二回戰靜岡中學對愛知商業戰は午後二時四十分より靜中先攻にて開始、スコア左の如し

(先)靜中	000500000	5
愛商	000000400	4

修養團街頭
運動　明十七日夜

修養團京城支部では明十七日午後七時半南大門前に團員集合、出發朝新町より鮮銀前を長谷川町通りへ行進、八時府廳前に到着、こゝにて

團歌、體操、講演、萬歲

等のプログラムを濟して八時五十分府廳前出發行進、九時鮮銀前にて解散する由

往十里纛島間
郊外鐵道進捗

往十里、纛島間は交通祭く一日に千人も往來するので、鐵道局では往十里驛より纛島、邑内間二哩六分に軌道を施設し、工事着々進行中であるが、過日の水害や土地問題について豫定の如く工事が竣工しなかつたが、九月中旬には出來あがる豫定であると

咸鏡線復舊

【羅南特電】朝川梯洞間の水害復舊手間どり、十五日午前八時清津發京城行き第〇〇列車は現場一キロ間を徒步連絡なし、二時間半遲れ午後四時六分城津を通過した、午後四時十五分城津通過の第〇〇列車より開通する

陸の王者(慶應)の
猛者連入城す
十七日全朝鮮軍と
華々しく一戰

陸の王者慶應陸上競技選手一行二十三名は關忠を滿面に現はし淺野監督、柴田主將引率のもとに十五日午後八時五十分入城した、慶大軍は翌日のもとに南滿洲一圓の雄將と轉戰しその余威を驅り元氣一ぱいで入城したのである、一方慶應軍を邀へ撃つオール朝鮮軍では半島の猛者をすぐつて連日京城運動場トラックに諸岡、蛭田兩監督、網干主將の統制の下に猛練習を續けてゐる、かくて半島の陸上競技史上を飾る一大對抗戰は十七日午後二時半分から京城運動場で華々しく行はれる、慶應が朝鮮軍の猛襲を一蹴して陸の王者の名をほしいまゝにするか、はた朝鮮軍が半島の名譽のために陸の覇者をホームグラウンドに迎へて見事粉碎し去るか、正に見のがし得ない一戰である

何今十六日は午後六時半から京城運動場に於て練習を行ふ筈である

淺野監督語る

私達が年來の希望でありました、朝鮮遠征も實現に朝鮮體育協會の招聘により來征するを得たのを喜んでゐます、朝鮮來征に先だち滿洲一圓に連戰して參りましたが、內地と異る氣候は若輩選手にとつて大敵であ りました、全滿洲との戰ひですが、幸ひ豫想は充分に勝算がありましたが、二三選手が腹痛のため出場不可能となつてチームに稀な缺陷が出來ましたことは實に殘念でした選手一同も漸く旅行にはなれて參りましたし、元氣も回復しましたから全力を擧してオール朝鮮軍と鬪ひ必勝を期してゐます、オール朝鮮軍は實力の猛者も多士濟々でありますし、今回の一戰に苦心もしてゐます

けふ歡迎會
京城三田會で

慶應義塾大學陸上競技部選手一行を迎へて京城三田會では今十六日午後二時半から京城ホテルに於て歡迎茶話會を開催することとなつたが、會員および在城塾生多數の出席を希望してゐる、なほ出席者は午前中に本町釘本商店內京城三田會事務所（電話本四九、本二七七四）へ申込まれたいと

慶應陸上競技部の入城
＝昨夜京城驛ホームにて＝

第一艦隊に
腸チフス發生
患者二十八名に上る

【橫須賀電報】橫須賀軍港に碇泊中の聯合艦隊艦隊旗艦陸奧をはじめ、伊勢、加賀、赤城、羽黑、那珂等二十八名に上り、海軍病院は大混雜を極めてゐるが、關係艦者多數ある模樣で各軍艦からの排泄物はそのまゝ海中に放棄してゐる關係上、病菌傳播の恐れあり、海軍では十五日から軍港內に於る水兵の水泳を禁止し防疫に苦心してゐる

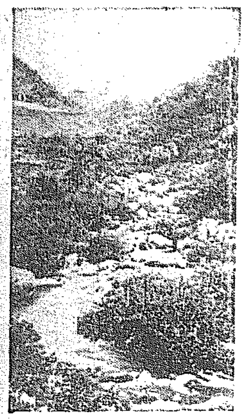
醫博濫造の
弊をのぞく
臨床教室員と基礎
研究室員を明確に
城大での新しい試み

醫學博士の過剩はしばしば問題にされてゐるが京城大學醫學部では近く發布される事になつてゐる學位令の出現を前にしてこの問題について種々研究してゐるが最近從來醫學博士の過剩を非難する主要な理由として、內科婦人科外科などの臨床醫家の中に、研究上至便な時間に博士論文を完成し得る可能性の多い基礎醫學を研究して『博士號』をとるものが多く、この弊害は、永く開業してゐる醫家の中にも、若いチャキチャキの博士の開業するものに刺戟されて醫者商賣の手段として二、三年基礎醫學研究室に通つて博士になるものがあり、しかも一般患者には、その學位は何れもその臨床醫家の專門の研究から得たものとして臨床上の信用も倍加してみられるといつた狀態なのに鑑み今後は大學內部では、臨床教室員と基礎研究室員とを、明確にして、臨床教室員で、基礎研究室に通ふことなどは嚴禁する方針をとることになつた。これがため城大からは今後は名實共にその專門に實力ある醫學博士が輩出するわけで頗る期待されてゐる

夏の高原（中）
身の毛がよだつ
名人虎狩りのはなし
高原に熟れてる山葡萄、山莓
三防幽峽を訪ふ
松本勇

その頃また京元線が開通しなかつた頃だといふ時分だから大正十一年頃の話だ、三防に渡邊米吉といふ佐渡の金山から來た鑛夫がゐたさうだ、なかなかの鐵砲打ちの名人でちよいと出て行つたかと思ふと鬼の六、七疋は捕へ歸るといふ位、兎、狸、ヌクテ等兎ばかりぢやない、鹿、ヌクテ等もどんどん逃つて來る、しまひには本職の鑛夫の方を忘れて獵獸許

これは今でも部落の人々に語り傳へられ崇拜がられてゐる話だ、ある秋の夕まぐれ、部落の幽班の息子が釋王寺の川原で遊んでゐた、處が何時來たものか川向ふに小牛大の虎がギロギロと少年をにらみつけてゐる、アッと叫ぶと共に少年は家へ驅けづり歸つた、家ではよもや虎が下りて來るとは思つてゐなかつた。虎は上の方へ下りて來たことはあるが虎は初めて、さてはいよいよ鐵道の開通で虎のゐる處がなくなつて道を失ひこゝへ出て來たものだらう、こんな騷ぎの中へ渡邊さんが鹿や兎を携へて山から下りて來た、『何だと虎が出た？』渡邊さんの足はすぐ川岸へと飛んだ、何を思案してゐるのか虎は相變らずこつちをにらんでゐたが、渡邊さんの鐵砲を見るや山も張り裂けんばかりの聲で猛り立て躍りかゝらんず身構へ、こはいもの見たさに押しかけた連中もふるへ上つてゐる、こだまする銃聲と共にほにほ狂ふてゐた虎はドサリと前へのめつてしまつた、で今でもこの部落の人々はその時の



こはさと渡邊さんの勇敢さを讃ひ偲さを秋が來ると語り合つてゐる

◇

足は藥水湯共館から喉狩りで慣かしい思ひ出、スキーで知名な二つた高原へとよぢる、暑さを忘れてゐた聞から玉なす汗が流れる、高原へ達したリュクサックを下してむすびを解いた、高原を傳ふ風は涼しい、赤犬腸にしか見られないがなきもせずに草を喰つてゐる、向ふの丘が高いやうだ、一番高い丘へ行つて見やう、又リュクサックを背負ひ込んで名も知らぬ四、五寸位の高山の草を蹴散らしつゝ高い丘へ行く、こゝで又一しきり胸がすくやうな深い呼吸をしてこんどは下を見る、はるか向ふの二本の線路を玩具のやうな汽車がそれでも煙を吐きながらあへぎあへぎ上つて來る。自然といふものは大きいなア等と今更のやうにこんな感歎詞が出る、處が又疑問に入つたのは私の今坐つてゐる丘よりか向ふの丘が高いのだ、よし來た一番高いあの丘へ行かう、又驅け上つた、また駄目だ、それよりか向ふの丘が高い、でももう元氣がない、これがほんたうに高原を訪れる人々の繰返すことだらうと思ふかくて丘を降りる、ちよいとつゞいた方一尺程の石ころがごろごろとても大した勢ひで落ちて行く、縮み上まりない、瞬間イヤ若しかして下に人でもゐたらと今度は恐いこと又しなやうに責め立てられる──僅に山葡萄の青い房が下つてゐる、山莓が熟してゐる子供の頃の事が思ひ出されて二つ三つついばんで見たが、その頃のやうな美味がない

こんな句が出た……（寫眞は渡邊さんが虎を獲つた蓬萊川附近）

ころがれる峽間の石や山莓

親が納涼中に
赤ん坊大火傷
鐘路の火事

府內鐘路六丁目八ノ二製菓業李某方から十五日夜十一時頃出火、母屋全燒したが、その石油から發火し二坪を燒き（損害五十圓）赤ん坊は頭と右腕に火傷を負ふた、發火と同時に東大門署員出動消防の部員と消防手と協力消火に努め、隣家の屋根（損害五圓）の一部に延燒したが、零時半鎭火した、長男義煥は東大門署員が救ひ出し東大門婦人病院に收容手當を加へてゐる

兩高商野球戰
鐵道局友

曾野球部主催の名古屋、長崎兩高商野球戰は十六日午後四時より京城グラウンドにおいて開催されることに決定した

民政少壯議員提唱の
歲費減額問題
裏面に有力閣僚
豫算編成期迄に具體化か

【東京電報】民政黨少壯代議士の歲費減額申合せは表面上の問題でこれが裏面においては有力閣僚の策動あり、殊に明年度豫算においても相當の節約を余儀なくされ、官吏俸給減にまで移らうとしてゐるのに鑑み井上藏相の苦心せる財政整理方法である、併し表面上飽まで少壯代議士の申合せとし徐々に黨議にまで持ち込み政府にこれを要求し結局政府も已むを得ざるものとして承認し明年度豫算編成までには何等かの形式を以て具體化するものと見られてゐる

百太さん寄附

本券當方の百太こと佐藤ヨシさんは十二圓

陸上競技大會
觀覽券　販賣所

本社竝びに朝鮮體育協會主催慶應大學對全朝鮮軍陸上競技大會はいよいよ明十七日に迫つた。觀覽券は市內左記の箇所で本日より一齊に前賣を開始することになつたから希望の方は最寄の所で買求められたい。○何當日は京城運動場入口でも前賣すること

となつてゐる

▲ブレイガイド（本町二丁目）
▲盛文堂新聞店（長谷川町）
▲シノサキ文房具店（本町一丁目）
▲大和軒本店（本町一丁目）
▲大阪屋號書店（本町二丁目）
▲鶴屋幸運山（本町二丁目）
▲京城運動具商會（南大門通二丁目）
▲三光堂運動具店（安國洞）
▲東亞婦人商會（鍾路二丁目）
▲德元本店（鍾路一丁目）

水害義捐金

（朝鮮社會事業協會本部取扱八月十九日午前十一時迄の分）▲八十六圓八十錢城大文學部職員一同▲七十六圓二十錢同法學部職員一同▲一圓大阪金周卜▲一圓八十錢鐵道局京城工場員一同

合計　百六十一圓八十錢
累計　一萬七千百七十七圓十一錢

（京城府扱八月十四日受付）▲七圓王仁鎬一九俣府榮町吉村二十圓全羅北道官吏有志▲十二圓中央物產株式會社職員一同

合計　三十九圓
累計　四千四百八十六圓五十八錢

七月末
國債總計

【東京電報】大藏省發表、七月末の國債總計は六十億三千五百四十九萬三千圓にして前月末に比し一億二千三百七十八萬九千圓の減少でその內譯左の如し

（單位千圓）

內債	四、四九八、九八七
外債	一、五三六、五〇六

外に大藏省證券一億圓あり

日本勸業銀行の姉妹會社

債券相場

（九日ヨリ八月廿一日マテ）

[illegible]

●全鮮一の安い利息

簡易貸付……左記各種の諸債券內御申込次第無料查定

○國債勸業債券、復興債券、擔保にて即時金融。一枚以上、何枚でも取扱ひ遲滯なく死藏せず御活用下さい（利息）千圓以上、日步二錢二厘、百圓以上、日步二錢三厘

●來月くじ債券の豫約賣……（時價にて賣約）僅かの手付金で當選が樂しめる方法……

千圓當り	勸業債券	五十二回	手付金七十五錢
二千圓當り	同	六十八、六十九、七十一回	同 七十五錢
三千圓當り	復興債券	四回	同 八十錢

●毎月くじの樂しめる福合せ債券……

○松の組……（勸業十三回券六枚）……賣値五十五圓五十錢
○竹の組……（復興六枚）……同四十九圓八十錢
○梅の組……（勸業十二回券二枚）……同六十三圓四十錢
○菊の組……（復興十回券六枚）……同六十三圓五十錢

●月賦賣……樂しみ多くて最も手軽な貯蓄方法……毎月僅かの拂込で御好な債券を一枚以上何枚でも御賣します

●御注意……左表の賣値で致します　弊社は外交員を絶對に一名も使用致しません　弊社の外交員或は出張員と稱する不正商人あり御注意を乞ふ

京城府南大門通二丁目百二十一番地（殖銀前）（本店東京）日本勸業銀行筋向フ

日本勸業證券株式會社京城支店

電話光化門九七三番・振替口座京城一二九七番

建築土木機械電氣各科　晝間部夜間部生徒募集

中央工學校

小學卒一期中學卒二期に入學試驗あり　新學期始業九月八日　規則書請求せば送る　高等工學校に於て　東京神田中猿樂町五番九段二三一番

年數御相談

恩給金融

確實一貫親切第一

森田耕

第一回配當公告

京城府北米倉町一〇六番地破產者戶城商事株式會社京城地方法院昭和二年破第二號破產事件ニ付第一回配當ヲ爲ス

一、配當ニ加フヘキ債權ノ總額金參萬參千貳百九拾七圓七拾八錢也

一、配當スルコトヲ得ヘキ金額金九千六百參拾九圓貳拾八錢也

其ノ他詳細ハ破產裁判所ニ於テ閱覽セラルヘシ

右公告ス

昭和五年八月十五日

京城府黃金町一丁目二十一番地

破產管財人辯護士　置鮎敏宏

丸テントの商店

丸　テント　石

天幕　船舶用具　帆布品種々　製造販賣

大阪市西區江戶堀南通一丁目

丸石テント商店

電話櫻川七四一七番（カタログ進呈）

洗練せる京城荷札

本町四丁目（電本二一七七番）

券りや身になる其都に今日も迄いとはやく午時

內科・小兒科

小林病院

院長　平山浮蓮

旭町一丁目（電本六九八・二六九四）

入院室　チフス、赤痢、猩紅熱等

ノクマ式南京虫液

京城府水標町九四　合資會社旭洞商會　電話光化門一八六四番

尺八

製作並に小賣、及修繕

其他一般修理も迅速御依頼に應ず

特約店　旁集中越次第迅定價表進呈

喬岡市西中洲尺八病院　伊藤秋水

京日案內

一行七字詰　一日五十錢

三日一圓四十錢　五日二圓十錢

金拾錢増

求店

男子二十歲前後　內地人委細面談

身元保證人要

京城本町二丁目　近藤金物店

貸洋館

六宅八室附二階建住宅地下室水道電燈設備完全賃貸八〇圓外に賃三丹二非二丁目新築　詳細東四軒町四八朝日屋へ

緣談

身元秘密調査　其他探偵一般

京城府本町一丁目　日本生命ビル二階　京城人事調査所　電話本局二一六四番

ほね

つぎ（うちみ・くじき）治療所

明治町交番より入る　入院隨意　發武館柔道術　電話本局三四一七番

恩給

長期又は普通金利低下短期一般手數料低收取り京城府若草町五六番地　恩給地方電話金融

電本二三六三番

南京

虫にモリス　どんなにたくさんでもモリス殺虫劑一定定價一瓶六十錢　黃金町丁目　森本藥局

熊本

の名物丸じ治療院で　東京府下の丸じ治療院京城出張所　七番組　吉田松本　三越花の前　本町　山本滿治

特別案內

ばい毒專門　りん病

京城本町警察署前電話本局二一五〇番

和田醫院

戀愛黒點　山本不如丘

（149）　挿畫　嶺田弘

初戀は夭折する（二）

ばアやの聲で淵子は目がさめた。頭がズキズキと痛んだ。

『先生、お客さんですよ』

『さう、何時なの』

『八時一寸前です』

『まア……』

淵子は重い頭をあげた。

『どなたなの、お客さんは』

『山路さん、おつしやつたが……』

『ね？』

淵子が吃驚してとび起きた、が初めて昨日打つた電報を思ひ出してハッとした。

『ばアや、私が困るつて云つたの』

『先だ、おやすみですつて云つたら、おこせくとおつしやりましたよ』

『下へお通ししておくれ』

淵子は進まぬ心で床を出た。洗面するのもいやいやに二階を下りた。鏡に映る顏がまつさをだつた。かみを一寸なでつけて下の座敷へ出た。

『電報を見たから、すぐにとんで來たんだ、おどかしてはいけないよ』

山路は應接間からすぐにタキシーをとばして來たのだ。一向不愉快の樣子はなかつた。それが淵子には却つて都合が悪かつた。

『失禮しました。考へぬいた揚句です。どうか許して下さい』

淵子は神のさばきの前に出るやうに敬虔な態度だつた。

『何をいつてるんだ、今になつて』

『山路さん、私本氣で申し上げたのです』

『どうしたんだ』

『私今迄思ひ違ひをして居ました。かくさずに申し上げます、どうかおきゝ下さいまし。私あなたにお目にかゝつてから女性の本當の心になつて、あなたをお慕ひ申すやうになりました。それ迄はどなたにも一時の浮ついた、そしていはば浮き草の空に消ゆる迄の戀をして居ました。あなたには私女として目をさましていたゞきました。そしてあなたを戀しながら本當の女性になつて居ました。私二三日前思ひがけなく或方にお目にかゝりました。その方は私の初戀の方だつたのです。私の初戀は育つひ……』

淵子は一寸山路をぬすみ見た。

『ふん、それから』

山路は無感情の語調で後をうながした。山路が無感情なのが却つて淵子に恐怖を高めた。が淵子は一心にこの恐怖心を拂ひのけて續けた。

『あなたにお目にかゝつて、私女の本心に立ち返りましたが、そして女の本心であなたを戀ひつてゐるのだ、と自分でもかたく信じて居ました。それをあの人に逢つて見ると、私の女性として戀してゐたのは、實はあなたでなく、ほんとはあの人だつたのを知りました……』

まもなく、失禮して居ました……』

淵子はあらゆる勇氣をふるひ起して此處迄はいつた。戀してみた男の前に、別な戀を語すのは、今迄の淵子は一向に恐れもおのゝきもしなかつた。が今山路の前にこれだけの事をいふには、くり返しくり返して、ともすればくじけんとする決心を、とりつくろはなくてはならなかつた。

『ふうん……それでどうしたつて云ふのだ』

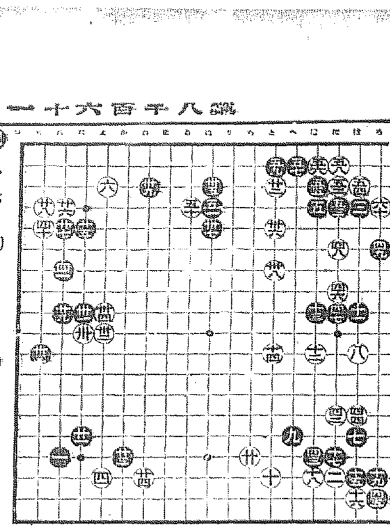
『ですから、お別れの電報をさし上げましたのです』

『それで、お前はおれと別れたい、その男につきたい、かう云ふのか』

山路の顏には紅がさし、すぐにそれが消えて蒼白く唇がブルブルと顫動した。

圍碁新局（三）

先　飯田春治（二段）　坂口常次郎（初段）



一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

廿七　れ七	廿八　ろ十八	廿九　ろ六	三十　に四	三十一　へ二
三十二　に十四	三十三　に八	三十四　る四	三十五　は三	三十六　に二
三十七　ほ十六	三十八　に九	三十九　ぬ四	四十　ほ三	四十一　と二
四十二　は十四	四十三　に六	四十四　に三	四十五　ほ二	四十六　ろ四

讀者らん

▲先頃京畿道の一議員が財政難切拔策として領土賣却の意見を提唱して大いに笑殺されたところが今また他の某國が同じ財政難から領土賣却の意向を新聞紙が報じてゐる、貧乏の程度は解らぬが夜逃しみの話題には成り得る、領土擴張を一途に國力の進展とのみ考へてゐる耳には青天の霹靂でもあらうがわれ等は企業者がシンジケートでも組織した交渉に應すべき程度の興味をしか感ぜしめられぬ（片チウハ）▲京城府の自轉車鑑札引換に印が道府名義のまゝだもの、役所にて間違ふのこと道ふはずだ、すでに名義變更届がしてあるにかゝはらず前所有者の印が必要、前所有者がいない中を使ひの者は半日を費す結構……

府内に轉任するから可なるもすでに他へ轉任して居たら何とする？五十圓以下の醵金を徴集するといふお役所は中樞府民は時間が勿體ない世はスピード時代、飛行機にそして民衆的に（一府民）▲十四日の困る世帯、トビとでもものなら金冠堂のキューがよい一どで私も家族も治りました（全治者）▲昭和二年八月五日より同八日迄の京城日報、朝鮮新聞、朝鮮日々新聞大阪朝日大阪毎日いづれも朝刊共保存御持の方御見せ下さい（死南洞六〇番）▲御不幸父は御家庭の御都合の方の幼兒を御預かり養育致して差上げませう（電話本局一番申田）▲小學校教員の檢定試驗を受けたいと思ひますがいつごろあるので御座ひませうか又試驗課目および其程度はどんなもので御座いませうか（すみ女）▲どなたか中學講義錄の三年程度のものから御譲り下さる方は御座いませんか發行所はどこでも宜敷いのです。すなは成綾に志す者の獨學指針をお知せ下さい（孤島生）▲私は毎夜一時間位私しの内まで御出で下さつて御面倒見て下さる御方はありませんか（光化門二〇二八番）▲朝鮮内で飛行士試驗を受れる所は無いのでしようか（お尋ね生）

今日の新刊

（鍾路局圖書部）

（和文部）六華（第六卷八號）柳樹見之▲朝鮮南部植會報（第七號）大石平五郎▲京城興信所報（第六七八號）日下部景勝▲立琴（第四號）宮内修次（鮮文部）▲新少年（八月號）申明均▲京郷雜誌第六九一號編發春

出版界

▼無線通信（八月）東京市神田區錦町三ノ一全國無線電信協會三十錢
▼ビジネス（八月）經濟誌（東京市神田區美土代町一ノ三一東京府商通信社）二十錢
▼朝鮮警報（八月）龍山大島町二ノ二三その社十五錢
▼教育時論（一六二五號）デューイのソヴエット教育觀（淺野研眞譯）學生のマルクス主義化（寺田彌吉）その他（東京市麴町區二番町六二開發社十八錢）
▼考へ方（六八號）東京市神田區一つ橋通町考へ方研究社九錢
▼復興（八月）京城櫻井町一の三九その社二十五錢
▼滿洲短歌（八月）大連市楊樹臺二九六滿洲郷土藝術協會三十錢

演藝映畫

中央館

マキノ節キネ

拾日初日映畫界問題の首士萬突風的要求！！嶄新一號映畫を誇る江戸城總攻め鑑！直選の……何か彼女に然らしめたか矢端雨衛大名諭ブロ文學公理に次ぐ林房雄氏原作高見貞衛努力作品

都會双曲線　拾卷

主演　歌川八重子、浦良寬太郎、藤田林太郎

一年の半生活より出での一作品は本當のアツピールを……

江戸城總攻め　八卷

▲古き一切の時代映畫を清算せんが爲めに……
▲新しき時代映畫の進路を示唆せんが爲めに……
▲長羅撮影所の總動員だ……
（犠牲特別料金　階上五十錢　階下三十錢）

浪花館

八月十三日ヨリ二日間

京山圓玉一行

久しく當地にてラヂオ放送して御馴染の京山圓玉……

大正館

八月十二日より改築落成記念特別……

松平長七郎　全八卷

東亞倶樂部

十六日より二日間……

天狗騷動記

マッターホン

アルプス峻峰の大悲壯劇　主演　ルイズ・トレンカー氏　マルチーニ・ラヤアルバー氏

喜樂館

競艶總合戰

佐渡おけさ

朝日座

本町五丁目電本二三六八番

八月十二日ヨリ向フ七日間毎夜午後七時ヨリ

素人淨瑠璃大會

オキシヘーラー

萬國專賣特許英、米、佛、西班牙、中華

オキシヘーラー

發明者は世界の王たる　東京牛込　前島震太郎士

永久に疾病の根源を治す醫學的機械で何等の補給を要せず永久使用の出來るもので御座います……

私は昨年十一月以來……

オキシヘーラー

研究特許事賣局
同同　器入吸　一ーラーヘシキオ
鑛物カルシウム　錠劑

京城府黄金町　奨勵會朝鮮支部（本舗東京）

吉岡定男商店

電話　本局一〇五番　振替京城二三〇五番

印

全完　養鶏飼料

定價表、説明書進呈

東洋畜産興業株式會社

京城府龍山通二丁目

日の出は東より　瓶の出は畑より

親切・迅速・安價

畑硝子製造所

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

美味滋養の强壯飲料

化學工業博覽會銀牌受領　國産優良品東京博覽會優良國産賞牌受領

强壯補血興奮作用卓絶　香味色佳良滋養力偉大

定價一壜　金二圓（內地以外は郵稅を加ふ）

（現品縮寫圖）

ミツワ規那鐵葡萄酒は、小川博士……强壯料規那並に鐵分を特殊の操作により配合し、美味滋養の天然葡萄酒を基礎とし、之に周到なる用意の下に醸造せるもので完全なる吸收性と消化性とを保有し、規那鐵及葡萄酒の滋養强壯の力を遺憾なく發揮すると同時に、天然の佳香美味を具へ、何人の嗜好にも適する優秀無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人に榮養補給の目的を以て滋養料として◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色蒼白め艶の無い人
一、生來虚弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱い人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病（瘰癧）に罹つて居る人
一、肺結核や腸結核其他慢性の病にて衰弱の永く續いて居る人
一、手足が冷えて寢つかれぬやうな纎弱い人
一、痩細けて居る人
一、食事の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、勉强又は勞働と疲れた人
一、老衰して居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に襲はれて居る人

◎ミツワ石鹸本舗　（東京市下谷區二長町營業所　振替貯金口座東京七一〇番）　丸見屋商店

賣捌　和洋酒食料品店・藥店・雜貨店。最寄に販賣店なくば直接御註文あれ（郵券代用二圓以下差支なし）

代理店　釜山榮町一丁目二十七番地　福榮商會

飲むと直ぐ効くタンセキの藥パパリン錠

東京小石川　大林榮舖

ヘチマコロン

化粧料化したし明發らか水のまちへ

君に捧げるこの一瓶　あなたに贈るこの一瓶

永久に若く　美しきお肌のために！

お化粧下　白粉のとき水に
お髭剃のあとに
日やけ　アセモ止めとして
蒸タオルの香水として

大瓶.50 小瓶.30 新型 45　東京　天野源七

醫學博士　山本誠一先生　推奨

御園石鹸

御園石鹸

小兒の柔肌にも全然刺戟なき純良の品質　芳香高く使ひ心地爽快！

大阪商船汽船出帆

仁川出帆

朝鮮汽船、大阪行（釜山木浦經由）
△週刊丸　八月廿四日
△大順丸　八月十三日
△十四城丸
△海天丸
△運水丸
△名古屋丸
△青海丸
△平和丸
元山出帆
長崎、鹿兒島　東京丸　八月廿八日前九時
國長丸　八月十四日

内地各港出帆主要航路

浦鹽、雄基行　十八小野丸　八月二十日
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　山東丸　八月十八日
香港行　神戸　......

京城代理店　朝鮮運送會社
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇二一番

尼ヶ崎汽船仁川出帆

伏見丸　仁川、群山、木浦、尾ノ道、阪神　八月二日
城山丸　群山、木浦、尾ノ道、阪神
栄木丸
生木丸
吉丸

尼崎汽船部　岡崎汽船會社代理店　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

大連天津直行（大連航路接續）
○仁川発　須磨丸

鎭南浦發

日鮮海運株式會社
東日本北海道（釜山、木浦經由）
樺太行

仁川發

國際通運仁川出帆

阪神、名古屋、武豊
慈久丸
第二宗海丸
第十九宗海丸
東裕丸
第十六宇和島丸

協同海運株式會社

國森信汽船出帆

江華、延安、平壤、甲山、阪神、牙山、陽城、泰安、群山、
（日附）
森信汽船株式會社

仁川定期出帆　朝鮮郵船

（博多行）　芝浦丸　九月六日
咸北丸
清津、雄基各港連絡
定休日　一日、十一日、廿一日

仁川出帆　代理店國際通運支店

東京行　長白山丸
大阪行　漢江丸
長崎、三角行　靈南丸
大連行　平安丸
鎭南浦行　咸鏡丸
海州行

木浦出帆　代理店國際通運

東京行　長白山丸
大阪行　漢江丸
濟州島行　咸鏡丸
多島海行　平安丸
仁川行
釜山上海行

雄基出帆　取扱店大池回漕店

東京西鮮行　長白山丸
東京北鮮行
大阪西鮮行
大阪北鮮行
長崎三角行
鹿兒島行
北浦行
上海行

元山出帆　代理店國際通運支店

東京行　長白山丸
大阪行　清津丸
浦塩行
雄基行
西湖津行
宇品大阪行

日本郵船出帆

歐洲行　香取丸
桑港行　靜洋丸
濠洲行　熱田丸

▲右之外各地共臨時寄港ヲ取扱ヒ居候

朝鮮郵船出帆　取扱店釜山本店

忠清行
全羅行
濟州島行
統營行
馬山行
大邱行
濟州島行

京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社

釜山支店　元山支店　仁川出張所　京城代理店

仁川汽船出帆

海州行　直行　毎日出帆
延安行
仙寧行
群島行
唐津行
德積行
外浦行
瑞山行

仁川府本町四丁目　仁川汽船會社